

現代の 国語

1



目次

※ダイジェストでは、囲みの教材を紹介しています。

1 豊かに想像する

詩

朝のりりー

谷川 俊太郎

22

物語

竜

今江 祥智

26

2 わかりやすく伝える

説明

読み方を学ぼう ① 説明文の基本構造

ペンギンの防寒着

上田 一生

44

クジラの飲み水

大隅 清治

48

書く

漢字のしくみ ① 活字と手書き文字・画数・筆順

レポート 調べたことを整理してわかりやすくまとめる

漢字を身につけよう ②

56

3 ものの見方・感性を養う

物語

読み方を学ぼう ② 人物相関図

空中ブランコ乗りのキキ

別役 実

66

随筆

文法の窓 ① 言葉の単位・文節の関係

字のない葉書

向田 邦子

80

4 論理的に考える

書く

読み方を学ぼう ③ 行動描写

随筆 体験に向き合い意味つける

漢字のしくみ ② 成り立ちと部首

私の読書体験

本を読むことのおもしろさ

又吉 直樹

94

漢字を身につけよう ③

96

5 古典に学ぶ

説明

読み方を学ぼう ④ 三角ロジック

一〇〇〇円の価値を考える

新教材

八木 陽子

98

話す・聞く

言葉発見 ② 接続する語句・指示する語句

スピーチ 構成を工夫して魅力を伝える

漢字を身につけよう ④

110

解説

月を思う心

116

古文

竹取物語

118

漢文

古文の読み方 古典の仮名遣い

コラム「このあたり」ってどのあたり？

新教材

野村 萬斎

132

漢文の読み方 訓読の仕方

漢字のしくみ ③ 漢字の音と訓

138

コラム 漢字文化をアレンジする日本の力

新教材

142

漢字を身につけよう ⑤

144

令和7年度版『現代の国語 1』

▶教科書の特徴を動画で紹介しています。

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07gkpr/movie/>



6 情報を関係づける

解説	マンガ情報の扱い方……新教材	146
図表	防災に関するデータ……新教材	148
記録	「みんなんでいるから大丈夫」の怖さ……山村武彦	150
書く	行事案内リーフレット 必要な情報をわかりやすく伝える 言葉発見3 方言と共通語 漢字を身につけよう⑥	154

7 読みを深め合う

詩	それだけでいい……杉みき子	162
書く	読み方を学ぼう⑤ 詩の表現技法 言葉発見4 比喩・倒置・反復・対句・体言止め 詩 思いや発見をリズムに乗せる トロッコ……芥川龍之介	165
小説	読み方を学ぼう⑥ 情景描写 芥川龍之介の世界……新教材 読書活動② 私が選ぶこの一文……新教材 漢字を身につけよう⑦	172

8 視野を広げる

説明	意味と意図——コミュニケーションを考える……川添愛	190
書く	読み方を学ぼう⑦ 要約 意見文 根拠を明確にして考えを述べる 文法の窓2 単語の類別・品詞 漢字を身につけよう⑧	198

9 振り返って見つめる

小説	少年の日の思い出……ヘルマン・ヘッセ 読み方を学ぼう⑧ 語り手・視点 漢字を身につけよう⑨ グループ新聞 一年間の自分とクラスを振り返って……[歌] 緑黄色社会	206
書く	文法のまとめ	230

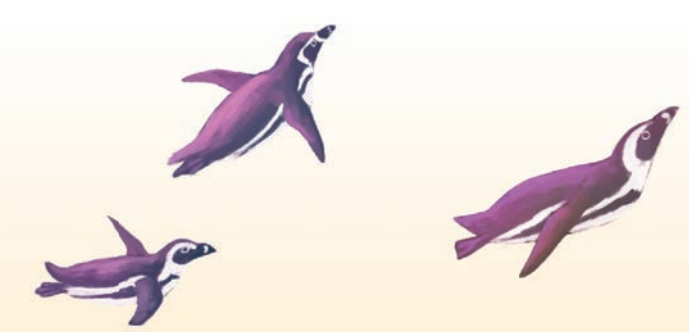
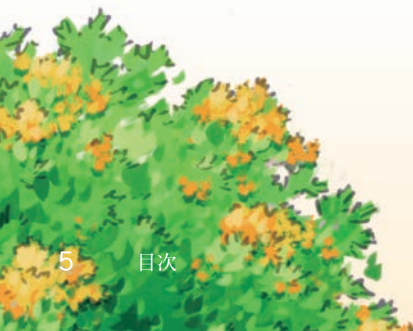
資料編

読書の広場

小さな図書館……	244
日本十進分類法／本の構造……新教材	250
小説 電車は走る……重松清	252
小説 おじいさん……新教材	258
説明 玄関扉……渡辺武信	266
説明 食感のオノマトペ……早川文代	270
随想 この小さな地球の上で……手塚治虫	274
古文 古事記……	280
落語の世界……	286
落語 桃太郎……もとしいづみ	288
日本文学名作集……	292
小倉百人一首……新教材	296

参考資料

著作権と引用	メモを活用する……	302
質問の仕方……新教材	話し合いの形式を選ぶ	306
辞典を活用する	手紙・はがき・メールの書き方	310
原稿用紙の使い方・推敲の仕方	読書感想文の書き方……新教材	314
学習用語辞典	語彙の広がり	318
五十音図とローマ字	一年生で学ぶ漢字字典	328
一年生で学ぶ音訓	小学校六年生で学習した漢字	330
常用漢字表音訓一覧	常用漢字表付表	344
二次元コード参照先コンテンツ一覧	「読み方を学ぼう」一覧	358
折り込み		



書く

領域

話し言葉と書き言葉	漢字	語彙	文や文章	言葉遣い	表現の技法
情報と情報との関係			情報の整理		
伝統的な言語文化		言葉の由来や変化		読書	

						ア	目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする。
						イ	書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考える。
						ウ	根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。
						エ	読み手の立場に立って文章を整える。 [表記・語句の用法・叙述の仕方]
						オ	根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。

編集	意見	創作	案内	随筆	引用	説明	言語活動	教材名
グループ新聞 一年間の自分とクラスを振り返って	意見文 根拠を明確にして考えを述べる	詩 思いや発見リズムに乗せる	行事案内リーフレット 必要な情報をわかりやすく伝える	随筆 体験に向き合い意味つける	レポート 調べたことを整理してわかりやすくまとめる			
222	199	168	154	87	58			

◎は重点をおく項目。

各教材冒頭の「目標」と対応しています。

◎調べて集めた情報を整理して、伝えたい内容を明確にする。

◎レポートの構成を理解し、表・グラフ・イラストなどを効果的に用いて書く。

例 P58「レポート」

各学年の冒頭に「領域別教材一覧」を設け、各教材でつきたい力を明示し、1年間の見通しをもって主体的に学習できるようにしました。

話す・聞く

領域

話し言葉と書き言葉	漢字	語彙	文や文章	言葉遣い	表現の技法
情報と情報との関係			情報の整理		
伝統的な言語文化		言葉の由来や変化		読書	

						ア	目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討する。
						イ	考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係に注意して話の構成を考える。
						ウ	相手の反応をふまえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する。
						エ	必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめる。
						オ	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。

取材	紹介	紹介	意見	質問	言語活動	教材名
編集会議	私を選ぶこの一文	スピーチ 構成を工夫して魅力を伝える	グループディスカッション 話題や展開にそって話し合いをつなげる			
222	186	110	36			

◎は重点をおく項目。

各教材冒頭の「目標」と対応しています。

◎話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。

◎必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめる。

例 P36「グループディスカッション」

領域別教材一覧

つきたい力を確かめよう

各学年の冒頭に「領域別教材一覧」を設け、各教材でつきたい力を明示し、1年間の見通しをもって主体的に学習できるようにしました。

読む（文学）

◀領域

読む（説明）

◀領域

読む（文学）							読む（説明）							知識・技能 情報の方 文化言語	思考力・判断力・表現力 つきたい力	
話し言葉と書き言葉	漢字	語彙	文や文章	言葉遣い	表現の技法		話し言葉と書き言葉	漢字	語彙	文や文章	言葉遣い	表現の技法				
情報と情報との関係		情報の整理					情報と情報との関係		情報の整理							
伝統的な言語文化		言葉の由来や変化			読書		伝統的な言語文化		言葉の由来や変化			読書				
															文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握する。	
	○		○	◎	◎										場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉える。	
							◎	◎	◎						目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈する。	
	◎	○	◎												場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈する。	
◎		◎			○	○						○	◎		文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える。	
◎					○	◎	◎	○							文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする。	
【小説】 考えを伝え 合う	【小説】 考えを記録 する	【詩】 考えを伝え 合う	【随筆】 考えを記録 する	【物語】 考えを伝え 合う	【物語】 考えを伝え 合う	【詩】 考えを伝え 合う	【説明】考え をまとめる	【説明・記 録】考えを まとめる	【図表】考え を報告する	【説明】考え をまとめる	【説明】考え をまとめる	【説明】考え をまとめる	【説明】考え をまとめる	【文種言語活動		
少年の日の思い出	トロッコ	それだけでいい	字のない葉書	空中ブランコ乗りのキキ	竜	朝のリレー	意味と意図	「みんなでいるから大丈夫」の怖さ	防災に関するデータ	一〇〇〇円の価値を考える	ペンギンの防寒着	クジラの飲み水		教材名		
206	172	162	80	66	26	22	190	150	148	98	44					

各学年の冒頭に「領域別教材一覧」を設け、各教材でつきたい力を明示し、1年間の見通しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎は重点をおく項目。

各教材冒頭の「目標」と対応しています。

目標
文章の構成や展開など、読み手にわかりやすく伝えるための筆者の工夫を捉える。
段落と段落の関係に注意しながら、文章の内容を読み取る。

☑ P48「クジラの飲み水」

各学年の冒頭に「領域別教材一覧」を設け、各教材でつきたい力を明示し、1年間の見通しをもって主体的に学習できるようにしました。

この教科書の使い方

確かな言葉の力をつけるために

教科書全体・各教材の構成を示し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのステップを、生徒自身が自覚しながら学習に取り組めるようにしました。

この教科書は、必ず学習する「本編」と、必要に応じて活用する「資料編」の二部構成になっています。本編は、全部で九つの単元を配列し、効果的に言葉の力を身につけられるようにしています。資料編には、読書用の教材である「読書の広場」を収録しているのに加え、実践的な方法や社会生活で役立つ知識をまとめています。

読むこと

学びの道しるべ

ステップ1 目標の確認
目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

ステップ2 構造や内容を捉える
情報を整理・確認して、文章の構造や内容をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

ステップ3 読みを深める
文章を詳しく読み、対話を通して内容や構成・表現の仕方についての理解を深めます。

ステップ4 自分の考えを深める
文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

ステップ5 学びを振り返る
自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

+α 学びを広げる
ステップ1〜5までの学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりします。

主体的・対話的で深い学び

見通し

振り返り

読み方を学ぼう

「読み方を学ぼう」には、思考力・判断力・表現力を伸ばすための方法が示されています。他教材・他教科等での学習、日常の読書に活用しましょう。また、「読書の広場」にも、学んだ「読み方」を活用できる教材を配列しています。

読み方を学ぼう 2
人物相関図
「空中ブランコ乗りのキキ」における人物相関図の例
1 主人公を中央に大きく書く。
2 登場人物を書き出していき、
3 主人公との関係を矢印や線で表し、その大小、形、色などを工夫する。
4 「仲間」「ライバル」など、主人公との関係を言葉で表す。

学びの道しるべ
目標
1 この物語の登場人物を書き出し、キキとの相互関係を整理しよう。
2 宙返りに対するキキの思いを、次の四コマの場面ごとに捉えよう。
3 キキはなぜ四回宙返りに挑戦しようとしたのか、考えよう。
4 キキが四回宙返りに挑戦したこと最も影響を与えた人物は誰だろうか。整理した登場人物の中から選び、その理由とキキに与えた影響について話し合おう。
5 キキの行動や考え方についての自分の考えを、100字程度の文章にまとめてよ。書いた文章をもとに話し合っ、互いの考えを共有しよう。
学びを広げる
あなたもキキの立場なら、おばあさんからももらった小瓶の水を飲んだらどうか。A 飲む、B 飲まないのどちらかを選び、理由を次の条件に従って書こう。
条件1 「A」「B」という言葉を使って書くこと。
条件2 五十文字以上、八十文字以内で書くこと。

物語「空中ブランコ乗りのキキ」



解説動画

「読み方を学ぼう」一覧

Table listing various reading strategies and their application pages.

巻末の折込みには、「読み方を学ぼう」の一覧をまとめています。繰り返し確認しながら、活用しましょう。

語彙を豊かに
理解できる語句と使える語句の量を増やし、語感を磨くために、さまざまなテーマで教材に関連した語彙を取り上げています。巻末の資料編には、「語彙の広がり」を掲載しています。

思考の方法
情報と情報との関係を捉えたり、考えを整理したり深めたりする方法を各教材の学習活動と関連づけながら取り上げています。16ページ〜20ページには、「思考の方法」の解説と一覧を掲載しています。

学習内容に即した「読み方を学ぼう」「思考の方法」「語彙を豊かに」を使って学習を進めていくことで、国語はもちろん、他教科や日常生活にも応用できる「学び方」を身につけることができます。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、冒頭に「学習の流れ」を示すことで、学習のステップを明確にしました。

思いや読者のために リンク先を充実させる

教科書ページ「思いや読者のために」のスクリーンショット。リンク先が充実している様子。

語彙を豊かに

教科書ページ「語彙を豊かに」のスクリーンショット。語彙の豊かさを示す内容。

思考の方法

教科書ページ「思考の方法」のスクリーンショット。思考の方法に関する内容。

書くこと「詩」

教科書ページ「書くこと「詩」」のスクリーンショット。詩に関する内容。

目標の確認

目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

学習の流れ

「学習の流れ」がひとめでわかるように示しています。読むこととの関連がある教材には、学びを広げるのアイコンがついています。

ポイント

各教材での学習のポイントを示し、「学び方」を確かめて身につけられるようにしています。

学びを振り返る

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

見通し

主体的・対話的で深い学び

振り返り

「文法の窓」での気づきや発見をもとにして、「文法のまとめ」で知識を整理します。「確認しよう」の問題で知識を定着させましょう。

漢字

中学校で新しく学習する漢字は、「読むこと」の各教材と、「漢字のしくみ」、「漢字を身につけよう」で配当しています。

二次元コード

「文法のまとめ」と「漢字を身につけよう」のページの二次元コードで示したリンク先には、それぞれ「デジタル文法ドリル」と「デジタル漢字ドリル」があります。

デジタル文法ドリル

デジタル文法ドリルのスクリーンショット。1 次の文を文節にくぎろう。 1 真っ赤な太陽が東の空からゆっくり昇る。

デジタル漢字ドリル

デジタル漢字ドリルのスクリーンショット。竜巻 注意報が発令された。

デジタル漢字ドリル デジタル文法ドリル

資料編

資料編には、授業や自学自習で活用できるさまざまな資料を掲載しています。「読書の広場」に掲載した教材では、本編で学習した「読み方」が活用できます。

資料編には、「読書の広場」「社会生活に生かす」「参考資料」の三種類の資料を掲載しています。関連する本編の学習中や学習の前後に、また、他教科の学習や家庭生活学習などの際に、必要に応じて活用しましょう。

読書の広場

「読書の広場」には、本編の「読み方を学ぼう」で学習した読み方を活用できる教材が掲載されています。また、書籍紹介「小さな図書館」では、二次元コードからデジタルテキストを読むことができます。

学びの道しるべ

本編の教材と同じように「学びの道しるべ」を配置し、この教材の学習の流れがわかるようになっています。

読書の広場・小説「電車は走る」

カネオは電車の中にある、ロングシートの前に座って、さきから脚を下ろして立っている。目の前には二人のおばさんが立っている。顔を凝らなくちゃ。でも、カネオが立ち上がった瞬間には、一人分のスペースが空かない。おばさん二人のつらさを、作るのは人だけだ。年をとっているおばさん二人を助けてあげよう。だけど、若く見えるおばさんは大きな荷物を持っている。速く移動するおばさんに座ってもおぼつかない。行き先なんてわからない。二人で話しかけてあげようか。そんなとき、おばさん二人は、怒っているかのように、それとも悲しんでいるだろうか。カネオは一人と目が合うのが怖く、うつむいてしまう。それだけで足元が、目もつぼんで、



重松清

二次元コード

二次元コードで示したリンク先には、「読み方を学ぼう」を活用した際の参考になる図解を掲載しています。

「電車は走る」における行動描写の例の図解。電車内の様子や人物の動きを詳しく説明している。

「電車は走る」における行動描写の例

教科書で用いている記号について

- 漢 新出漢字
音 新出音訓
意 辞書で意味を調べる
対 対義語
類 類義語
関 関連して学べるページ

「思考の方法」

「比較」「分類」「具体化」「抽象化」など、情報を整理し、自分の考えを形づくための「思考の方法」を9種類取り上げました。

それぞれの「思考の方法」について、解説動画とワークシートが「買った」だけじゃなく、



「問うこと」から始めよう

「今から五分前」というときの「前」は「過去」のことですが、もう過ぎたことなのだから「後ろ」なのではないでしょうか。でも「五分後」は「未来」です。

あたりまえだと思っていた物事を、改めて見つめることで、もの見方を広げることが出来ます。そのきっかけが「問い」です。「問い」をもつことは、物事をより多くの面から見つめ、深く考えるための第一歩です。

友達の考えを受け止め、問い返すことで、実りある対話が生まれます。また、自分自身に問いを向けることで、説得力のある考えをもつことが出来ます。問いを重ねて探究することが、主体的で深い学びを生み出すのです。

「思考の方法」とはなにか

「よく考えよう」と言われます。しかし、考えるとは、具体的にはどうすることなのでしょう。

この教科書では、三年間で九種類の「思考の方法」を示しました。これらを意識することで、考える糸口や進め方が見えてきます。発想するとき、別の面から考えてみたいときなどに活用してください。新たな方法を加えたり、いくつかの方法を組み合わせて使ったりするのも効果的です。

考えようとしていることを書き出し、つなげたりまとめたりすることで、ばらばらなものの中に新たな意味が浮かんできます。情報の関係を捉えることが思考の基礎です。さまざまな学習の場面で繰り返し活用してください。



- 1 順序立てる
- 2 比較する
- 3 分類する
- 4 関連づける
- 5 多角的に見る
- 6 理由つける
- 7 具体化する
- 8 抽象化する
- 9 仮定する

「思考の方法」一覧

この一覧では、「思考の方法」を手助けするチャート(図)とその使い方の例を説明しています。それぞれの「思考の方法」に合ったチャートを用いて情報を可視化することで、考えがまとまりやすくなります。

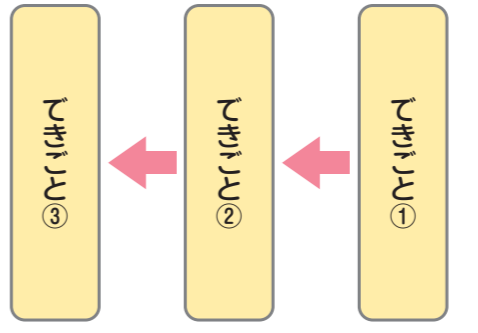
自ら問いを生み出し、それを解決するために、「思考の方法」とチャートを活用していきましょう。

思考の方法 順序立てる

順序を整理したり、並べ替えたたりすることによって、内容のまとまりや全体の流れが捉えやすくなり、考えを整理できます。



ステップチャート



てきごとの順序や主張の構成などを並べて整理する。

朝のリレー (24ページ)
スピーチ (111ページ)

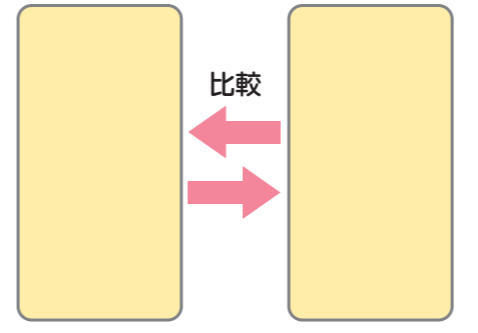
それぞれの「思考の方法」の内容で、思考を可視化するのに便利なチャート(図)の一覧を折り込みで示しました。

思考の方法 比較する

二つ以上のものを互いに比べ合わせることで、同じところや似ているところ、違うところをはっきりさせることができます。

どのような点で比べるかという比較の観点を明らかにしておくことで、考えがより詳しく、確かなものになります。

比較チャート



比較する項目を左右に並べて共通点や相違点を考える。

竜 (34ページ)、字のない葉書 (84ページ)
詩 (171ページ)、トロッコ (182ページ)

それぞれの「思考の方法」の内容で、思考を可視化するのに便利なチャート(図)の一覧を折り込みで示しました。

思考の方法 分類する

物事をグループ分けすることによって、整理され、物事どうしの関係性がわかりやすくなります。

分類するときは観点を明確にします。

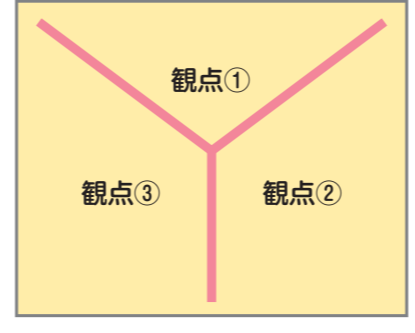


マトリックス (表)

	観点①	観点②
観点A		
観点B		

行と列ごとに観点を割り当てて分類する。

Yチャート



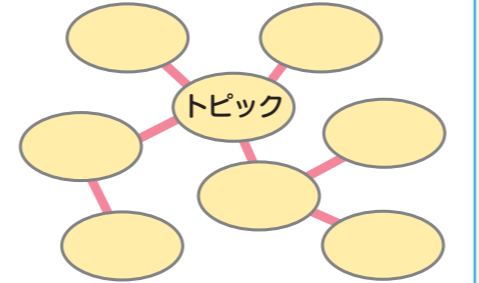
紙面をYの文字を使ってぐり、それぞれに観点を割り当てて分類する。

レポート (61ページ)

思考の方法 関連づける

あるものと、別のあるものとを結びつけて考えることにより、考えがより確かになり、それぞれだけではわからない新しい考えや見方を得たり、新しい発想が生まれたりします。

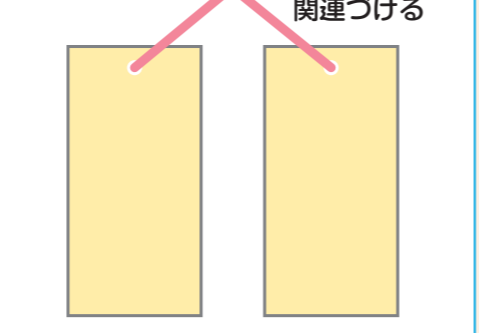
イメージマップ



中心にトピックを書き、そこから連想する事柄を周りに広げて、関連を整理する。

随筆 (88ページ)

リンクチャート



二つ以上の事柄を並べ、結びつけて考える。

意味と意図 (196ページ)

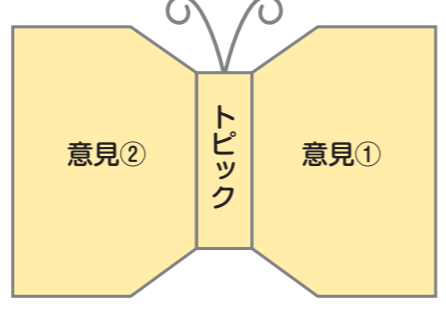
それぞれの「思考の方法」の内容で、思考を可視化するのに便利なチャート(図)の一覧を折り込みで示しました。

思考の方法 多角的に見る

別の視点から物事を考えてみます。

同じ物事についても、どの立場や視点から見ると、別の意味や価値を見いだすことができます。

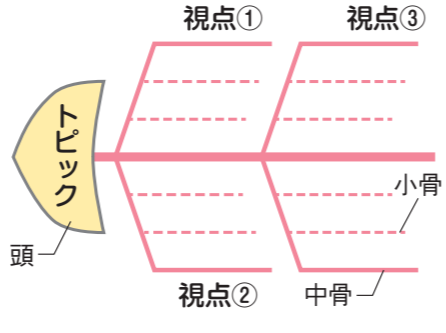
バタフライチャート



チョウの胴体にトピックを書き、左右の羽に異なる立場の意見をそれぞれ書く。

クジラの飲み水 (54ページ)

フィッシュボーン



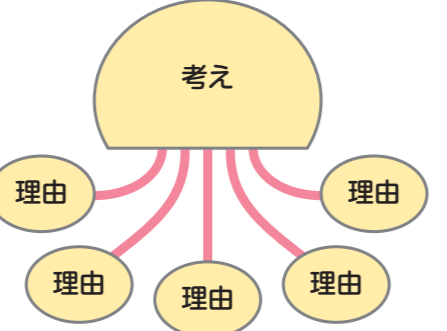
魚の頭にトピックや課題を書き、中骨にそのトピックを考える際の視点を、小骨に具体的な事柄を書く。

竹取物語 (130ページ)

思考の方法 理由つける

考えや主張について、理由や根拠を明らかにすることによって、その確かさを検証したり、説得力を高めたりすることが出来ます。

クラゲチャート



クラゲの胴体に考えや主張を書き、足にその理由や根拠を書く。

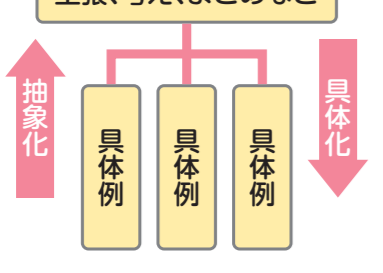
クジラの飲み水 (54ページ)

思考の方法 具体化する

ある事柄について、具体的な例を示すことで、考えがはつきりし、誰でも確かめやすく、わかりやすくなります。



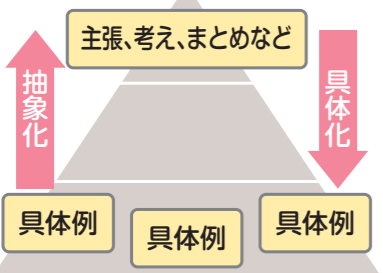
ロジックツリー



抽象的な事柄について、「例えば○○だ。」と具体例をあげていく。

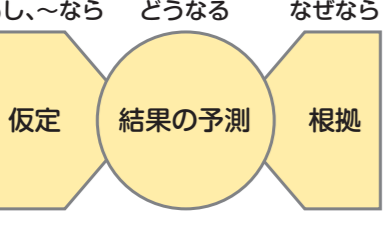
一〇〇〇円の価値を考える (104ページ)

ピラミッドチャート



段が下がるごとに具体的になるよう整理する。

キャンディチャート



チャートの左側には、仮定を、まん中には、その仮定に基づいた結果を予測して書く。右側には、予測の根拠を書く。

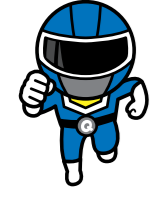
空中ブランコ乗りのキキ (76ページ)
少年の日の思い出 (218ページ)

思考の方法 仮定する

実際にあるものとは違った場合を想定することで、見方を広げたり、今あるものよさや意味、効果などを確かめたり出来ます。

思考の方法 抽象化する

いくつかの具体例について、共通する要素や性質を抜き出してまとめることで、中心となるものを把握して、考えを整理できます。



いくつかの具体例を、「つまり○○だ。」とより広い意味の言葉でまとめる。

グループディスカッション

話題や展開にそって話し合いをつなげる

各学年の第1単元に「グループディスカッション」を設けました。話し合いの方法を学年のはじめに学習すること、さまざまな場面で活用できます。

少人数で話し合う「グループディスカッション」は、考えを広げたり深めたりするのに役立ちます。話し合いをよりよくするためには、どのようなことに気をつけるとよいでしょうか。

ここでは、「話し合いをつなげる」ための「話し合いのこつ」について学んでいきましょう。



グループディスカッション

あるテーマについて、異なる立場や考えの人たちが少人数で意見を交換すること。

目標

- ◎ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。
 - ◎ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめる。
- 各教材の冒頭に目標を明示し、見通しをもって主体的に学習できるようにしました。
◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。

学習の流れ

- 1 「話し合いのこつ」を見つける
- 2 グループで話し合いをする
- 3 話し合いでの発言を振り返る
- 4 学びを振り返る

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、冒頭に「学習の流れ」を示すことで、学びのステップを明確にしました。

1 「話し合いのこつ」を見つける

次の話し合い記録から、「話し合いをつなげる」ための「話し合いのこつ」を見つけましょう。特に、太字の発言のはたらきや効果を考えましょう。

動画コンテンツを使って「話す・聞く・書く」教材における活動を具体的にイメージすることができます。

「話す・聞く」動画



テーマ 「竜」のサブタイトルを考えよう

石原 「竜」のサブタイトル、何がいいかな？
 野村 サブタイトルだから、物語の内容がぎゅっとつまっているようなのがいいね。
 松山 そうだね！
 田中 じゃあ、「竜の子三太郎」なんてどうかな。
 野村 シンプルでいいね！ そんな感じでどんどんアイデアを出していこう。
 松山 野村さんが考えるサブタイトルは？
 野村 「気弱な神様の話」とかはどうかかな。
 石原 どうして？
 野村 だって、主人公の性格がわかるし、なにより読んでみたくなるかなと思ったから。
 松山 ああ、いいサブタイトルだね。

田中 なるほどね。でも、他にはないかなあ。まだ意見を言っていない石原さんの案は？
 石原 何か謎めいているのがいいなあ。
 野村 ★それって、どういう意味？
 石原 野村さんが言っていたような、読んでみたくなる工夫をもっとしたいなと思ったの。物語の終わりが方も不思議な感じだしね。
 松山 ああ、最後の場面が使えるそうだね。
 野村 確かにそうだね。
 田中 ◇そしたら、「神様も悪くない」にしようよ。
 石原 あ！ それすごくいいね。
 松山 うんうん、物語の内容がつまっているし、読んでみたくなるね。
 野村 いいと思う！

...

2 グループで話し合いをする

次の「話し合いのこつ」を意識して、グループで話し合いました。

この教科書に出てくる「話し合いのこつ」と発言例

話し合いを「つなげる」(二年)

提案 「じゃあ、……はどうか」

確認 「……ってどういうこと？」

質問 「どうして？」

促し 「〇〇さんはどう？」

話し合いを「深める」(二年)

反論 「でも、……」

理由づけ 「だって……だから」

受容 「……はわかるよ」

言い換え 「それって、……だよ」

話し合いを「計画的に進める」(三年)

計画 「話し合う順番は……」

展開 「次は、……について話そう」

軌道修正 「話を元に戻そうよ」

整理 「意見をまとめると……」

*うなずく、相づちをうつ、顔を向けるなど、相手が話しやすい聞き方を心がけましょう。

提案

◇ アイデアを出す

例 「じゃあ、……はどうか」

例 「私は、……がいいな」

質問

★ 理由を問いかける

例 「どうして？」

例 「なぜ反対なのかな？」

確認

★ 発言内容を確認かめる

例 「……ってどういうこと？」

例 「例えば何？」

促し

◆ 相手の発言を促す

例 「〇〇さんはどう？」

例 「……について意見はある？」

テーマ例

- ◎ 「竜」のサブタイトルを考えよう。
- ◎ 教科書の表紙の絵のタイトルを考えよう。
- ◎ 文化祭の出し物は何かよいか。
- ◎ もしも有名人の特別授業が一時間だけ受けられるとしたら、誰を招きたいか。



八人一組になって、四人が話し合っている間、残りの四人は話し合いを観察します。話し合いの様子を録画したものを見直す方法もあります。



話し合いの中で効果的だった発言と発言者をメモしましょう。

発言メモの例

発言	発言者	こつ	効果
じゃあ、「竜の子三太郎」なんてどうか。	田中	提案	ここからアイデアが出始めた。
どうして？	石原	質問	考えの理由がはっきりした。
ああ、最後の場面が使いそ うだね。	松山		アイデアを出すきっかけになった。

3 話し合いでの発言を振り返る

発言メモを参考に、具体的な発言に着目して確認しましょう。

観点 話し合いの中から効果的な「話し合いのこつ」を見つけられたか。

○ どのような「話し合いのこつ」が出てきたか。

○ 話し合いをつなげるための「話し合いのこつ」のうち、特に効果的だったのはどれか。

学びを振り返る

話題や展開にそって話し合いをつなげるためには、どんなことが大切か、自分の言葉でまとめましょう。

振り返りのキーワード

提案・確認・質問・促し



参考資料

教材の最後には、「振り返りのキーワード」を確認しながら学習を振り返る機会を設けました。身についた力を自分で診断・評価し、次に生かすことができます。

「話し合いのこつ」とその効果は、話し合い後に記入しましょう。全ての発言について記入する必要はありません。また、自分で見つけたこつも書いてみましょう。

生かそう

国語 グループ新聞 (P.222)

生活 他教科や委員会・部活などで話し合いをする場面

「話し合いのこつ」を意識しながら話し合い、考えを広げたり、深めたりするのにグループディスカッションを役立てましょう。

一〇〇〇円札一枚あたりの製造費は約一八円なのに、なぜ一〇〇〇円の価値があるのだろうか。ファイナンシャルプランナーである著者が、お金の歴史と自分自身にとっての価値について考えた新教材。

一〇〇〇円の価値を考える

八木陽子

一〇〇〇円分の買い物をするとき、商品と引き替えに一〇〇〇円を支払う。このとき使う一〇〇〇円札を一枚作るのにかかる製造費がいくら知っているだろうか。なんと約一八円で、重さは約一グラムほどだ。

また、一〇〇〇円を一〇〇円玉一〇枚で支払うこともある。一〇〇円玉一枚あたりの製造費は約五円で、一枚分だと約五〇円、重さは約五グラムなので一枚分だと約五〇グラムになる。表のように、一〇円玉での製造費を考えると約一三〇〇円で、重さは約五〇グラムになる。更に、一円玉では、製造費は約三〇〇円、重さは約一キログラムにもなる。同じ一〇〇〇円なのに、製造費も重さもみごとにば

	数	製造費	重さ
1000円札	1枚	約18円	約1グラム
100円玉	10枚	1枚約5円 10枚で約50円	1枚約5グラム 10枚で約50グラム
10円玉	100枚	1枚約13円 100枚で約1300円	1枚約5グラム 100枚で約500グラム
1円玉	1000枚	1枚約3円 1000枚で約3000円	1枚約1グラム 1000枚で約1キログラム

それぞれの貨幣1000円分の製造費と重さ

目標
文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。
文章の構成や展開をもとに、筆者の表現の工夫について考える。

各教材の冒頭に目標を明示し、見通しをもって主体的に学習できるようにしました。
◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。

らばらだ。一〇〇〇円札はただの紙だし、一〇〇円玉や一〇円玉は金属の塊である。一〇〇〇円とはいったい何なのだろうか。そして、一〇〇〇円札は約一八円で作れるのに、なぜ一〇〇〇円の価値があるのだろうか。一〇〇〇円の製造費や重さが同じではないことを知ると、とても不思議だ。

一〇〇〇円という日本円の価値は、国（日本）が保証している。そして、それを信用している人々が価値を認めているからこそ一〇〇〇円分の買い物ができる。つまり、現在使っているお金の本当の姿をひとことで表現するならば、紙や金属の塊ではなく、「信用」ということになる。

しかし、紙や金属でできたお金にはじめから信用があったわけではない。ここで、お金が信用になった歴史をたどってみよう。

まだお金が存在しなかった古代の人々は、自分が欲しいものと自分の持ち物を取り替える物々交換で生活していた。魚が食べたいときは、自分が持っている肉と誰かが持っている魚を交換して手に入れていた。しかし、肉や魚が腐る前に交換をするのは大変だし、交換相手を探すのにも苦勞する。また、大きい肉と小さい魚しかない場合は、交換が成立しなかった。

物々交換が不便だと感じるようになった古代の人々は、物と物ではなく、物と米、布、塩などを交換するようになった。米、布、塩などは肉や魚に比べて腐りにくく、運ぶのも簡単だ。これらが、現在のお金の祖先にあたるが、どれも耐久性に問題があ



目標

15

10

5

1 漢 塊

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係性を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

18 意 祖先 ↓ 類 先祖

る。

そこで耐久性がある金属でお金を造ろうと、世界各地で金、銀、銅などによる貨幣が造られるようになり、日本では、飛鳥時代に富本銭が造られた。その他には、和同開珎、寛永通宝が有名である。丈夫になった一方で、重くて持ち運びが大変なうえに、盗まれる危険もあった。

江戸時代には、鑄造貨幣の売買を行う両替商がいた。ただ両替をするだけではもうからないので、手数料をとって、手形（預かり証）を発行し、人々が鑄造貨幣を持ち歩く不便さを解消した。人々は鑄造貨幣の代わりにこの手形で売買を行った。手形を両替商に持っていけばいつでも金や銀などに交換してもらえたので、人々は安心して手形を使うことができた。

そして、この手形こそ、のちの紙幣だ。日本が明治時代になって、銀行が両替商の仕事を引き継ぐことになったとき、両替商ごとにばらばらだった手形も統一された。その結果として、一八八二年に設立された日本銀行で、国内共通の紙幣が発行されるようになった。この頃の紙幣は、まだ両替商のときと同じように、いつでも本物の金と交換できた。



両替手形

固有名称や難解な語句には脚注をつけています。

3【富本銭】六八三年頃に日本で造られたとされる銅でできた貨幣。
3【和同開珎】七〇八年に日本で造られたとされる銀と銅でできた貨幣。日本で最初の流通貨幣といわれている。
4【寛永通宝】一六三六年から幕末まで鑄造された銅や鉄などでできた貨幣。

4 漢 丈夫
5 漢 盗む
6 漢 江戸
12 漢 引き継ぐ

13 意 統一 ⇄ 対 分裂
14 意 設立 ↓ 類 創立・創設

5【第一次世界大戦】三国同盟（ドイツ・オーストリア・イタリア）と三国協商（イギリス・フランス・ロシア）との対立を背景に起きた最初の世界戦争。一九一八年にドイツの降伏で協商国側の勝利となる。

5【世界恐慌】一九二九年十月にニューヨークで株価が大暴落し、アメリカ経済が不景気となったことによる世界的な規模の経済不況。

5 漢 欧米
15 漢 普及

金との交換保証があるしくみのことを金本位制といい、世界各国で採用された。しかし、金との交換を保証するしくみでは、国が持っている金の量以上のお金を作ることはできない。そうすると、金山がある国や輸入量が盛んな国が有利になり、そうでない国は、経済を成長させることが難しくなってしまう。

実際に、二〇世紀に入ると、第一次世界大戦や世界恐慌が起って欧米の国々が金の輸出を停止した。それをきっかけに、日本でも金本位制を廃止した。そして、金の量とは無関係に、日本銀行がお金の量を管理する管理通貨制度に移行した。管理通貨制度では、その国の政治や経済の状況によってお金の価値が決まる。だからこそ、「日本のお金＝日本の金」ではなく、「日本のお金＝日本の信用」になったともいえるだろう。

このように、お金はさまざまに形を変えながら、信用に基づく売買を支えてきた。そこでは、金や銀、貨幣などの「物」との交換で取引が成り立ち、お金の価値を実感することができた。だが、現在はそのような感覚を得にくい時代になってきている。

近年は、現金を使わずにお金を支払うキャッシュレス決済が普及している。あなたも電車に乗るときや買い物などで使ったことがあるかもしれない。日本では、将来的に支払いの八〇％がキャッシュレスになるように、キャッシュレス決済の推進に取り組んでいる。

15

10

10

5

5

【前払い】 電子マネー	【即時払い】 デビットカード	【後払い】 クレジットカード
あらかじめお金をチャージして使う。交通系と流通系がある。商品券や図書カードも前払いである。	利用と同時に、登録している銀行口座から利用額が引き落とされる。	カード保有者の信用（＝クレジット）によって、後払いで決済する。
【モバイルウォレット】 スマートフォンを用いた支払い方法で、クレジットカードやデビットカード、ICカードなどとスマートフォンを連携させることで、上記の3つのいずれの決済方法にもなりうる。非接触型と二次元コード型があり、スマートフォンをかざすだけで支払いができる。		

代表的なキャッシュレス決済

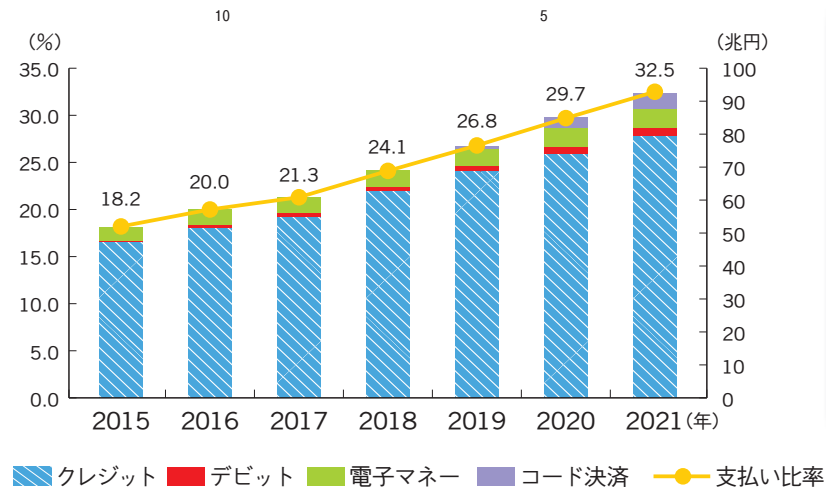
適宜 図表を用いて情報を補いました。

消費者としてのメリットは、主に三つある。

まず、財布を持たずに買い物ができることだ。大金を持ち歩く必要がないから安心だ。次に、支払い管理が簡単なことだ。家計簿アプリなどと連動すれば、自動で何にくら使ったかがすぐにわかる。そして、紛失や盗難時の被害が減ることだ。現金はなくなったら終わりだが、カードであれば条件しだいで全額戻ってくることもある。このようなメリットを知ると、支払いは積極的にキャッシュレス決済を選択するべきだと思ふかもしれない。

しかし、デメリットがあることも忘れないでほしい。まず、お金を使った感覚が薄れる

ので無駄使いしやすい。そして、対策をしても情報流出による不正利用の被害はなくなっていかない。また、災害時などに機械が使えなくなってしまう可能性がある。そのため、キャッシュレス化には慎重になるべきだという見方もできる。このようなデメリットをふまえたうえで、決めた金額だけチャージしたり、使える限度額を設定したりして利用するとよいだろう。災害などの緊急時に備えて現金を持っておくことも大切だ。



「キャッシュレス支払い額および決済比率の推移」(経済産業省)より

適宜、図表を用いて情報を補いました。

そして、買い物をする際はもう一度お金の価値を考え直してみよう。一〇〇〇円あれば一〇〇〇円分の買い物ができるのは確かだが、最終的に大切なのは、自分自身が考える価値だ。だから、自分にとって本当に必要なものなのか、欲しいものなのかを判断する自分なりの基準やルールをもってほしい。どんな買い物でも、それが自分の生活や人生にとって、本当に価値があるか考える癖をつけられれば、一〇〇〇円で買った商品の価値は、一〇〇〇円以上のものになるはずだ。

〈出典 『10歳からあなたに伝えたい 未来が変わるお金の教科書』を書き改めたもの〉



【著者】 八木 陽子 (やぎ ようこ)
一九六九年(昭和四四)年
ファイナンシャルプランナー。東京都の生まれ。
【著書】 『10歳から知っておきたいお金の心得』など

99 塊 ▼カタマリ カキ	100 丈 ▼ジョウ タケ	100 盗 ▼トウ ヌズム	100 江 ▼コウ エ	101 普 ▼フ	101 欧 ▼オウ	102 紛 ▼マギ ラハス	101 及 ▼キョウ オヨボ	102 薄 ▼ハク ウスメル	102 戻 ▼ヘイ モトス
---------------------	---------------------	---------------------	-------------------	-------------	--------------	---------------------	----------------------	----------------------	---------------------

新出漢字

新出音訓

二次元コード参照先サイトでは、新出漢字を繰り返し練習できるデジタル漢字ドリルがご利用いただけます。



- 2 音 財布
- 6 漢 紛失
- 8 漢 戻る
- 13 漢 薄れる

10 意 積極的 ↓ 対 消極的

「読む」と「教材の末尾には「私の本棚」を設け、教材との関連を明示し、多様な観点から本を紹介しました。

私の一本棚

お金と経済について学ぶ

10歳から知っておきたいお金の心得
八木 陽子



ゼロからわかる 知らないと損する行動経済学
ポーラー・ポロダクシヨン



値段がわかれば社会がわかる
徳田 賢二



「読む」と「教材の「学びの道しるべ」は、見開きで丁寧に学習過程を示しました。学びのステップを明確にする「読む」で、主体的・対話的で深い学びを実現します。

学びの道しるべ



目標

◎ 文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。
◎ 文章の構成や展開をもとに、筆者の表現の工夫について考える。
目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

ステップ 2

構造や内容を捉える

情報を整理・確認して、文章の内容や構成をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

1 1000円分の100円玉、10円玉、1円玉の製造費と重さを比べることで、どのようなことがわかるだろうか。98ページの表を参考にして考えよう。

2 「お金が信用になった歴史をたどってみよう」(99ページ・10行め)とある。お金が信用になった歴史の流れについて、101ページ・10行めまでの内容をまとめよう。

ステップ 3

読みを深める

文章を詳しく読み、対話を通して、内容や構成、表現の仕方についての理解を深めます。

3 『日本のお金』日本のお金』とはどういうことか。2をふまえて説明しよう。

主体的・対話的で深い学び

ステップ 4

自分の考えを深める

文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

4 キャッシュレス決済について、あなたはどのように活用したいか。筆者の主張を参考に、理由づけを明確にして、200字以内でまとめよう。

「学びの道しるべ」の課題に関連して学習できる、さまざまな読みの方略を取り上げました。106ページ

読み方を学ぼう 三角ロジック

5 「最終的に大切なのは、自分自身が考える価値だ」(103ページ・3行め)という筆者の主張についてどう考えるか。意見を交流しよう。
思考を具体化する

ステップ 5

学びを振り返る

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

「1000円の価値を考える」での学習を通して、学んだことを自分の言葉でまとめよう。

振り返りのキーワード

三角ロジック・お金の価値

+α

学びを広げる

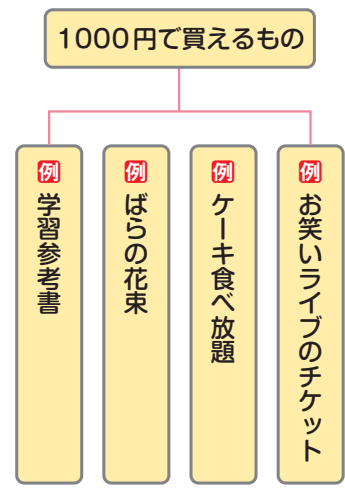
あなたは何に対して1000円以上の価値を感じるだろうか。日常生活の中から1000円で買えるものを探し、自分が考える価値について、理由とあわせて話し合おう。

ステップ1～5までの学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりします。

思考の方法

具体化する

1000円で買えるものを具体的に考えてみると……。



抽象化

どれも1000円で買えたとして、同じ価値といえるだろうか。



具体的なものをあげることで、互いの考えの違いが明らかになりやすい。

「学びの道しるべ」の課題と関連づけて、考えを整理したり深めたりする方法を「思考の方法」として示しました。

語彙を豊かに

接頭辞

メリット (merit)、デメリット (demerit) は英語ではそれぞれ、「長所・利点」、「短所・欠点」という意味の言葉で、否定を表す「de」がつくことで反対の意味の言葉になります。このように、ある語の前について使われる言葉を接頭辞といいます。さまざまな接頭辞の使い方を確認しましょう。

「再び」を表す「re」

- use ……を利用する
- reuse ……を再利用する
- 否定の意味をもつ「un」
- happy 幸せな
- unhappy 不幸な

中の「in (in)」、外の「ex」

- port 港
- import 輸入する
- export 輸出する



接頭辞は他にもたくさんありそう！

「読む」と「教材の「語彙を豊かに」では、教材に出てくる言葉をきっかけにして、多様な語句を取り上げました。



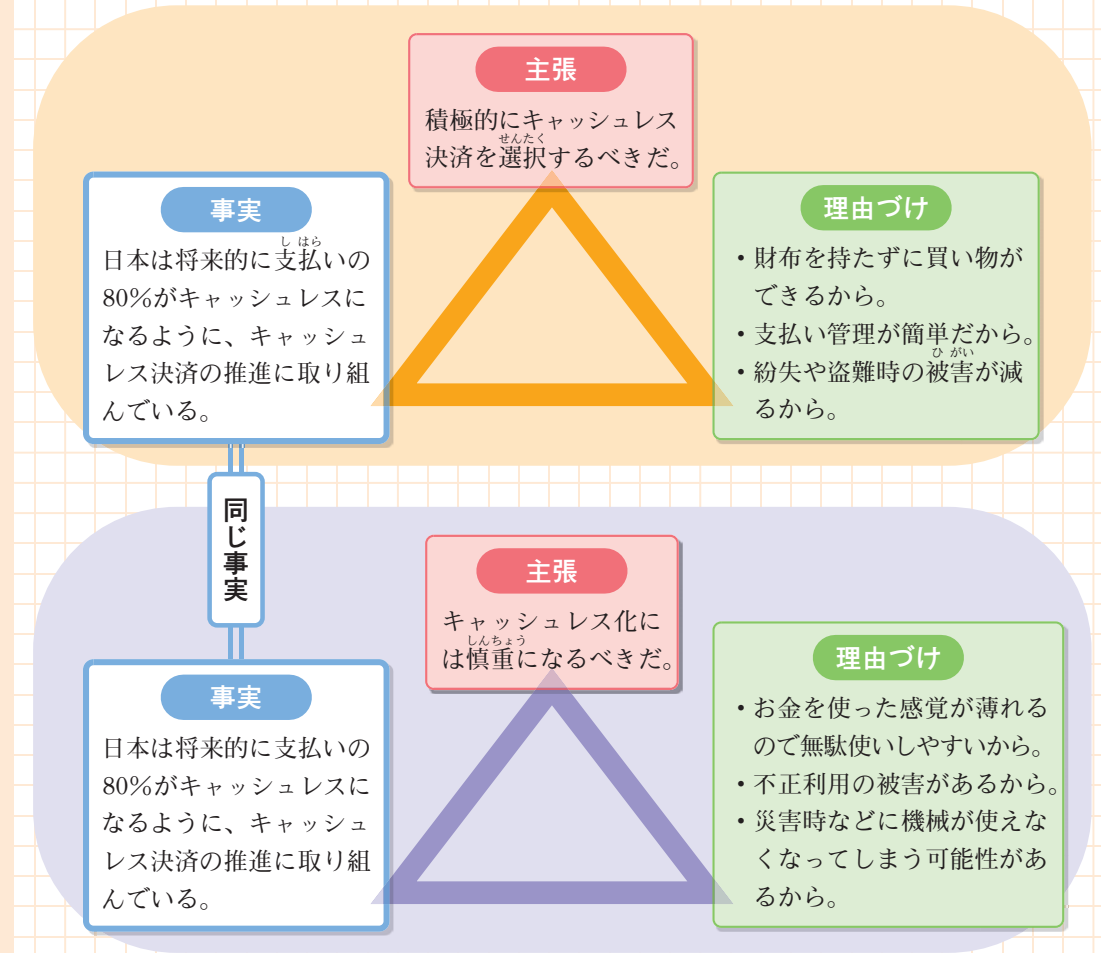
語り手・視点 要約 情景描写 詩の表現技法 三角ロジック 行動描写 人物相関図 説明文の基本構造

三角ロジック

「主張」と「事実」と「理由づけ」を区別し、この三点を意識して考える方法を「三角ロジック」といいます。

「一〇〇〇円の価値を考える」では、「日本のお金＝日本の信用」であることについて説明したあと、キャッシュレス決済について取り上げ、そこから筆者独自の主張を述べています。その中で、同じ事実をもとにしなから、正反対に見える二つの主張を示しています。なぜそのような主張が導き出されるのでしょうか。「三角ロジック」で確かめましょう。

「一〇〇〇円の価値を考える」における三角ロジックの例



「読むこと」教材の学習過程に即して、「読み方を学ぼう」を設け、文章を正確に読み解き、深く読み味わうための読みの方略を、図解でわかりやすく示しました。

二次元コード参照先サイトでは、動画による解説をご覧いただけます。

読書の広場 266 ページ「玄関扉」、274 ページ「この小さな地球の上で」

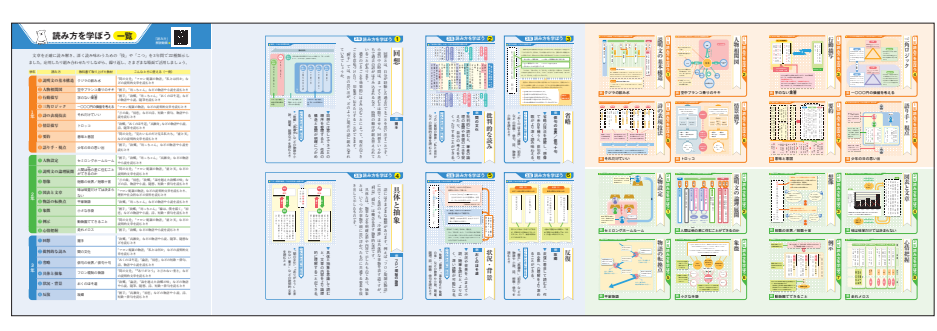
「読み方」解説動画



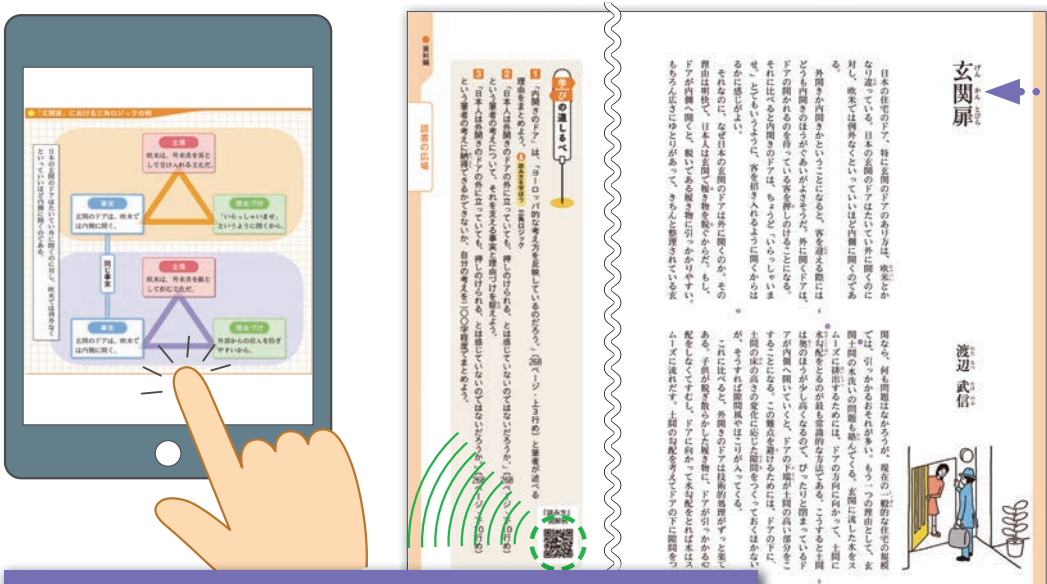
3年	2年	1年
<ol style="list-style-type: none"> ⑥ 状況・背景 ⑤ 具体と抽象 ④ 省略 ③ 批判的な読み ② 回想 ① 回想 	<ol style="list-style-type: none"> ⑧ 心情把握 ⑦ 象徴 ⑥ 象徴 ⑤ 物語の転換点 ④ 図表と文章 ③ 想像 ② 説明文の論理展開 ① 人物設定 	<ol style="list-style-type: none"> ⑧ 語り手・視点 ⑦ 要約 ⑥ 情景描写 ⑤ 詩の表現技法 ④ 三角ロジック ③ 行動描写 ② 人物相関図 ① 説明文の基本構造
<p>おくのほそ道</p> <p>俳句の世界／俳句十句</p> <p>フロンの規制の物語</p> <p>握手</p> <p>間の文化</p>	<p>動物園でできること</p> <p>小さな手袋</p> <p>平家物語</p> <p>味は味覚だけでは決まらない</p> <p>セミロングホームルーム</p> <p>人間は他の星に住むことができるのか</p> <p>短歌の世界／短歌十首</p>	<p>クジラの飲み水</p> <p>空中ブランコ乗りのキキ</p> <p>字のない葉書</p> <p>一〇〇〇円の価値を考える</p> <p>それだけでいい</p> <p>トロロ</p> <p>意味と意図</p> <p>少年の日の思い出</p>

「読み方を学ぼう」は、「考え方」「学び方」として、さまざまな場面で活用できます。応用したり組み合わせたりしながら、自分の力としてさらに磨き上げ、伸ばしていくしくみになっています。

中学校で身につけたい読みの方略を、3年間で22種類設定。国語科の学習のみならず、他教科や日常生活・社会生活における言語活動でも活用できます。



各学年の巻末に、「読み方を学ぼう」の一覧を折り込みで示しました。既習の図解を見直し、繰り返し確認しながら活用できます。

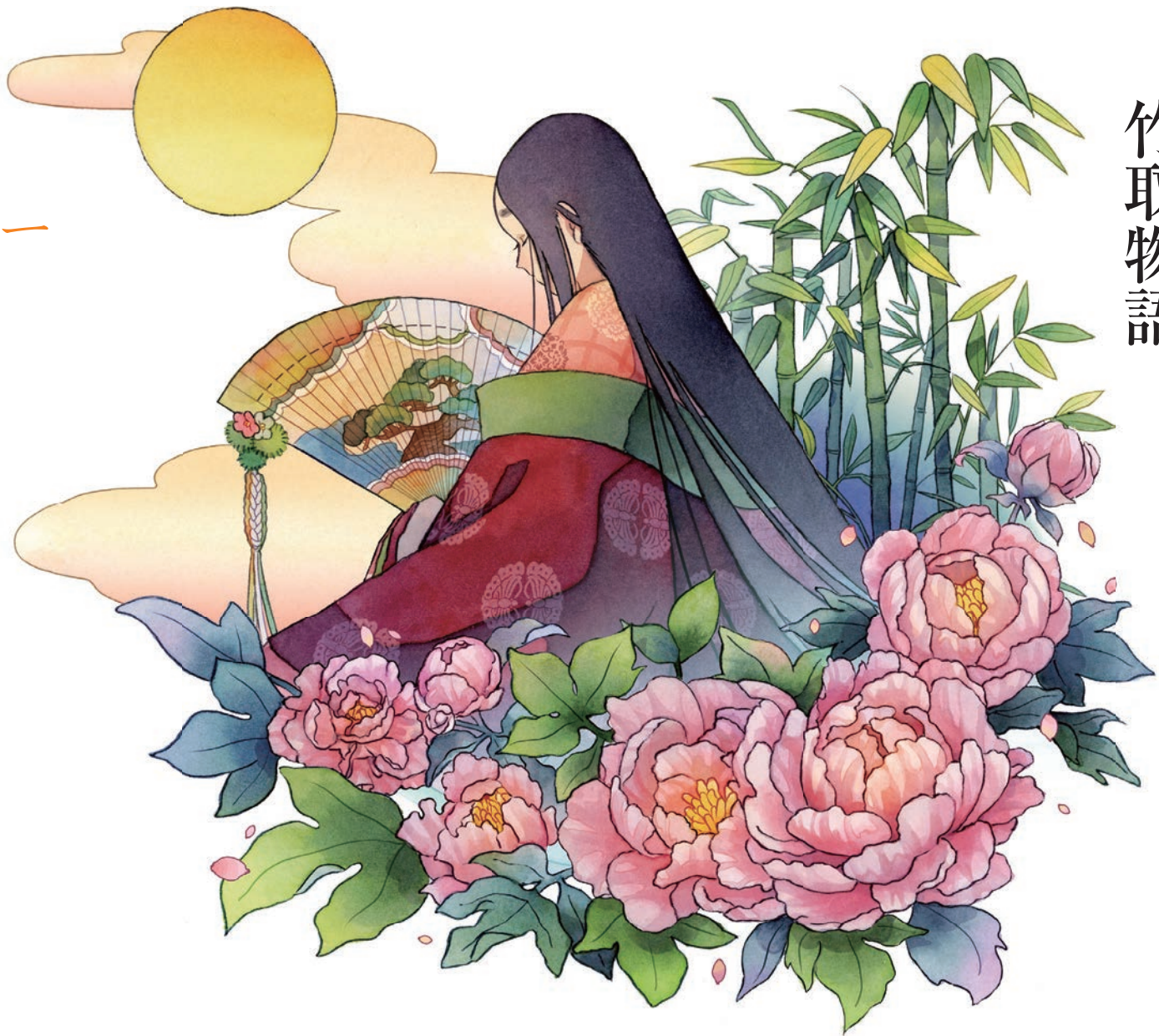


「読み方」を活用できる「読書の広場」の教材へのリンクを示しました。

▶「読書の広場」の教材末の二次元コードから、「読み方を学ぼう」を活用した図解例が見られます。

<https://tbqr.sanseido-publ.co.jp/07gk1/269>

竹取物語



各教材の冒頭に目標を明示し、見通しをもって主体的に学習できるようにしました。
◎のついた目標は、つきたい力のうち重点をおく項目を含むものです。

目標

- ◎登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。
- ◎古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界を感じ取る。



古典教材冒頭の二次元コード参照先には、本文の朗読音声掲載しています。繰り返し聞いて古典に親しめます。

『竹取物語』は、

今から約千百年前の平安時代に書かれ、現代に至るまで長く読み継がれてきた、日本で最も古いといわれている物語です。当時の人々の姿や思いを想像し、『竹取物語』の世界を楽しみましょう。

古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない青色を用いています。

今は昔、竹取の翁おきなといふ者ありけり。

野山にまじりて竹を取りつつ、よろづ1のことに

使ひけり。

名をば、さぬきの造みやつことなむいひける。

その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。

あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。

それを見れば、三寸2ばかりなる人、いとうつく

しうてゐたり。

翁は、「きつと自分の子になる方だ。」と喜んで、手の中に入れて家に

帰り、余りに小さいので籠かごに入れ、姫おんなとともに育てた。

さて、二人がこの子を育て始めてから、翁は、黄金こがねの入った竹をたび

たび見つけるようになり、たちまち豊かになった。

今となつては昔のことだが、竹取の翁といふ者がいた。

野山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。

名は、さぬきの造といった。

その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。

不思議に思つて、近寄つて見ると、筒の中が光っている。

それを見ると、三寸ほどの大きさの人が、たいそうかわいらしい様子で座っている。

10

1 よろづ いろいろ。「万」の字をあてる。

2 三寸 一寸は約三センチメートル。ここでは大きさがとても小さいことを表している。

6 漢筒

固有名詞や難解な語句、理解を深めるために必要な参考情報などに注をつけています。

この子は、すくすくと成長し、三月ばかりで一人前の娘になった。輝くばかりの美しさで、家の中は光に満ち、翁は、この子を見ると、気分が悪く苦しいことも吹き飛んでしまうのだった。やがて、かぐや姫と名づけられる。

一一

姫の美しさはたちまち都に知れわたり、多くの男性が求婚した。中に、夜昼となく、雪が降り氷が張る日も、また、雷が鳴ろうがやってくる貴公子が五人いた。その熱心さに、翁は姫に結婚を勧めるのだった。姫は断りきれず、その条件に、それぞれに望みの品を提示することにした。「仏の御石の鉢」、「蓬萊の玉の枝」、「火鼠の皮衣」、「竜の首の玉」、「燕の子安貝」……どれもこれもこの世に存在しないものばかりだった。その一人、「玉の枝」を要求されたくらしの皇子は、策略に秀でた人だった……玉の枝を取りに行くのだと言いつらし、実は身を隠し、職人を集めて作らせた。そして、しばらくしてから、「命がけて見つけてきました。」と持参した。

それには、「たとえ命を落としたとしても、玉の枝を手に入れなければ

15

ば帰らなかつたでしょう。」という歌がついていた。

皇子は冒険談を得意げに翁に語る。奥で聞いていた姫は、「親の勧めを一方的に拒むのはどうかと思い、わざとあんな要求をしたのに……。」と悔しく思った。

そこへ突然、男が六人連れだってやってきた。そのうちの一人が、棒の先に文を挟んで差し出し、「玉の枝を作るため、千日以上も働いたのに、まだ手当をもらっていない。どうかしてほしい。」と訴えた。

5

姫はほっと胸をなで下ろし、「本当の玉の枝かと思ったら、言葉で飾った偽りの玉の枝だったのね。」と歌を添えて玉の枝をつき返した。

くらしの皇子以外の四人の貴公子たちも、また、誰一人姫の望みの品を手に入れることができず、求婚は全て失敗に終わった。

10

一二

かぐや姫のうわさは帝の耳に入り、宮中に呼び入れようとする。ある日、帝は翁の家まで行き、光に満ちあふれるほど美しいかぐや姫を目にして、なんとでも連れ帰ろうとした。しかし、姫はそれにも応じない。やむなく帝は、姫に手紙を書き、姫も心をこめて返事をした。手紙を通じて二人はしだいに心を通わせた。そんな月日が三年ほど続いた頃、姫は月を見てもの思いにふけり、泣きさえするようになる。

15



③ 八月十五日に近い夜、泣く泣く姫が言うには、「私は月の都の者です。今月の十五日に迎えが来ます。それをお二人がお嘆きになるのが悲しくて、この春から、ずっと嘆き悲しんでいました。」

翁は、「なんとということをおっしゃるのだ！ 竹の中から見つけ申しあげただけでも、菜種ほどの大きさにいらしたのを、私の身の丈に並ぶまでお育て申しあげたわが子を、いったい誰がお迎え申しあげられましようか。絶対に許せません。」と言ひ、「私のほうこそ死んでしまいたい。」とひどく泣く。

姫も、「私の父母は月の都の人でございます。私にはどうにもならないことなのです。」とひどく泣いた。

これを帝がお聞きになり、使者を遣わした。翁は、髪が白くなり、腰も曲がり、目もただれ、急に老けてしまっていた。翁は泣く泣く、「十五日に月の都から迎えが来ます。ご家来を派遣し、守ってください。」と使者を通して頼むのだった。

四

八月十五日、帝は二千人の兵を翁の家派遣した。兵士は、「ごうも

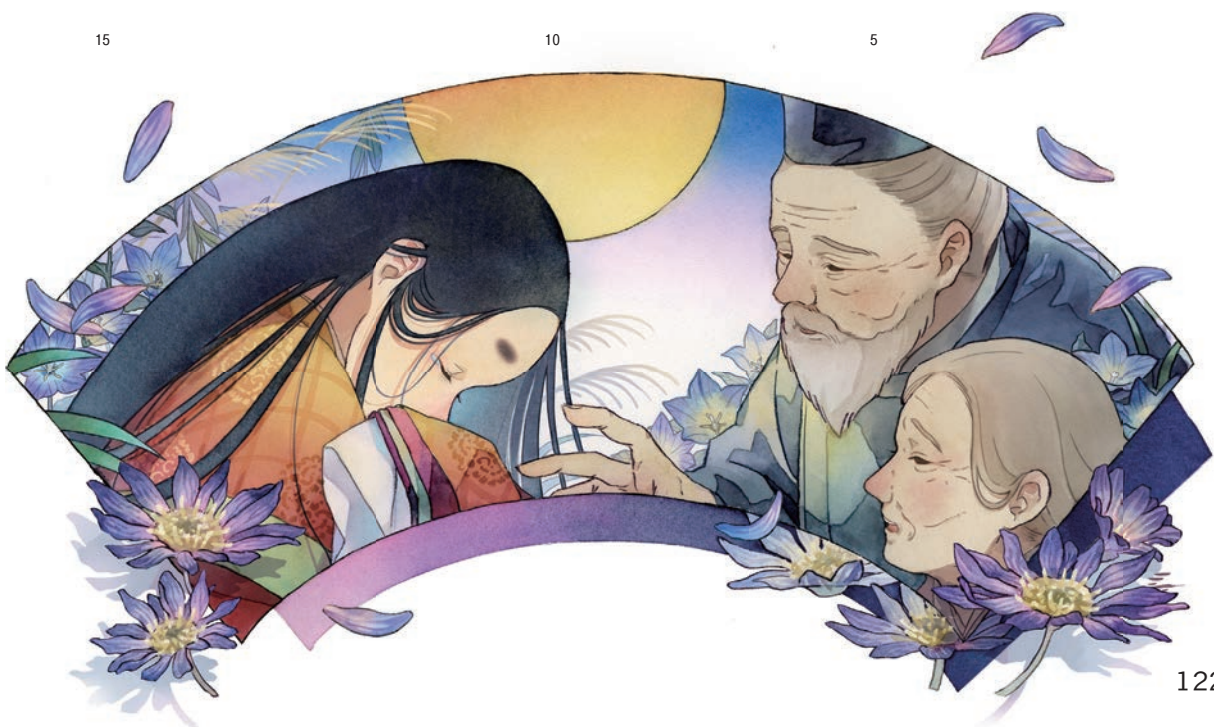
り一匹でも飛んだら射落としてやる。」と、血気盛んだ。姫は塗籠の中で姫を抱き、翁は錠を下ろしてその前に座る。

夜十二時頃、辺りが急に昼のような明るさになった。

大空より、人、雲に乗りて下りきて、土より五尺ばかり上がりたるほどに立ち連ねたり。内外なる人の心ども、物におそはれたるやうにて、あひ戦はむ心もなかりけり。

やっと気を取り直して、弓矢を取ろうとしても、手に力が入らず、ぐったりとしてしまう。気丈な者が力をこめて矢を射ようとするが、見当違いの方向に飛んでしまう。誰も彼も心はうつろになって、天人の一行を見守るばかり。

天人たちはすばらしい衣装を着て、飛ぶ車を一つ伴っていた。それを屋根の上に寄せて、家に向かって姫を呼ぶと、戸も格子も自然に開き、姫は外に出してしまうのだった。



古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない青色を用いています。

大空から、人が雲に乗って下りてきて、地面から五尺ほどの宙に立ち並んでいる。家の内と外にいた人々は、物の怪に取りつかれたようで、戦おうという気持ちは失せてしまった。

- ③ 八月十五日 中秋の名月の日。
- ④ 五尺 約一五〇センチメートル。一尺は約三〇・三センチメートル。
- 右2 漢 嘆く
- 右11 漢 髪
- 左2 漢 錠
- 左12 漢 伴う
- 右11 漢 遣わす

固有名詞や難解な語句、理解を深めるために必要な参考情報などに注をつけています。



五

心乱れ泣き伏す翁と嫗に姫は心をいたため、手紙を書き置いた。

過ぎ別れぬること、返す返す本意なくこそおぼえはべれ。脱ぎ置く衣を形見と見たまへ。
月のいでたらむ夜は、見おこせたまへ。見捨てたてまつりてまかる、空よりも落ちぬべき心地する。

5

時が過ぎ別れてしまうことは、返す返す残念に存じます。脱ぎ置く着物を私の形見と思つてご覧ください。
月が出た夜は見てください。お見捨て申しあげていく私も、空から落ちてしまいそうな気がするのです。

5

古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない青色を用いています。

天人は天の羽衣と不死の薬を持っていた。姫に薬を飲ませ、天の羽衣を着せかけると、姫は、「この羽衣を着てしまったら心までも地上の人間とは変わってしまうということです。人間の心持ちでいる間にひとと言っておくべきことがあるのです。」と、帝に手紙を書いた。

「迎えが参りました。残念で悲しいことごとございます。これまでおそばにお仕えしなかったのも、このような身であったからでございます。」
続けて、歌を詠んだ。

10

⑤ 天の羽衣 鳥の羽で作られたという薄くて軽い天人の着物。これを着ると空を飛ぶことができるといわれている。
⑥ 不死の薬 不老不死の薬とも。古来、限られた命の人間にとっては憧れの薬で、探し求めたという伝承も多い。

固有名詞や難解な語句、理解を深めるために必要な参考情報などに注をつけています。

「今はこれまでと天の羽衣を着るといとき、あなた様のことをしみじみと思ひ出しています。」

これに不死の薬の壺を添え、頭中将に託した。

中将取りつれば、ふと天の羽衣うち着せたてまつれば、翁を、「いとほし、かなし。」とおぼしつることも失せぬ。この衣着つる人は物思ひなくなりければ、車に乗りて、百人ばかり天人具して、登りぬ。そのち、翁・姫、血の涙を流して惑へど、かひなし。

翁と姫は、傍らの人が姫の手紙を読んで聞かせても、「なんのために命を惜しむのか。誰のために命を惜しむのか。もう何も意味がない。」と言ひ、薬も飲まず、そのまま病床にふせてしまった。頭中将は、薬と手紙を帝に献上した。帝は深く悲しみ、ただ「どの山

が天に近いか。」とお尋ねになる。お仕えしている人が「駿河の国にある山です。」とお答へするのを帝が聞かれ、歌を詠んだ。「再び姫に会う望みも消え、悲しみの涙の海に浮かぶ私には、不死の薬などいったいなんになろう！」

この歌をこの山の頂上で不死の薬とともに燃やすように命じられた。ご命令を受け、多くの兵士がこの山に登った。それでこの山を土に富む山、富士の山（不死の山）というようになったのだ。頂から吐き出される煙は、今もなお雲の中に立ち上るのだと人々は伝えている。

古典教材の現代語訳では、色覚の特性による見え方の差が少ない青色を用いています。

中将が（手紙と壺を）受け取ると、（天人が）さつと天の羽衣を（かぐや姫に）着せて差し上げたので、翁のことを「気の毒だ、かわいそうだ。」とお思ひになつていたことも消え失せてしまった。この羽衣を着た人は、地上の人間としての感情がなくなつてしまったので、天を飛ぶ車に乗つて、百人ほどの天人を引き連れて、（月の世界に）昇つてしまった。

そのち、翁と姫は、血の涙を流して悲しむけれど、どうにもしかたがない。

固有名詞や難解な語句、理解を深めるために必要な参考情報などに注をつけています。

7 参考 「今はとて天の羽衣着るをりぞ君をあはれと思ひいでける」

3 漢 託す — 13 漢 献上

固有名詞や難解な語句、理解を深めるために必要な参考情報などに注をつけています。

8 駿河の国 現在の静岡県の一部にあたる。

9 参考 「あふこともなみだにうかぶわが身には死なぬ薬も何にかはせむ」

1 漢 尋ねる

8 漢 煙

2 漢 吐き出す

〈絵・名司生〉



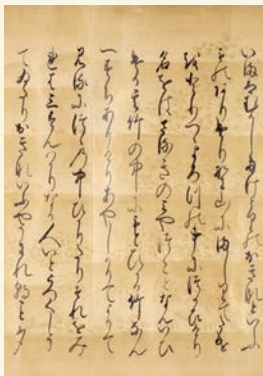
竹取物語

現在に伝わる日本最古の物語といわれている。作者はわからないが、当民間に語り伝えられていた伝承をもとに、平安時代前期に作られたと考えられている。平安時代に書かれた『源氏物語』の中で、「物語の出て来はじめの祖」と呼ばれている。〈編集委員会の書きおろし。古文は、『新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語』を参考にした。〉

参考資料



二次元コード参照先サイトでは、教材内容の理解を助ける資料を提供しています。



『竹取物語』
(江戸時代に作成されたもの)



絵巻でたどる 竹取物語



1 かぐや姫の誕生



4 くらもちの皇子
「蓬萊の玉の枝」



7 中納言石上磨足
「燕の子安貝」



10 かぐや姫を守る帝の兵



2 かぐや姫の美しさを聞き、集まる人々



5 右大臣阿倍御主人
「火鼠の皮衣」



8 帝の求婚



11 月へ帰るかぐや姫



3 石作りの皇子
「仏の御石の鉢」



6 大納言大伴御行
「竜の首の玉」



9 翁と姫に打ち明ける
かぐや姫



12 帝は、不死の薬を焼くよ
う命じる

三

五

「読むこと」教材の「学びの道しるべ」は、見開きで丁寧に学習過程を示しました。学びのステップを明確にする「こと」で、主体的・対話的で深い学びを実現します。

学びの道しるべ



目標

- ◎登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。 目標を確かめて、学習の見通しをもちます。
- 古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界を感じ取る。

ステップ 1

構造や内容を捉える

情報を整理・確認して、文章の内容や構成をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

ステップ 2

- 1 歴史的仮名遣いや古典の言葉に注意して音読し、登場人物の相互関係やあら筋を捉えよう。

ステップ 3

読みを深める

文章を詳しく読み、対話を通して内容や構成・表現の仕方についての理解を深めます。

ステップ 4

- 2 主な登場人物の言動から性格を想像し、それぞれの人物に対して感じたことを書こう。
- 3 この物語の中で、最も悲しんだのは誰か。理由と合わせて考えよう。



ステップ 5

自分の考えを深める

文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

ステップ 6

- 4 登場人物の心情や物語の展開について、約千年たっても変わらないと思うことや、現代とは異なっていると思うところを話し合おう。

主体的・対話的で深い学び

ステップ 5

学びを振り返る

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

- 「竹取物語」での学習を通して、学んだことを自分の言葉でまとめよう。
- ◎振り返りのキーワード **登場人物の心情・古典の仮名遣い**

学びを広げる

学校図書館やインターネットを利用して、「月」を題材にした歌や物語などを探して読み、紹介し合おう。

ステップ1～5までの学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりします。

+α

新出漢字

119 筒 ▼ つつ	122 遣 ▼ ケン つつかう	122 嘆 ▼ なげ しい	123 錠 ▼ ジョウ	123 伴 ▼ ばん ともなう	126 尋 ▼ ジン たずねる	127 煙 ▼ エン けむる
		122 髪 ▼ かみ		126 献 ▼ コケン		127 吐 ▼ トく

私の本棚

月を題材にした物語

竹取物語 江國 香織



絵のない絵本 アンデルセン 川崎 芳隆



ドリトル先生と月からの使い ヒュー・ロフティング 井伏 鱒二



漢字

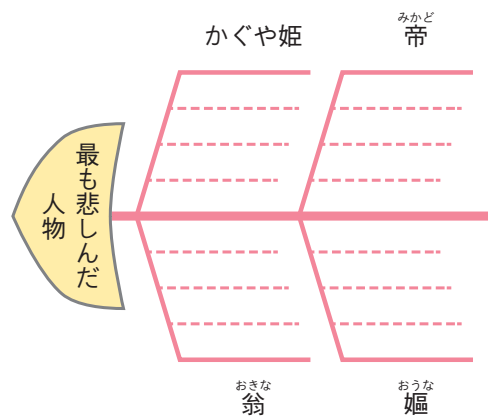


二次元コード参照先サイトでは、新出漢字を繰り返し練習できるデジタル漢字ドリルがご利用いただけます。

思考の方法

多角的に見る

それぞれの登場人物の視点で考えてみると……。



それぞれの登場人物がどのような点で悲しんだのかを捉え、最も悲しんだ人物を考えよう。

「学びの道しるべ」の課題と関連づけて、考えを整理したり深めたりする方法を「思考の方法」として示しました。

語彙を豊かに

古語と現代語で異なる意味の語

- 「いとうつくしうてあたり」(119ページ・7行め)の「うつくし」は現代語では「美しい」という意味ですが、古文では「かわいらしい」という意味で使われています。このように古文には現代語とは異なる意味の語がたくさんあります。
- 「いとほし」(126ページ・5行め)
 - 現代語 「いとしい」
 - 古語 「気の毒だ」
- 「かなし」(126ページ・5行め)
 - 現代語 「悲しい」
 - 古語 「かわいそつだ」
- 「おどろく」
 - 現代語 「びっくりする」
 - 古語 「はっと目が覚める」

「いと」や「けり」などのように、現代語では使われない言葉もあったね！



「読むこと」の「語彙を豊かに」では、教材に出てくる言葉をきっかけにして、多様な語句を取り上げました。

古典の仮名遣い

古典の文章を読むと、現代の文章とは違った書き表し方がされていることに気づきます。

平安時代中頃までは、発音と表記との間に大きな違いはありませんでした。ところが、時代の移り変わりとともに、発音は変化していきましたが、文字はそのままの形で残りました。文字よりも音声のほうが変化しやすいからです。

そのため、発音と表記との間には違いが生じてきたのです。古典の仮名遣いは、主に平安時代中頃までの発音に基づいた書き表し方をしています。これを「歴史的仮名遣い」

(古典仮名遣い)といいます。

平安の後期、鎌倉、室町、江戸など、それぞれの時代により、発音の変化は一通りではありません。

現代の仮名遣いでも、「へ」を「エ」、「は」を「ワ」、「を」を「オ」と読む場合があるように、発音どおりの文字ではないものがあります。歴史的仮名遣いで書かれた文章を読む際には、次のようなところに気をつけましょう。

● ん・ゑ・を ↓ い・え・お
例 まゐる ↓ まいる (参る) こゑ ↓ こえ (声)

● ぢ・づ ↓ じ・ず

例 はぢ ↓ はじ (恥) わづか ↓ わずか (僅か)

● 語頭以外の、

例 は・ひ・ふ・へ・ほ ↓ わ・い・う・え・お

例 いふ ↓ いう (言う) あはれ ↓ あわれ

● ア段十う・ふ ↓ オ段十う

例 からうじて ↓ かるうじて あふぎ ↓ おうぎ (扇)

● イ段十う・ふ ↓ イ段十ゆう

例 うつくしう ↓ うつくしゅう きふ ↓ きゅう (急)

● エ段十う・ふ ↓ イ段十よう

例 けふ ↓ きょう (今日) てつど ↓ ちょうど (調度)

この他にも、「くわじ」を「かじ」(火事)、「ぐわん」を「がん」(願)と読むものなどがあります。また、「なむ」のように、「む」を「ん」と読む場合があります。

歴史的仮名遣いや漢文の訓読の仕方など、古典の世界に親しむための知識・技能の習得に役立つページを設けています。

狂言師として第一線で活躍する著者が、狂言の今日的な意義を紹介する書きおろしコラム。平易な文章とユーモアで伝統芸能や古典への興味を喚起します。

「このあたり」ってどのあたり？

狂言師 野村 萬斎

狂言に登場する人々は、基本的に「このあたりの者でござる。」と自己紹介します。「このあたり」ってどのあたり？ とツッコミを入れる人もいるかもしれませんが、狂言が成立した室町時代、つまり七〇〇年ほど前から、狂言を演じる人々はいつでもどこでも「このあたりの者でござる。」と名乗ってきました。公演のために訪れた先々の人と変わらぬ人間であるという宣言にとれます。これから私が演じるのはあなたかもしれないし、あなたの周りにいる誰かかもしれない。狂言はその地域にいる多様な人々を包括して「このあたりの者」と呼ぶのです。

狂言の題材は、皆さんの日常にもあるちょっとしたおかしみや失敗談。人間の滑稽なさまを描くことが多く、七〇〇年にわたり、人間はその本質を変えなかったことがよくわかります。海外で演じる機会も多く、世界中の人々が狂言の笑いを楽しんでいる様子を見ると、狂言の「このあたり」とは、日本も含めた「地球あたり」のことなのだと認識します。さらに言えば、「このあたりの者」は人間だけではなく、犬や猿、きのこや蚊といった生き物まで含むのが狂言のユニークなところ。このあたりの皆さんも、ぜひ一度狂言を覗いてください。

狂言

狂言は、日本の伝統芸能の一つで、せりふとしぐさを中心とした劇です。主に中世(鎌倉・室町時代)の人々の日常生活を明るく、おもしろおかしく描いています。

参考資料



狂言「蚊相撲」を演じる筆者

コラム

漢字文化をアレンジする日本の力

笹原 宏之
ささはら ひろゆき

焼肉屋さんで「牛舌」というメニューを目にした。意味はわかる。が、いったいどう読むのだろう。「ギョウゼツ?」「うしした?」「ギョウした?」

店内の声を聞いていると、どうやら「ギョウタン」と発音するらしい。しかし、辞書に「舌」を「タン」とする読みはない。

どうしてこう読むのだろう。

「舌」を英語にする↓tongue「タン(グ)」

↓「牛」とつながって「ギョウタン」

このような過程だろう。

日本人々が漢字とどのように関わってきたのかを振り返りながら、漢字の将来について一緒に考えてみよう。

漢字は中国で生まれ、今から二〇〇〇年ほど前に日本に入ってきた。中国語を表記する文字を日本語に溶け込ませようと、日本に暮らす人々はさまざまな工夫をしてきた。



訓読み

まだ文字をもたなかった日本語を表記するために、当時の中国での漢字の発音を利用する「音読み」の他に、漢字に大和言葉の発音を当てた。それが漢字の意味を日本語に訳した読み方、「訓読み」である。

現存する日本最古の歌集『万葉集』を見てみよう。「きまつと(君待つと)」は「君待登」と書かれている。「きみ」には、二人称を表す漢字「君」を当て、同様に「まつ」には「待」、「と」には「ト」という発音の漢字「登」を当てた。また、「やまと(大和)」は「山跡」も「八間跡」などと表記され、漢字の「音読み」や「訓読み」を駆使していることがわかる。

10

5

国字

日本で作られた漢字もある。例えば、陸揚げされるとすぐに死んでしまう弱い魚「イワシ」。古くは「伊和之」などと表記していたが、奈良時代に「魚」と「弱」を組み合わせた「鰯」という国字が生み出されて使われるようになった。

初めは「変な漢字」とされていたものが、時を経て「正しい」漢字と認められた例もある。江戸時代、西洋医学を研究していた宇田川玄真(榛斎)は、「Klier(キリール)」というオランダ語に直面した。彼は、この訳語として

「腺」という国字を作り出した。「体(月)液が泉のようにほとぼしるところ」の意味をこめた。最初、他の医学者や蘭学者からは、変な漢字を作ったものだど批判を受けた。

しかし、彼や弟子は「腺」を使い続け、徐々に医学者の間で共通の漢字になっていった。明治に入ると、「扁桃腺」

「汗腺」など、一般の人にも通じるようになっていく。二〇一〇年、ついに「腺」は常用漢字表に入った。二〇〇年前、「変な漢字」とされた個人の漢字が、全国共通の漢字となったのである。日本で作られた「腺」は、今では中国でも使われている。

15

10

5

当て字

言葉の本来の意味に関係なく、音や訓を当てたものなども、日本人は古くから親しんで使ってきた。例をあげると、「時計」は、もともと「土圭」と表記していた。水どけいや日どけいが役割を終え、機械どけいが一般化した江戸時代に、「時を計る」という意味の「時計」を「どけい」という語に当てようになり、それが定着した。

漢字は今後、どのようなになるのだろう。近年の若者が用いる漢字を調査すると、「本気まじ」や「宿敵」なども使われており、なるほど気持ちがよく伝わると思うものも数多くある。

漢字について、時に「正しい」「正しくない」ということが議論される。長い歴史と伝統をもった漢字の宿命だろう。「正しい」には何らかの根拠がある。それを理解し、身につけることは重要だ。一方で、「正しくない」と感じた漢字に接したとき、その文字や表記を生み出した背景に思いをはせてみたい。それを探ることによって、その人の感性や思い、暮らしている日常に、余裕をもって向き合うことができるのではないだろうか。

10

15

〈この教科書のための書きおろし〉絵・田中 斉

日本文学名作集

1年

和歌・俳句など

万葉集(奈良時代末期)

籠もよ み籠持ち ふくしもよ みぶくし持ち この岡に 菜摘ます児 家告らせ 名告らさね そらみつ 大和の国は おしなべて 我こそ居れ しきなべて 我こそいませ 我こそば 告らめ 家をも名をも (雄略天皇)

籠も よい籠を持ち ふくし(野菜を掘り取るへら)も よいふくしを持って この丘で 菜を摘まれる少女よ ご身分は 名も明かされよ この大和の国は どこも 私が治めているのだ すみずみまで 私が統治しているのだ 私のほうこそ 告げよう 身分も名も。



古今和歌集 九〇五

袖ひちて結びし水のこほれるを 春立つ今日の風やとくらむ (紀貫之)



(夏の日) 袖がぬれるまでにして手にすくった山の清水が、(冬の間) 凍っていたのを、立春の今日風の風が解かしていることだろう。

新古今和歌集 一一〇五

志賀の浦や遠ざかりゆく波間より 凍りて出づる有明の月 (藤原家隆)

志賀の浦よ。(沖のほうへ) 遠ざかっていく波の間から凍りついたように(冷たい光を放って) 出てきた有明の月よ。



小倉百人一首 一一三五頃

来ぬ人をまつほの浦の夕なぎに 焼くや藻塩の身もこがれつつ (藤原定家)

やっつては来ない人を待つ私は、まつほの浦の夕なぎに焼く藻塩のように、身もこがれる思いでいます。



作品名や作者名、成立年を知るだけでなく、名作の本文の一部を読んで親しむことができます。



物語・随筆など

古事記 七二二

天地初めて発れし時に、高天原に成りし神の名は、天之御中主神。次に、高御産巢日神。次に、神産巢日神。この三柱の神は、並に独神と成り坐して、身を隠しき。天地が初めて現れたとき、高天原に生まれた神の名は、天之御中主神。次に、高御産巢日神。次に、神産巢日神。この三柱の神は、いずれも独り神として身を隠した。



竹取物語 九〇〇頃

今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。今となつては昔のことだが、竹取の翁という者がいた。



枕草子 清少納言 一〇〇〇頃

春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは、少しかかりて、紫だちたる雲の細くたなびきたる。春は明け方。しだいに白くなっていく山ぎわが少し明るくなって、紫がかつた雲が細くたなびいている(のは趣がある)。



平家物語 一一二〇頃

祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰のことわりをあらはす。おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。たけき者もつひには滅びぬ、ひとへに風の前の塵に同じ。祇園精舎の鐘の音には、諸行無常の響きがある。娑羅双樹の花の色は、盛者必衰の道理を表している。おごりたかぶっている人も長くは続かない、まるで(短くはかない)春の夜の夢のようである。勢いの盛んな者もつひには滅びてしまう、全く(たちまちに吹き飛ばされてしまう)風の前の塵と同じである。



徒然草 兼好法師 一三三〇頃


つれづれなるままに、日暮らし硯に向かひて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。なすこともないままに、一日中硯に向かって、心に浮かんで消えてゆいたわいもないことを、とりとめもなく書きつけていると、あきれれるほど気分がかぶってくるのであるよ。



学年が上がるにつれ、紹介作品数を増やしています。また、1年生に掲載している近代以前の作品には現代語訳を付し、親しみやすくしています。


おくのほそ道 松尾芭蕉 一七〇二

月日は百代の過客にして、行き交ふ年もまた旅人なり。
月日は永遠の旅人のようなものであって、来ては去り、去っては来る年もまた旅人である。




〔川柳〕 誹風柳多留 一七六五

そののちはこわごわ翁竹を割り
それから後は、恐る恐る翁は竹を割るようになった。




〔与謝蕪村〕 一七七四

菜の花や月は東に日は西に
菜の花が一面に咲いている。ふと気づくと、月が東にあり、日は西の空に沈もうとしている。



〔小林一茶〕 一八二〇頃


雀の子そこのけそこのけお馬が通る
道で遊んでいる雀の子よ、早くそこをどきなさい。お馬が通るから危ないよ。



奈良時代から現代まで、カラーのイラストとともに日本の文学史を一覧できます。自学自習にも適しています。


〔正岡子規〕 一九〇〇頃

雪残る頂一つ国境
いちはずの花咲きいでて我目には今年ばかりの春ゆかんとす



〔与謝野晶子〕 一九〇〇頃

なにとなく君に待たるるここちして
いでし花野の夕月夜かな



〔佐佐木信綱〕 一九一〇頃

ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲



ことばあそびうた 谷川俊太郎 一九七三

かっぱかっぱらった かっぱらっぱかっぱらった
とってちった


サラダ記念日 俵万智 一九八七

「この味がいいね」と君が言ったから
七月六日はサラダ記念日




醒睡笑 一六二三

小僧あり。小夜更けて長棒を持ち、庭をあなたこなたと振り回る。坊主これを見つけ、「それはなにことをするぞ。」と問ふ。「空の星が欲しさに、うち落とさんとすれども落ちぬ。」と。小僧がいた。夜が更けてから長い棒を持ち、庭の中をあらちちらと振りながら歩き回っている。坊さんがこれを見つけ、「それは何をしているのか。」と問うた。「その星が欲しくて、たたき落とそうとするけれども落ちない。」と答えた。




東海道中膝栗毛 十返舎一九 一八〇二

武蔵野の尾花がすゑに、かかる白雲と詠みしは、むかしむかし浦の苦屋。
武蔵野の尾花（ススキ）の穂先に、白雲が降りかかつてほのかに白んでいると歌に詠まれたのは、昔々の浦の苦屋。




舞姫 森鷗外 一八九〇

石炭をばはや積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静かに、熾熱燈の光の晴れがましきも徒なり。




たけくらべ 樋口一葉 一八九六

廻れば大門の見返り柳いと長けれど、お齒ぐる溝に燈火うつる三階の騒ぎも手に取る如く、明けくれなしの車の行来にはかり知られぬ全盛をうらなひて



吾輩は猫である 夏目漱石 一九〇五

吾輩は猫である。名前はまだない。どこで生まれたかほとんど見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめしたところでニャーニャー鳴いていたことだけは記憶している。吾輩はここで初めて人間というものを見た。




羅生門 芥川龍之介 一九一五

ある日の暮れ方のことである。一人の下人が、羅生門の下で雨やみを待っていた。広い門の下には、この男の他に誰もいない。



伊豆の踊子 川端康成 一九二六

道がつづら折りになって、いよいよ天城峠に近づいたと思う頃、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追って来た。



1Q84 村上春樹 二〇〇九

タクシーのラジオは、FM放送のクラシック音楽番組を流していた。曲はヤナーチェックの『シンフォニエッタ』。





質問の仕方

国語科だけでなく、他教科や社会生活における言語活動を支える技能として、質問の仕方の教材を配置しました。



ふだんの生活で、疑問に感じたことや、もっと深く知りたいことを誰かに質問することがあります。質問は自分がわからないことを解決する手段というだけではありません。的確な質問をすることで、相互理解が進み、コミュニケーションが活発になったり、思考が深まったりします。

質問は答えの内容によって、次の四種類に分けられます。

定める問い ▶ 答えが限られる

(クローズドクエスチョン)



目的に応じた使い分け

質問の目的を明確にして、知りたいことを聞き出せるように質問を使い分けよう。

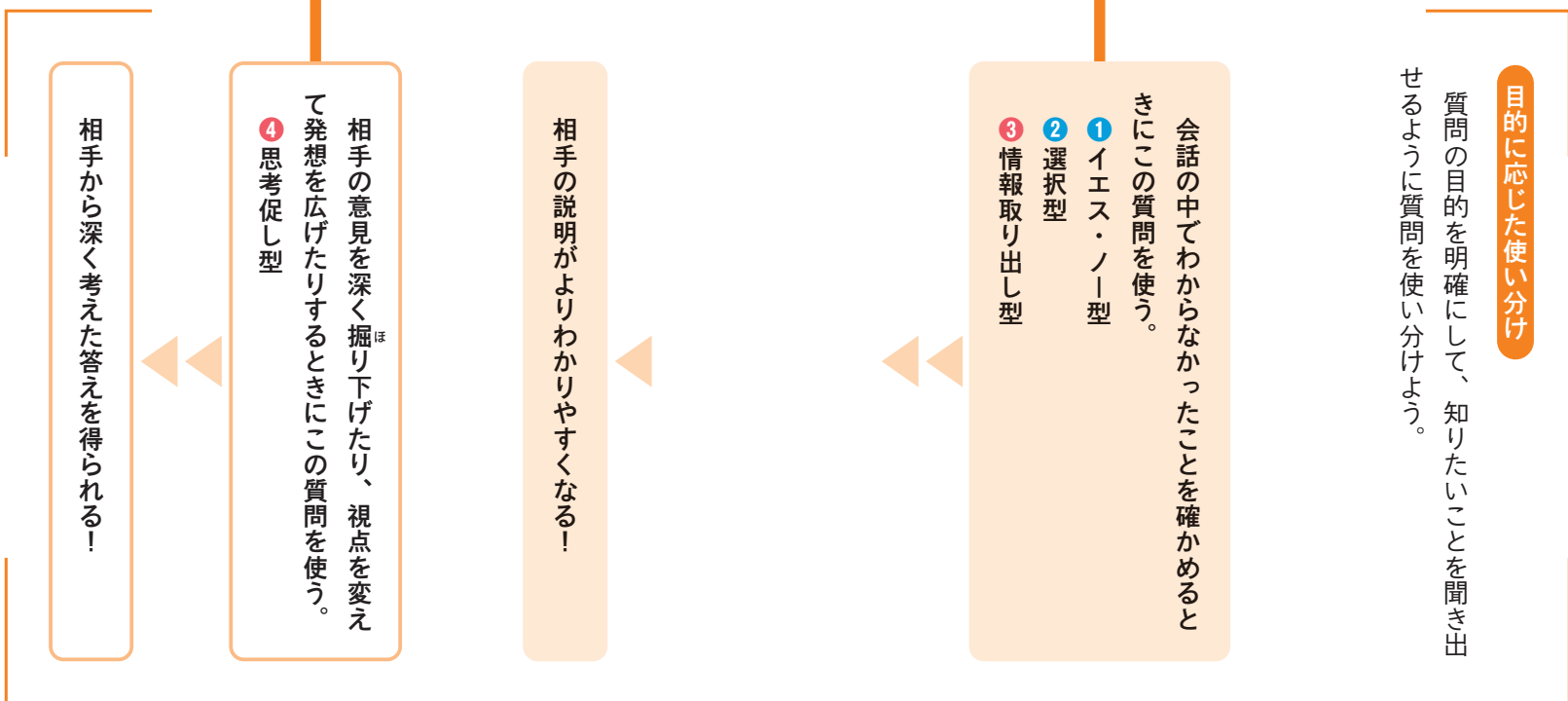
- ① イエス・ノー型
 - ② 選択型
 - ③ 情報取り出し型
- 会話の中でわからなかったことを確かめるときにこの質問を使う。

相手の説明がよりわかりやすくなる！

相手の意見を深く掘り下げたり、視点を変えて発想を広げたりするときにこの質問を使う。

④ 思考促し型

相手から深く考えた答えを得られる！



広げる問い ▶ いろいろな答えが出てくる

(オープンクエスチョン)



質問を重ねるときの工夫

インタビューのように、あらかじめいくつかの質問を用意していたり、相手の答えに対して新たな疑問をもったりした場合は、何度か質問を重ねていきます。このときに、相手が答えやすくなる工夫をすると、やりとりが充実したものになります。例えば、広げる問いから始めるのではなく、定める問いから始めて広げる問いへつなげたほうが、多くの場合、相手が答え

やすくなります。

質問を重ねるとき、「なぜですか。」「それはなぜですか。」「聞き方が単調になると、相手を問いつめていっているように聞こえるので注意が必要です。相手の言葉を引用したり、言い換えたりすることで、単調な聞き方になるのを防ぐことができます。相手が質問に答えているときは、興味をもって聞きましょう。質問から広がるやりとりが、よりよい人間関係を築くことにつながります。

目次

※ダイジェストでは、囲みの教材を紹介しています。

領域別教材一覧

この教科書の使い方——確かな言葉の力をつけるために
「思考の方法」(「問うこと」から始めよう)／「思考の方法」一覧

1 豊かに想像する

詩 名づけられた葉

新川 和江

22

小説 セミロングホームルーム

戸森 しるこ

26

読み方を学ぼう ① 人物設定

言葉発見1 話し言葉と書き言葉

グループディスカッション 互いの考えを尊重しながら話し合いを深める

漢字を身につけよう①

37

2 わかりやすく伝える

話す・聞く

読み方を学ぼう ② 説明文の論理展開

宇宙に行くための素材 **新教材**

人間は他の星に住むことができるのか

白石 紀子
渡部 潤一

44

論説

手紙・メール 心をこめてわかりやすく書く

言葉発見2 言葉のはたらきとコミュニケーション

漢字を身につけよう②

60

3 ものの見た方・感性を養う

書く

短歌の世界

依 万智

64

短歌

短歌十首

68

4 論理的に考える

書く

読み方を学ぼう ③ 想像

短歌・俳句 表現の仕方を工夫して豊かに表す

文法の窓1 用言の活用

壁に残された伝言

井上 恭介

79

私の読書体験 生涯の友と出会う

小川 洋子

88

漢字を身につけよう④

90

味は味覚だけでは決まらない **新教材**

源河 亨

92

読み方を学ぼう ④ 図表と文章

言葉発見3 敬語の意味と種類

プレゼンテーション 資料や機器を活用して効果的に発表する

漢字を身につけよう④

102

5 古典に学ぶ

古文

枕草子・徒然草

112

古文

平家物語

120

読み方を学ぼう ⑤ 物語の転換点

コラム あの人の歌

134

漢文

漢詩の世界

136

漢文の読み方 漢詩の形式

漢字のしくみ1 熟語の構成・熟字訓

漢字を身につけよう⑤

140



令和7年度版『現代の国語 2』

▶教科書の特徴を動画で紹介しています。

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07gkpr/movie/>



6 情報を関係づける

解説	マンガ情報の扱い方 新教材	146
論説	一〇〇年後の水を守る	148
論説	飲み水は不足しているか 新教材	154
図表	水問題に関する資料 新教材	156
書く	投稿文 複数の情報を関連つけて根拠を明らかに示す	158
	文法の窓2 助詞・助動詞のはたらき	161
	漢字を身につけよう⑥	162

7 読みを深め合う

詩	大阿蘇	164
	言葉発見4 類義語・対義語・多義語	168
小説	小さな手袋	170
	読み方を学ぼう⑥ 象徴	182
書く	創作文 読みたくなるしくみを工夫する	183
	読書活動② ビブリオバトル	187
	漢字を身につけよう⑦	188

8 視野を広げる

論説	動物園でできること	190
	読み方を学ぼう⑦ 例示	200
書く	論説文 構成を工夫して考えを伝える	201
	漢字のしくみ2 熟語の読み	205
	漢字を身につけよう⑧	206

9 振り返って見つめる

小説	走れメロス	208
	読み方を学ぼう⑧ 心情把握 新教材	226
	コラム「走れメロス」とシラーの「人質」 新教材	227
	太宰治の世界 新教材	228
	漢字を身につけよう⑨	229
情報誌	地域の魅力を振り返って	230
	歌の言葉 宿命 新教材	236
	文法のまとめ	238

資料編

読書の広場

小さな図書館	256
日本十進分類法／本の構造 新教材	262
小説 青いインク 新教材	264
小説 形 新教材	274
論説 水田のしくみを探る	277
論説 金継ぎの美と心 新教材	281
古文 那須与一——「平家物語」より	286
歌舞伎の世界	292
歌舞伎 外郎売	294
日本文学名作集	298
小説 小倉百人一首 新教材	302

参考資料

著作権と引用	308
メモを活用する	310
質問の仕方 新教材	312
話し合いの形式を選ぶ	314
辞典を活用する	316
手紙・はがき・メールの書き方	318
原稿用紙の使い方・推敲の仕方	320
読書感想文の書き方 新教材	322
学習用語辞典	330
語彙の広がり	332
二年生で学ぶ漢字字典	334
二年生で学ぶ音訓	342
小学校六年生で学習した漢字	343
常用漢字表音訓一覧	344
常用漢字表付表	357
二次元コード参照先コンテンツ一覧	358
「読み方を学ぼう」一覧	折り込み



「私」を語り手に、クラスの友達に伝えるような語り口で、人物どうしの関わりや心情の機微を描いた、教科書のための書きおろし小説。作者は、『ぼくたちのリアル』（講談社、二〇一六年）でデビューし、多くの賞を受賞している児童文学作家。

セミロングホームルーム

戸森 しろこ

各教材の冒頭に目標を明示し、見直しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎のついた目標は、つきたい力のうち重点をおく項目を含むものです。



目標

- ◎人物の設定の仕方を捉える。
- 表現や構成の工夫とその効果について考える。

各学年最初の物語・小説教材には、本文の朗読音声に掲載しています。

朗読音声



その日の四時間め、黒岩先生は少し遅れて教室にやってきた。瀬尾くんが三時間めの体育で貧血を起こしたからだ。瀬尾くんは少し青い顔をして、窓際まどぎわの後ろから二番めの席に座った。

四時間めはロングホームルームだった。来週の校外学習について最終の打ち合わせを行って、そのあとは今度の席替えせきがの方法をみんな考えて。「うお。」

妙な声をあげたのは、私の隣の席のトリノ。トリノといってもイタリアの都市名ではなく、漢字だと「鳥野」だ。ちなみに私とトリノは窓際まどぎわの一番後ろに座っている。つまり、トリノの前の席は瀬尾くんだ。

「今の声は鳥野か。どうした?」

黒岩先生が前から聞く。

「いや、なんでも。」

「なんでもあるのかないのか、最後までちゃんと言いなさい。」

「なんでもないです。」

トリノはそう言ったけど、なんでもなくないことに、私だけが気づいた。

私はトリノの机の上に手を伸ばし、彼のノートの隅にメッセージを書きこんだ。

『ブローチかな。』

すると、トリノはその隣にすかさずこう書きこんだ。

『そんなわけあるか。』

その下に、私は書きこみを続ける。

『ホンモノ?』

『だな。』

私たちは顔を見合わせた。

「その二人、前を向け、前を。」

黒岩先生がトリノと私を注意した。

「すみません。」

代表してトリノが謝るあやま。トリノが先生に叱られてしまった。

『ごめん。』

懲りこりずに書きこむと、トリノは肩をすくめて少し笑った。

そんなトリノの前の席に座っている瀬尾くんの背中を、私



文学教材では、理解の手助けとなるよう、作品に合った挿絵を配置しています。

- 左7 意 すかさず
- 左18 意 懲りる
- 左18 意 肩をすくめる

7 漢 妙みょうな
固有名詞や難解な語句には脚注をつけています。

4【ホームルーム】学校で、先生と生徒が、学校生活のいろいろな問題を話し合う時間。

はもう一度、じっくり見た。

そこには、大きなセミが止まっていた。

瀬尾^{せお}くんの左肩の少し下に、こっそり止まっている、一匹のセミ。トリノと私の席の位置からしか見えない。ちなみに瀬尾くんの右隣の女子は、風邪^{かぜ}で欠席である。

よく見かける普通のセミだけれど、私にはその名前、つまりセミの種類がわからない。だけどトリノはわかっているはずだ。小六の夏休みに、トリノは「セミの一生」というタイトルの自由研究をしていた。あの夏、セミの体のつくりから抜け殻の見つけ方まで、彼は熱心に調べていたから。あの研究には金賞がついて、校外の展覧会に出品されたのだ。

瀬尾くんはどこからセミをつけてきたのか。保健室からこの教室までの道のりだった何かが？ わからないけれど、セミは間違いなくここにいる。

先生たちは結果よりも経過が大切だと口をそろえて言うけれど、それは思うように結果が出なかったときの慰め^{なぐさ}であって、真実ではないと思う。真実はこうだ。

結果と経過は同等に大切である。

つまり、「瀬尾くんの背中にセミ」という結果と、「瀬尾くんの背中にセミ」という結果を生み出した経過は同等に大切なのであり……。

「竹内、ぼんやりするな。」

今度はソロで注意されてしまった。トリノが呆れ顔^{あき}でゆっくりと首を左右に振る。

瀬尾くんがセミを連れてきたことが、クラスのみんなに知られたらと考えると、非常に気が重い。瀬尾くんはセミをネタにできるようなタイプではないし、セオとセミとをかけ

7 漢 抜け殻^{がら}

5

10

15

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

11 意 経過 ↓ 類 経緯^{けいゐ}
13 意 同等 ↓ 類 同格

12 漢 真剣^{けん}

て妙なあだ名が誕生してしまっても困る。とにかくここはセミから瀬尾くんを守らなければ。恐らくトリノもそう考えて、あえて口に出さなかったんだろう。トリノは真面目でいいやつだからな。

だいじょうぶ、時間はある。このロングホームルームの時間を利用して、対処方法を考えよう。

5

そう考えたとたんに、時間はそれほど残されていないかもしれないことに気がついた。セミが急に鳴き始めたらどうすれば？

突然ミーンミーンと鳴き始めたら、デリケートな瀬尾くんは、驚いてあられもない悲鳴をあげてしまうかも。いつも控^{ひか}えめで無口な瀬尾くんが、こんなところで妙な声をあげてしまったら、みんなが騒^{さわ}ぎ出すにちがいない。それは避けたい。この一匹のセミさんに、私たちの今日一日の運命がかかっている。

10

横を見ると、トリノは真剣な表情をして、あごに手を当ててなにやら考えこんでいる。メガネの奥の目が、目の前のセミを鋭くにらんでいる。私よりもずっと頭のいいトリノは、頭をフルスピードで回転させ、うまくこの場を切り抜ける方法を探しているようだ。

「竹内、先生の話、聞いているか？」

「またもや黒岩先生に叱られた。」

「聞いてます。先生、今日のロングホームルーム、残りの時間は外で遊びませんか？」
クラス中がどっと笑った。

気を利かせたつもりの私の提案に、トリノはがっくりと肩を落とし、小声でつぶやいた。

15

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

2 意 あえて ↓ 類 しいて
6 意 とたん
8 意 デリケート
8 意 あられもない
9 意 控えめ
↓ 類 つつましやか
14 意 切り抜ける
↓ 類 脱する

「不自然すぎるだろ。」

この教室から誰もいなくなれば、瀬尾くんだけ引きとめておいて、その間に何とかできると思っただけだ。だめか。

ここからホームルームの司会進行が学級委員に替わる。黒岩先生はぷりぷりしながら、私とトリノの後ろに折り畳み椅子を出してきて、そこに座った。そこで監視しようという魂胆だ。

「うおっ。」

さっきのトリノと同じような声を出して、黒岩先生は私たちの後ろで硬直している。早くもセミに気がついたらしい。

「どうかしましたか？」

学級委員が黒岩先生に聞く。先生は後ろから答えた。

「な、なんでも。」

「なんでもあるのかないのか、最後までちゃんと行ってください。」

冷静かつ絶妙な学級委員の切り返しに、クラス中が大爆笑だ。黒岩先生は引きつった笑い顔で頭をかいている。

さて、仲間が三人に増えた。増えたところで、どうしたものか。教室の後ろの隅で、私たちは三人とも困り果てている。

黒岩先生はトリノを信頼しているので、彼がなにか考えをめぐらせていることを察したんだと思う。ガラスのように繊細な瀬尾くんを誰よりも理解してい

るのは、おそらく黒岩先生、あなたですね。

そのとき、なにか気配を感じたのか、瀬尾くんが右手を伸ばして左肩のあたりを触った。

私たち三人は、「ひゅっ。」と息をのんだ。

けれど、そのセミは思いの外凶太い性格だった。すぐ近くを瀬尾くんの手がうろろしているのにもかかわらず、微動だにせずおとなしく止まっている。なんて鈍感なんだろう。少しは瀬尾くんの繊細さを見習ってほしいものだ。

私たち三人は、「ふうっ。」とため息をもらした。

「蛻の殻って、言うじゃん。」

突然、トリノが小声で言った。

「言うね。教室は蛻の殻だった。なぜならインフルエンザの大流行で学級閉鎖したからだ。」

「さあ。もぬけ……。まぬけ、的なの。」

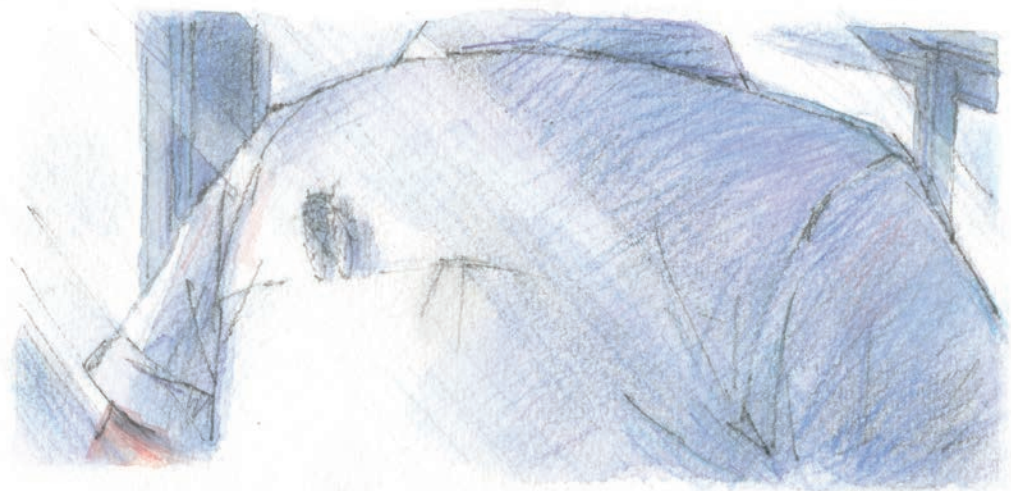
トリノは軽蔑した目で私を見ると、ノートの隅に書きこんだ。

『セミとかヘビとかの、抜け殻のこと』

へー。と、感心していると、後ろから手もとをのぞきこんできた黒岩先生が、同じように「へえー。」と言った。

「じゃあ、多数決により、次の席替えはくじ引きで決めます。」

学級委員がそう言った。いつのまにか多数決が実施されたらしい。トリノと席が離れるのはさみしい気がする。



文学教材では、理解の手助けとなるよう、作品に合った挿絵を配置しています。

右14 漢 大爆笑

右6 意 監視

右6 意 魂胆

右8 意 硬直

右14 意 冷静 ↓ 類 沈着

右14 意 絶妙

右19 意 繊細

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

10 漢 閉鎖

3 意 息をのむ

4 意 思いの外 ↓ 類 案外

4 意 凶太い

5 意 微動

5 意 鈍感 ↓ 対 敏感

ロングホームルーム終了まで、あと二十分。残り時間は自習になりそうな気配だ。学級委員が優秀なので、ロングホームルームはいつも時間が余ってしまう。全然ロングじゃない。これが本当のセミロングホームルーム。

私がばかばかしい考えにとらわれているうちに、黒岩先生は窓の外をちらっと見ると、咳払いをしながら教室の前に戻って行ってしまった。

先生から「頼んだぞ。」と言われていている気がした。

ついにトリノが動いた。左の窓をゆっくりと開け始めたのだ。静かに、静かに、トリノは自分側の窓が開くように、窓を滑らせている。がんばれ、トリノ。自習が始まってしまったら、クラスのざわめきが消えてしまう。

トリノは音をたてないように立ち上がると、瀬尾くんせおの背中にそろそろ手を伸ばし、そこに止まっているセミを、人さし指と親指とでそっとつまんだ。

そして次の瞬間、光の速さで外に放り投げた。

「ばいばい。」

途中まで身動きひとつしなかったセミは、放り出された空中で我に返ったように羽を広げ、ジジジッと鳴きながら、そのまま遠くまで飛んでいった。その去り際の鳴き声は、クラスの喧騒けんそうの中で無事にかき消された。

セミから瀬尾くんを守りぬいた私たちは、握手でも交わりたい心境で、詰めていた息を大きく吐き出したのだ。やりましたよ、黒岩先生。

そのとき、瀬尾くんが初めて振り返った。瀬尾くんはトリノを見たかと思うと、小さな

声だったけれどはっきりと、

「ありがとう。」

そう言った。

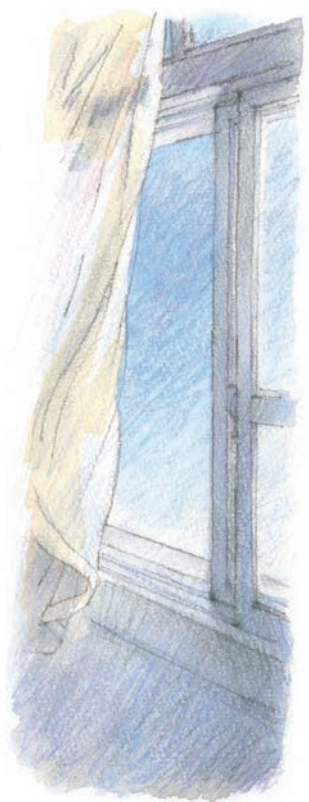
私とトリノは驚いて、何も言えなかった。トリノは立ったまま座れなくなっている。

「座っていいぞ、鳥野。」

黒岩先生が妙な注意の仕方をした。

トリノは人さし指でずれたメガネを直すと、ようやく先生の言葉に従った。

〈この教科書のための書きおろし／絵・佐藤 真紀子〉



【著者】戸森 しろこ（ともり しろこ）

一九八四（昭和五九）年

作家。埼玉県生まれ。

【著書】『ぼくたちのリアル』『十一月のマープル』『ゆかいな床井くん』など



二次元コード参照先サイトでは、新出漢字を繰り返し練習できるデジタル漢字ドリルがご利用いただけます。

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係性を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 9 意 ざわめき
- 12 意 瞬間 ↓ 類 瞬時
- 14 意 我に返る
- 16 意 喧騒
- 17 意 心境 ↓ 類 気持ち

「読むこと」教材の末尾には「私の本棚」を設け、教材との関連を明示し、多様な観点から本を紹介しました。

私の一本一棚

学校を舞台に描く
友情と信頼

ぼくたちのリアル
戸森 しろこ



ユウキ
伊藤 遊



サクラ咲く
辻村 深月



新出漢字

26 妙 ▼ ミヨウ

28 殻 ▼ カク

29 剣 ▼ ケン

30 爆 ▼ バク

31 鎖 ▼ サ

漢字

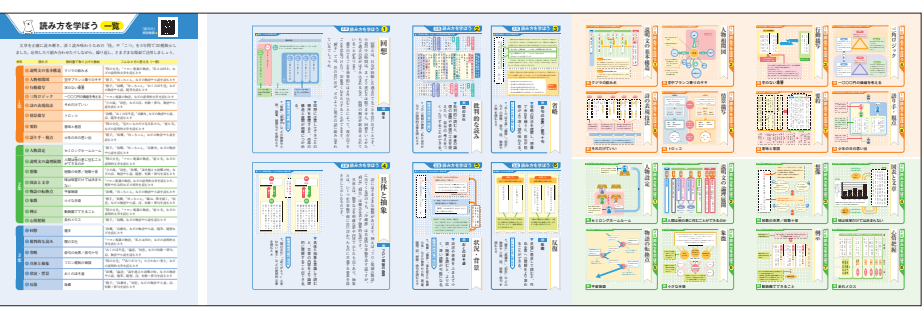




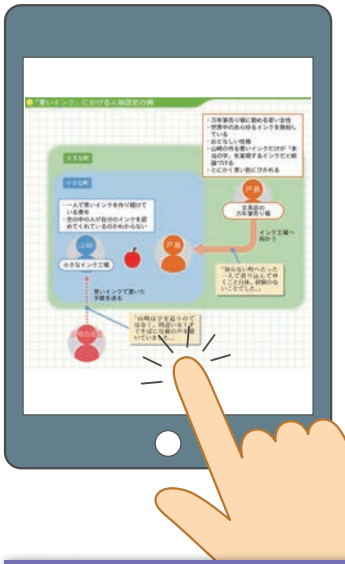
3年	2年	1年
6 状況・背景 おくのほそ道	8 心情把握 走れメロウ	1 説明文の基本構造 クジラの飲み水
5 具体と抽象 フロン規制の物語	7 象徴 小さな手袋	2 人物相関図 空中ブランコ乗りのキキ
4 省略 俳句の世界／俳句十句	6 物語の転換点 平家物語	3 行動描写 字のない葉書
3 批判的な読み 間の文化	5 図表と文章 味は味覚だけでは決まらない	4 三角ロジック 一〇〇〇円の価値を考える
2 批的な読み 握手	4 想像 短歌の世界／短歌十首	5 情景描写 トロロコ
1 回想 間の文化	3 説明文の論理展開 人間は他の星に住むことができるのか	6 要約 意味と意図
	2 人物設定 セミロングホームルーム	7 語り手・視点 少年の日の思い出

「読み方を学ぼう」は、「考え方」「学び方」として、さまざまな場面で活用できます。応用したり組み合わせたりしながら、自分の力としてさらに磨き上げ、伸ばしていくしくみになっています。

中学校で身につけたい読みの方略を、3年間で22種類設定。国語科の学習のみならず、他教科や日常生活・社会生活における言語活動でも活用できます。



各学年の巻末に、「読み方を学ぼう」の一覧を折り込みで示しました。既習の図解を見直し、繰り返し確認しながら活用できます。



「読み方」を活用できる「読書の広場」の教材へのリンクを示しました。

▶「読書の広場」の教材末の二次元コードから、「読み方を学ぼう」を活用した図解例が見られます。

<https://tbqr.sanseido-publ.co.jp/07gk2/273>

- 心情把握
- 例示
- 象徴
- 物語の転換点
- 図表と文章
- 想像
- 説明文の論理展開
- 人物設定

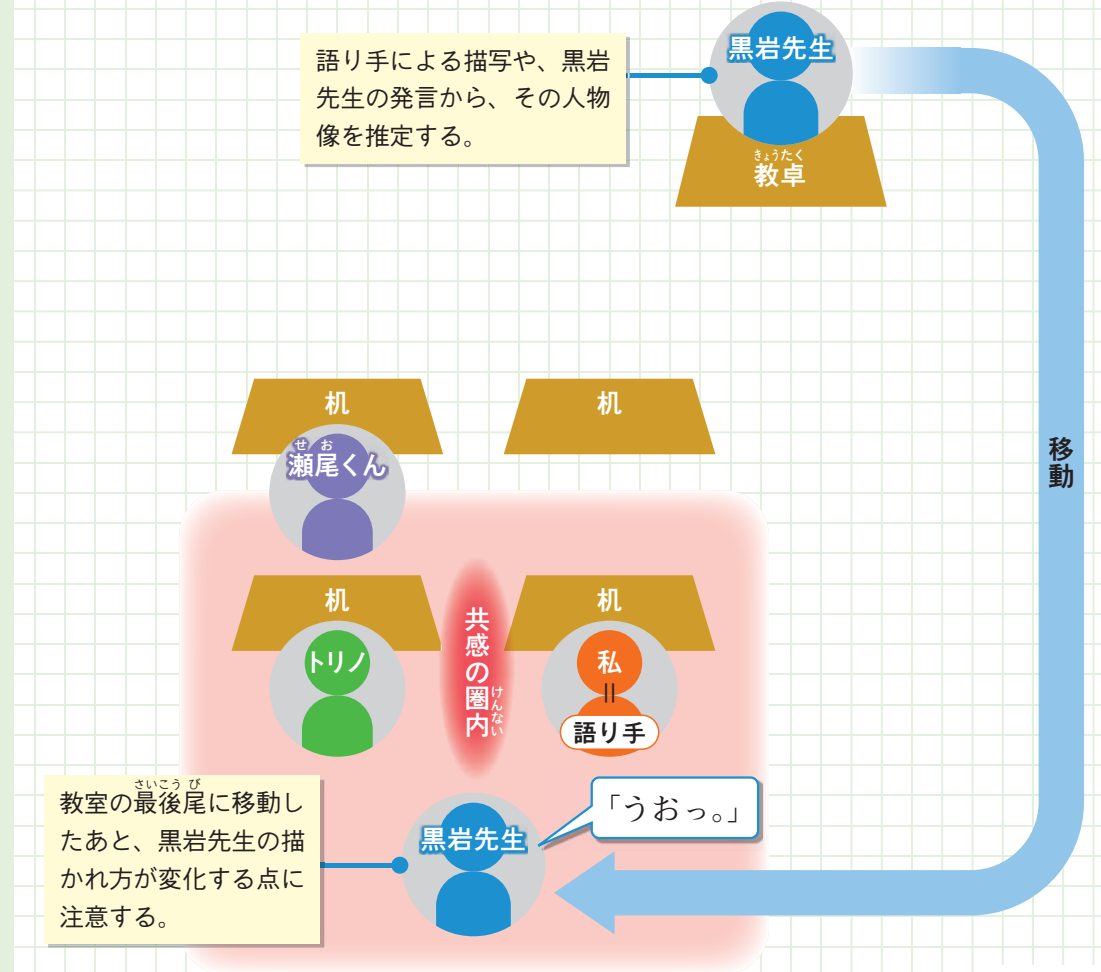
人物設定

小説の登場人物は、作者の設定した役割を担って、互いに関わり合います。まず、個々の登場人物の年齢・性格などの設定（人物像）を理解し、次に、登場人物の相互関係や変化を捉えることが大切です。

「セミロングホームルーム」では、黒岩先生が、どのように変わっていくのでしょうか。それが、他の登場人物との関係にどう影響しているのでしょうか。

▼人物の設定の仕方を捉えると、小説の内容とストーリー展開の仕掛けをより深く理解できる。

「セミロングホームルーム」における人物設定の例



「読むこと」教材の学習過程に即して、「読み方を学ぼう」を設け、文章を正確に読み解き、深く読み味わうための読みの方略を、図解でわかりやすく示しました。

二次元コード参照先サイトでは、動画による解説をご覧いただけます。

読書の広場 264 ページ「青いインク」

「読み方」解説動画



現代を代表する歌人による書きおろしの解説。短歌を想像力をはたらかせながら鑑賞したり、言葉を吟味して作ってみたりするきっかけとなる教材です。

短歌の世界

俵 万智

各教材の冒頭に目標を明示し、見直しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。



目標

◎ 心情を表す表現や情景を捉え、短歌を読み味わう。

○ 観点を明確にして短歌を比較するなどして、表現の効果について考える。

短歌は、千三百年以上前から、日本で作られてきた詩です。五七五七七という定型に、人々はさまざまな思いをこめてきました。季節の変化、人を恋する気持ち、旅の心、人を悼む気持ち、日常の中のささやかなできごと……。古くからあるだけでなく、今も多くの人が短歌を作っています。新聞や雑誌に、短歌の投稿欄があるのを知っていますか。普通の新聞に、普通の人たちが、短歌を作って投稿するのです。これは世界の中でも非常に珍しいことで、短歌は、日本が自慢できる文化の一つとっていいでしょう。

短歌の大きな特徴は、短いこと。そしてリズムがあることです。

短いので、多くの言葉を用いることはできません。だから言葉を厳しく選び、磨かなくてはなりません。詩を書くとは、つまりそういうことなのです。

五音七音のリズムは、日本語を心地よく聞かせてくれる魔法のようなものです。このリズムに言葉をのせると、とても調子がよくなることを、短歌を声に出して読むことで実感してみてください。

短歌は、短い詩ですから、全てを説明することはできません。その分、読者が想像力をはたらかせて読むという楽しみがあります。

「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたたかさ 俵 万智

この短歌を、私は恋の場面で詠みました。状況を全部は説明できないので、寒いねと声をかけ合う人がいることで心が温かくなる、そのことに絞って表現しました。恋の歌と受け止めた人も多くいますが、ある人は「家族のやりとり」と捉え、ある人は「旅先での会話」を思い浮かべました。それぞれの読者の心に、それぞれの「あたたかさ」が伝わるのが大切なのです。

観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我には一生

栗木 京子

「君」と「我」が遊園地でデートしている場面です。観覧車に乗っている二人は、幸せなカップルに見えるかもしれませんが、けれど、作者は感じているのです。相手にとってはたった一日の想い出である今日という日が、自分には一生の想い出となるだろうと。この温度差が、現在の二人の状況を示して、せつない恋の歌です。「君」と「我」、「一日」と「一生」という対比が効いていますね。「回れよ回れ」という命令形と繰り返しですが、勢いと

- 2 漢 恋する
- 5 漢 投稿欄
- 6 漢 珍しい
- 9 漢 磨く
- 11 漢 魔法

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係性を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 3 意 悼む ↓ 類 哀悼する
- 3 意 ささやか
- 11 意 心地よい ↓ 類 快適

- 4 漢 状況
- 5 漢 絞る
- 14 漢 繰り返し

10

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係性を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 13 意 せつない
- ↓ 類 やるせない

5

リズムを生んでいることなども鑑賞のポイントとなるでしょう。
 短歌を作る初めの一步は、心の揺れです。小さなことでも、なにかしら「あっ」と思っ
 たらメモしましょう。五七五七七の定型は、皆さんの言葉を「詩」にしてくれる、心強い
 味方でもあります。

〈この教科書のための書きおろし〉



【著者】 俵万智（たわら まち）
 一九六二（昭和三七）年—
 歌人。大阪府の生まれ。
 【著書】 『サラダ記念日』『短歌をよむ』『プーさんの鼻』など

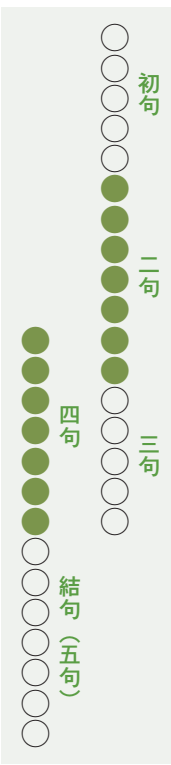
▶ 著者のメッセージ動画をご覧ください。
<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07gkpr/movie/>

解説を補い、短歌の鑑賞と創作に役立つコラムを配置しています。

コラム

音の数え方と句切れ

短歌は、五七五七七という三十一音でなっています。
 促音（「っ」）や長音（のばす音）、撥音（「ん」）も、
 一音と数えます。拗音（「ゃ」「ゅ」「ょ」のつく音）は、
 前の文字と合わせて一音と数えます。
 例えば、「学校」の場合、「が／っ／こ／う」となり、
 四音と数えます。また、「観覧車」の場合は、「か／ん／
 ら／ん／しゃ」となり、五音と数えます。
 基本となる五音・七音より多いものを字余りといい、
 少ないものを字足らずといいます。
 短歌のはじめの五音を「初句」といい、次の七音を
 「二句」、次の五音を「三句」、次の七音を「四句」、最後
 の七音を「結句（五句）」といいます。



10

5

短歌の中で、言葉のつながりや意味のうえから、切れ
 めとなるところを、句切れといいます。

観覧車回れよ回れ／想ひ出は君には一日我には一生

右の歌では、「回れ」という部分が切れめになってい
 ます。この場合、短歌の二句のところでくぎれるので、
 二句切れとなります。

- 初句切れ（五／七・五・七・七）
- 二句切れ（五・七／五・七・七）
- 三句切れ（五・七・五／七・七）
- 四句切れ（五・七・五・七／七）
- 句切れなし（五・七・五・七・七）



10

5

句切れの場所は、読み方によって変わることがあり、
 一つに決めることができない作品もあります。

しかし、句切れに注目することは、歌がどのように組
 み立てられているかを知るうえで大切なことで、歌の理
 解には欠かせないことです。

15



小川 洋子 (おがわ ようこ)
1962 (昭和37) 年—
作家。岡山県の生まれ。

生涯の友と出会う

本との出会いは不思議です。なぜ自分がそれを手に取ったのか、多くの場合、理由はよくわからないのです。背表紙と目が合い、ふと心ひかれた、という以外に説明のしようがありません。

『アンネの日記』と出会ったときが、まさにそうでした。お父さんからプレゼントされた日記帳に、アンネが日記を書き始めたのと同じ、十三歳の頃でした。

なんて自由なのだろう。私は新鮮な驚きを覚えました。隠れ家に閉じこめられているにもかかわらず、アンネは内面を深く掘り下げ、そこに広がる自分だけの世界を、自在に探索していました。大人との対立や、将来への憧れや、死への不安を言葉にすることで、生かされている意味について、まっすぐに考え続けていました。

自分も胸の内に抱えていながら、正体をつかめずにいたものを、アンネが代わりに語ってくれている。私はそう思いました。時と場所を越え、会ったこともない少女と、友達になれたかのようでした。

私が言葉の力を知り、それを使って人間を表現したいと思うようになったのは、『アンネの日記』のおかげです。生涯の友として、今もすぐ手の届く場所に置いてあります。

〈この教科書のための書きおろし〉

「小さな図書館」では、「生き方」「言葉」「自然科学」など、全部で6つのテーマで、もの見方や考え方を深める本を多数紹介しています。
二次元コード参照先の「小さなデジタル図書館」では、多数の名作を掲載しています。

読書の広場
256ページ
「小さな図書館」
小さなデジタル図書館

小川洋子さんの本

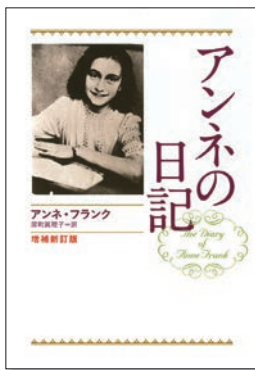
博士の愛した数式
小川洋子
記憶がたった八〇分しか持続しない数学者の「博士」と母子の心温まる交流を描く。

ミーナの行進
小川洋子
「私」はミュンヘンオリンピックの年、本を愛するいとこのミーナとその家族と過ごした。

ことり
小川洋子
懐み深い兄弟の一生が、豊かな情景描写とともに描かれる。優しくせつない物語。



アンネが書いた日記
(オランダ「アンネ・フランクの家」所蔵)



アンネの日記
アンネ・フランク
「訳」 深町 眞理子



作家の方に自身の読書体験を語っていただきました。読書への興味を喚起し、読書の意義や効用についての理解を深めます。

美学を研究する哲学者である著者が、味覚について豊富な実験例を
図表とともに紹介しながら論じた新教材。私たちがふだん知覚して
いる「味」は、五感全てを使って感じた情報が統合されたものである
ことを示す論説文。

味は味覚だけでは決まらない

源河 亨

各教材の冒頭に目標を明示し、見直しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。



目標

- ◎ 図表と文章などを結びつけて、筆者の考えを捉える。
- 文章を読んで理解した味の感じ方について、知識や経験と結びつけて自分の考えを広げる。

人間には視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚の五つの感覚がある。これら五つのうち、味の判断に関わるのは、もちろん味覚だと思われるだろう。おいしいかどうかは、甘さ、辛さ、しょっぱさ、苦さ、それらのバランスで決まり、それを判定するのは舌だと考えられるのではないだろうか。

しかし、その考えは間違っている。というのも、私たちがふだん感じている味は、舌だけで感じられているものではないからだ。注意すべきなのは、味覚以外も使ったほうが食事をより楽しめるようになるということではない。むしろ、舌以外も使わなければふだん私たちが感じている味にはならないということである。味覚だけで味を感じることはめったになく、できたとしても、そこで感じられるのは私たちがよく知っている味とはかけ離れたものだろう。

味の経験には五感全てが関わること示すために、私たちがふだん感じている味は舌の反応だけで決まるものではないことを説明しよう。

人間が舌で感じることでできる味は、甘み・塩み・苦み・酸み・うまみの五つだといわ

1 漢 聴覚

1 漢 嗅覚

2 漢 から 辛さ

5

3 意 判定

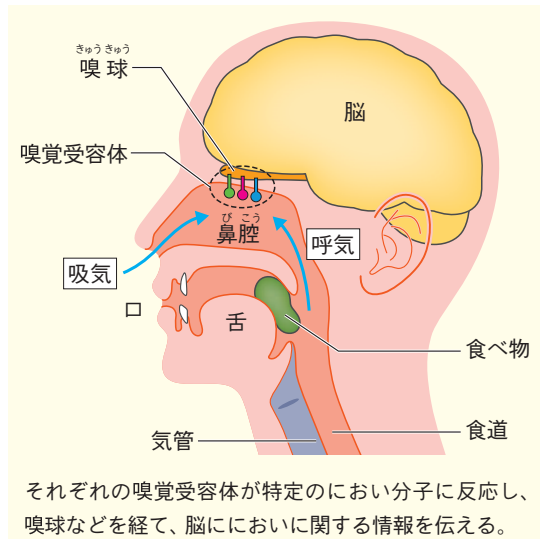
10

固有名詞や難解な語句には脚注をつけています。

1 【味蕾】舌の表面にある、食べ物
ものの味を感じる感覚器官。

れている。これらは舌の感覚センサーである味蕾が反応するものであり、「基本味」と呼ばれる。私たちが感じる味を作りあげている基本的な部品がこれらということだ。最近では第六の基本味として「脂み」が存在すると主張する研究もある。ひょっとすると、研究が進めば第七や第八の基本味があると認められるようになるかもしれない。とはいえ重要なのは、たとえ数種類増えても「基本味」は、私たちがふだん「味」や「風味（フレーバー）」と呼んでいるものの数には遠く及ばないということだ。もし私たちの感じる味が数種類しかなかったら、キウイもグレープフルーツも甘酸っぱく感じるだけで、区別がつかないかもしれない。だが、私たちが感じる味はもっとずっと多種多様で数え切れないほどある。

私たちが感じる味が多様なのは、ふだん「味」と呼んでいるものが味蕾の反応だけで決まるものではないからだ。味には他の感覚も関わっているのである。



それぞれの嗅覚受容体が特定のにおい分子に反応し、嗅球などを経て、脳ににおいに関する情報を伝える。

図1 嗅覚の構造

まずわかりやすいのは嗅覚だろう。においを感じるとき、食べ物から発せられた分子は空気中に広がり、鼻の中に入り、嗅覚受容体を刺激する。しかし、分子が伝わる経路はこれだけではない。口の奥のほうから鼻の奥へと続く経路があるため、食べ物を口に入れて咀嚼すると口の中から分子が嗅覚受容体へと上がっていくのだ。

15

10

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 15 意 刺激
- 16 意 経路 ↓ 類 ルート
- 18 意 咀嚼

挿絵・図版を適所に配置して、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えます。

この実験が示しているのは、聴覚で感じられた音によって、触覚で感じられる食感が変化するということだ。そして、食感味の一部分である。そうすると、聴覚も味に関わっているということになるだろう。

それでは、視覚はどうだろう。食べ物の情報を最初に得る感覚が視覚であることは非常に多い。実際に食べ物の色や形のような視覚情報が味に影響することがある。例えば、ピンク色に着色した液体と緑色に着色した液体では、緑色のほうの糖分が10%多かったとしても、青のほうがより強く感じられるという。

さらに、色はにおいも変化させる。例えば、チェリー、オレンジ、ライムそれぞれのにおいつけた無色のジュースを、そのにおいだけで区別することは難しい。しかし、チェリーを赤色、オレンジジュースをオレンジ色、ライムを緑色に着色すると、において区別できる確率が上がる。私たちがふだん経験する味の大半はにおいからできているので、色によるにおいの変化は、そのまま味の変化ということになるだろう。

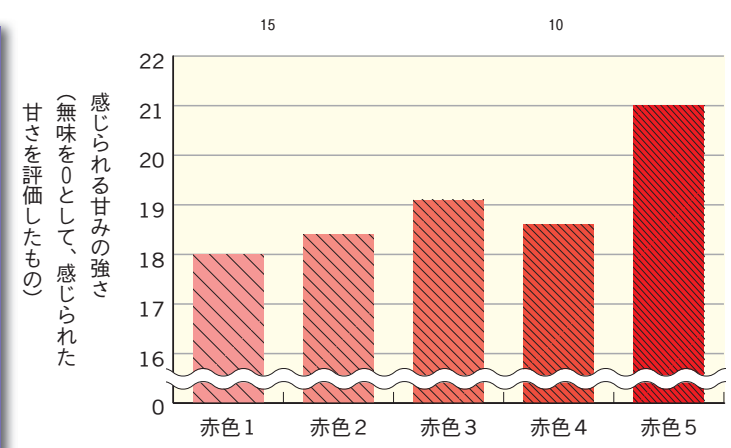


図5 5種類の異なる赤色着色の濃度と感じられる甘みの強さ
[※赤色1～5に含まれる糖分の濃度は同じ]

挿絵・図版を適所に配置して、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えます。

以上からすると、舌ないし味覚のみで感じられ、かつ、他から影響を受けない「純粋な味」などありそうにない。それぞれの感覚が得た情報は、私たちの意志とは独立に勝手に統合されてしまう。そのため、いくら努力しても、味覚だけに集中して味わうことは不可能なのである。私たちがふだん経験する味、そして、「味とはこういうものだ」という日常的な理解は、五感で感じられた情報をもとに作られているのだ。

〈出典『「美味しい」とは何か』を書き改めたもの〉

固有名詞や難解な語句には脚注をつけています。

8 【マウスウォッシュ】口の中を洗浄し、虫歯や歯周病を予防するために用いる液体。洗口液。
12 【ライム】ミカン科の果樹の一種。実は黄緑色でレモンを小さくしたような形をしていて、酸っぱく、香りが強い。
【図5】ジョンソン J.T. ほか『ジャーナル・オブ・フード・プロテクション46号』（一九八三年）に基づいて作成。

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 10 意 深い
- 左1 意 ないし
- 左2 意 独立 ↓ 類 自立
- 左3 意 統合 ↓ 類 統一

「読むこと」教材の末尾には「私の本棚」を設け、教材との関連を明示し、多様な観点から本を紹介しました。

私の一本棚

おいしさの科学

「美味しい」とは何か

源河亨



「つまいー」の科学

高橋貴洋



お血の上の生物学

小倉明彦



【著者】源河亨（げんかとおる）
一九八五（昭和六〇）年—
哲学博士。沖縄県の生まれ。

【著書】『「美味しい」とは何か』『感情の哲学入門講義』など

新出漢字

92 聴 ▼ ちょう ぎく

92 嗅 ▼ けう ぐ

92 辛 ▼ じん からい

二次元コード参照先サイトでは、新出漢字を繰り返し練習できるデジタル漢字ドリルがご利用いただけます。



「読むこと」教材の「学びの道しるべ」は、見開きで丁寧に学習過程を示しました。学びのステップを明確にすることで、主体的・対話的で深い学びを実現します。

学びの道しるべ



目標

◎ 図表と文章などを結びつけて、筆者の主張を捉える。
 ○ 文章を読んで理解した味の感じ方について、知識や経験と結びつけて自分の考えを広げる。

目標を確かめて、学習の見通しをもちます。

ステップ 2

構造や内容を捉える

情報を整理・確認して、文章の内容や構成をつかみます。自学自習にも対応した課題を設定しています。

1 「味」とはどのようなものか。また、「基本味」とはどのようなものか。本文中の言葉を用いて説明しよう。

2 「私たちがふだん感じている味は、舌だけで感じられているものではない」(92ページ・5行め)について、舌と、舌以外の感覚のはたらきについて、それぞれ簡潔にまとめよう。

ステップ 3

読みを深める

文章を詳しく読み、対話を通して、内容や構成・表現の仕方についての理解を深めます。

3 筆者が「味覚」「嗅覚」「触覚」「聴覚」「視覚」の順序で説明していることについてどう考えるか。その順序の効果や疑問点について考え、話し合おう。

↓思考↑順序立てる

主体的・対話的で深い学び

ステップ 4

自分の考えを深める

文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めたり、広げたりします。

4 この文章で用いられている図やグラフには、それぞれどのような効果やはたらきがあるか、まとめよう。

↓読み方を学ぼう↑図表と文章

5 この文章を読んで、自分がふだん味を感じる時、味覚以外ではどの感覚が強く影響していると思うか。一つ選び、理由とあわせて考えを交流しよう。

ステップ 5

学びを振り返る

自分の学習を振り返って評価し、これからの学習へ生かします。

● 「味は味覚だけでは決まらない」での学習を通して、学んだことを自分の言葉でまとめよう。

🔄 振り返りのキーワード 図表と文章・筆者の主張

+α

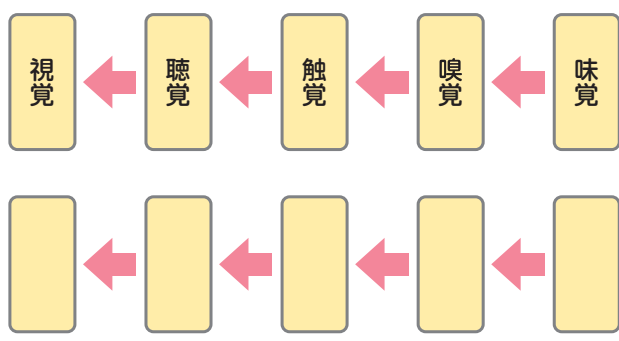
学びを広げる

自分の好きな食べ物のおいしさや魅力について、次の条件に従って説明しよう。
 条件1 好きな食べ物を一つあげ、味覚以外の感覚についてふれること。
 条件2 一二〇字以内で説明すること。

ステップ1〜5までの学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりします。

思考の方法 順序立てる

説明の順序を並べ替えると……。



筆者の説明の順序を変えて考えてみることで、筆者の考えやその順序の効果が捉えやすくなる。

「学びの道しるべ」の課題と関連づけて、考えを整理したり深めたりする方法を「思考の方法」として示しました。

語彙を豊かに

味に関する比喩表現

食べ物の複雑な味わいを表現するとき「深い味」という表現をすることがあります。ふつう「深さ」は目で見たり、肌で感じたりするもので、舌で感じるものではありません。このように、味を表現する言葉には、舌以外の感覚を用いた比喩表現があります。次の比喩表現は、どのような味を表しているでしょうか。

- 軽い味
- うるさい味
- 澄んだ味
- ぼやけた味
- 優しい味

「優しい味はおいしいぞう！」

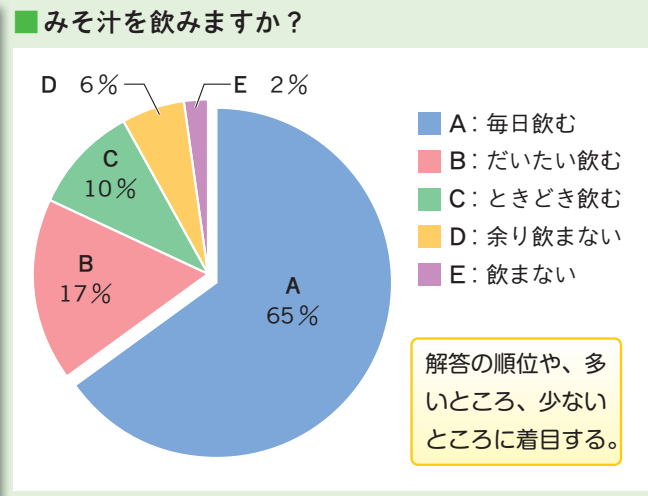




グラフの種類と特徴を確かめよう

- 心情把握
- 例示
- 象徴
- 物語の転換点
- 図表と文章
- 想像
- 説明文の論理展開
- 人物設定

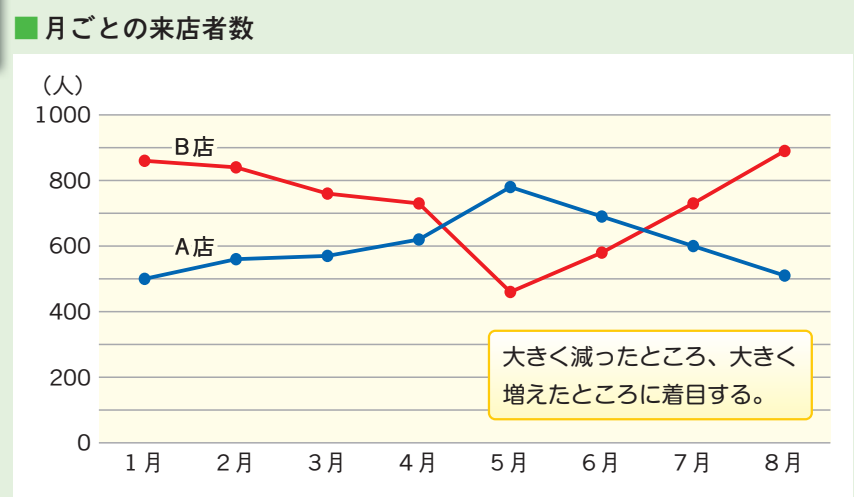
「図表と文章」で学んだ方略をさまざまな場面で生かすために、グラフの種類と特徴を解説しています。



データの割合を表すのに適している。

円グラフ

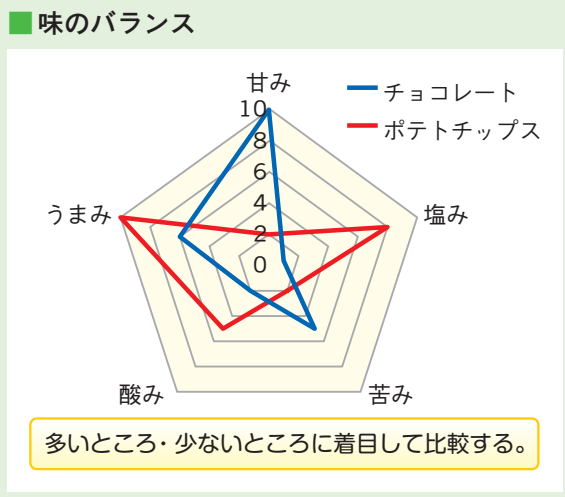
グラフには、右ページに示した棒グラフの他にも、さまざまな種類があります。表す内容に応じて、グラフの種類が選ばれます。グラフの種類をふまえて、正しく読み取りましょう。



データの数値の変化を表すのに適している。

折れ線グラフ

グラフから情報を読み取る際には、数値が極端に多い・少ないところや、大きく変化しているところ、他と比べて異なる傾向がある部分などに着目しましょう。



各項目のバランスを表すのに適している。

レーダーチャート

図表と文章

文章と図表との関連の仕方には、互いに内容を補完し合っている場合や、文章が図表の解説になっている場合などがあります。それぞれの図表が文章のどの部分と関連しているかを確認することが重要です。

また、筆者はなぜその図表を用いているのか、その図表が用いられていることにどのような効果があるのかを考えましょう。

文章と図表の対応を確かめることで、筆者の考えや考えのもととなる事実を的確に理解することができるようになります。

「読むこと」教材の学習過程に即して、「読み方を学ぼう」を設け、文章を正確に読み解き、深く読み味わうための読みの方略を、図解でわかりやすく示しました。

「味は味覚だけでは決まらない」における図表と文章の例

文章

それでは、視覚はどうだろう。食べ物に関する情報を最初に得る感覚が視覚であることは非常に多い。実際に食べ物や色や形のような視覚情報が味に影響することがある。例えば、ピンク色に着色した液体と緑色に着色した液体では、緑色のほうの糖分が10%多かったとしても、ピンク色のほうが甘く感じられる。

図表

5種類の異なる赤色着色の濃度と感じられる甘みの強さ
[※赤色1～5に含まれる糖分の濃度は同じ]

文章と図表との対応を読み取る。

どんな効果が？

なぜこの図表を？ 文章と図表との対応を読み取る。

二次元コード参照先サイトでは、動画による解説をご覧いただけます。

「読み方」を活用できる「読書の広場」の教材へのリンクを示しました。

読書の広場 277 ページ 「水田のしくみを探る」

「読み方」解説動画



資料編

読書の広場

小さな図書館	256
日本十進分類法／本の構造	262
小説 青いインク	吉田 篤弘 264
小説 形	菊池 寛 274
論説 水田のしくみを探る	岡崎 稔 277
論説 金継ぎの美と心	清川 廣樹 281
古文 那須与一——「平家物語」より	286
歌舞伎の世界	292
歌舞伎 外郎売	294
日本文学名作集	298
小倉百人一首	302

参考資料

学習用語辞典	324
語彙の広がり	330
二年生で学ぶ漢字字典	332
二年生で学ぶ音訓	342
小学校六年生で学習した漢字	343
常用漢字表音訓一覧	344
常用漢字表付表	357
二次元コード参照先コンテンツ一覧	358
「読み方を学ぼう」一覧	折り込み

社会生活に生かす

著作権と引用	308
メモを活用する	310
質問の仕方	312
話し合いの形式を選ぶ	314
辞典を活用する	316
手紙・はがき・メールの書き方	318
原稿用紙の使い方・推敲の仕方	320
読書感想文の書き方	322

読書の広場

社会生活に生かす

参考資料

金継ぎの美と心

漆芸修復師である著者が、茶碗の割れや欠けを美として捉え、生きることに関わらせて論じた新教材。金継ぎ修復の様子や修復が施された茶碗の写真も掲載しており、世界的に注目を集める日本の伝統技術である「金継ぎ」を知るきっかけになります。

叡昌山本法寺の縁の下から出てきた台所用の汲み出し茶碗には、たくさんの割れ欠けがありました。きっと過去に多くの茶人や僧侶が愛用したふだん使いの器にちがいないと考え、私はこの茶碗を修復して、もう一度生活の場に戻してあげたいと思ったのです。本法寺内にある枯山水の名庭「巴の庭」のたたずまいを割れ欠けに重ね、金と白金を用いて「壊れ」を繕いました。人々に愛されながらも長い間忘れられていた茶碗がよみがえり、時を超えて継がれていくことに私は深い感慨を覚えました。茶碗は寺宝の認定を受け、寺院内の展示室に置かれています。

金継ぎとは、陶器などの修復技術のことを指します。破損した陶磁器を漆で接着し、漆で継いだ部分の装飾を、名前のとおり金で行いますが、本法寺の汲み出し茶碗のように、器の風合いによっては白金や銀などの素材を使用することもある

清川 廣樹



叡昌山本法寺・寺宝「汲み出し茶碗」
筆者が金継ぎ修復したもの。

ります。漆とは、漆の木の幹から採取した樹液を精製したもので、強い耐久性、耐水性、断熱性、防腐蚀性をもち、さまざまな伝統工芸などで接着剤として利用されてきました。

地球上の動植物は時がたてば全て土にかえります。あたりまえのことですが、私たちはふだん自分が土にかえることを意識することはありません。私は金継ぎ修復の際、全てを土にかえすことを前提に、自然の素材のみを使って仕事をします。昨今の化学素材を使う近代工法は、利便性にたける反面、土にかえることはありません。なおかつ、化学素材はときに器を傷めてしまい、結果的にその寿命を早めてしまいます。一方、美術館などには自然素材で修復した器が一世紀を超えて残っています。それは自然素材の耐久性を示す確かな証拠です。

そして、金継ぎを行っているとき、自分と自然が共生しているように感じます。金継ぎを含む漆芸は漆の樹液を採取して行う工法であり、樹の命である樹液は、いわば私たちの血液と同じです。自然への敬意をはらって修復を行うとき、私も自然界の一部であり、やがてこの身は土にかえり、新たな命の一部になることを思います。漆は硬化し、器に同化することで己の存在を残しますが、これには、自然に順応して生きようとする人間の死生観、無常観に通ずるものがあると思

私はまず、利休の道具を厳選する姿勢に惹かれました。

「釜」つあれば茶の湯はなるものを、数の道具を持つは愚かな」とは利休の言葉ですが、私も若い頃、師匠から「道具は選んで持て。作業場を散らかしてはいけない。」とさんざん言われました。後に私は、自分が選び抜いた道具に仕事をしてももらう、言いかえると、道具に仕事をさせることが大事であることを経験から学びました。

また、利休は「割れた茶碗も風情」と言っていますが、この言葉は、割れたものや不完全なものにこそ美があるという「侘び茶」の考えからきています。茶碗の割れ欠けをそのまま自然なこととして受け入れ、それを隠さないという考えは、まさに金継ぎと同じです。

もう一つ、有名な利休の教えに「一期一会」があります。一回一回の茶席はたとえ同じ顔ぶれであっても、その全ての瞬間は一生に一度のことであり、もてなすほうも招かれたほうも誠心誠意臨みなさいという教えです。

金継ぎ修復もまた、一期一会の連続です。器の割れ欠けは毎回同じではなく、修復の仕方も異なります。器の持ち主とは、器を見舞ったアクセントを通じて偶発的に出会いますが、私はいつも何らかのご縁を感じています。利休の「一期一会」は、一回一回の修復に真剣に向き合う姿勢がいかに大

います。

金継ぎは、室町時代に茶の湯の文化の中で生まれ、育まれてきました。室町時代の茶人たちは茶碗の損なわれた部分を継ぐことで、「壊れ」の中に新たな美を見いだし、めでてきました。その過程で金による装飾が生まれたのです。継ぎ目には金、銀、色漆などで装飾を加えて傷跡を「景色」として楽しみ、傷をありのままの歴史として受け入れ、新しい調和を生み出します。かつて茶人たちの間では、金継ぎされた箇所を「川の流れ」に見立てて楽しんだそうです。繕いを通じて芸術的、美的価値をもたせることで、戦国時代の茶人たちはその美しさを追求してきました。

私はかねてから、戦国時代の茶人である千利休と古田織部に惹かれていました。千利休は茶道の精神性を追求し、粗末でつましい茶室の風情を好み、不必要な加飾は全てそぎ落として「侘び」の世界を創りました。

利休は、無駄に道具を持ちませんでした。それでも彼が愛用した「利休好み」と呼ばれる品々は、そのストイックさから多くの武将の人気を得ます。人為的に作られたものではなく、自然なものに価値を見いだす利休の美意識が示したのは「新しい茶の湯」であり、身分や主従にとらわれず、ただ「生きていること」に感謝する心でした。

代表的な茶人である千利休と古田織部について、その美意識や精神性を対比しながら論じています。

挿絵・図版を適所に配置して、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を文えます。



金継ぎの仕上げの工程「金蒔き」を行う筆者

切であるかを教えてくれました。

古田織部は利休から「人と違うことをせよ」と教えを受け、利休亡きあと、その茶道を継承しつつも、独力で織部流を確立します。彼は自然の美を求める一方で、自ら美を創り上げ、

茶道具、建築、作庭などに執念を燃やし、「利休好み」に続いて「織部好み」と呼ばれる流れを創出しました。「織部好み」は慶長年間（一五九六〜一六一五）に爆発的な流行となり、それは織部の亡きあと、約三〇年間も続きます。織部が用いた茶碗は、「へうげもの（ひょうきんなもの）」といわれ、激動の桃山時代後期の新しい文化となりました。

5

私が最初に織部に興味をもったのは、若い頃に彼の大井戸茶碗「須弥」を見たときです。織部は茶碗が大きすぎるのが気に入らず、十文字（四つ）に割り、削って継ぎ、小さくしたそうです。完成した茶碗をわざと壊して継ぎ合わせることで美しさを創る「破調の美」に初めてふれ、自分の金継ぎ修復に新たな一ページが加わりました。故意にももの形をねじ曲げて生まれる偶然的な美を楽しむ心、不調和の中に生まれる自然な落ち着き、即興的で抽象的な模様が描かれた茶碗から現れる前衛的感性。私は織部の「遊び」と「余裕」に羨望と尊敬の念を抱いたので。金継ぎとは、単に器の割れ欠けを継ぐのではない、割れ欠けを「新しい景色」として解釈し、器の個性と向き合い、それを尊重しながらデザインして修復することなのだと思いを新たにしました。

10

利休と織部について、陶芸家の加藤唐九郎は「利休は自然の中から美を見いだした人だが、創り出した人ではない。織

20



大井戸茶碗「須弥」（別名「十文字井戸」）

部は美を創り出した人で、芸術としての陶器は織部から始まっている。」と述べています。なるほど、そうかもしれない。しかし、利休は茶道の中に侘びの心につながる「静けさ」を、織部は破調の美につながる「動き」を見いだしました。茶道とは、「二服の茶を差し上げる」、それだけのことから、この世の全てを含んだ「宇宙」が茶道にはあり、二人の茶人はそれに没頭し、それぞれのかたちで己を極めていったと思うのです。

5

私は「形あるものはいつか壊れる宿命にある」と考え、「壊れること」を悪いこととは捉えません。それは、人の心も同じだと考えています。数々の割れや欠けを経験しながら一生を過ごす中で、その経験をもとに明日の自分を指す。それらの積み重ねによって得られた過去を見つめることで、

5

未来の自分を創り出すことができるのだと思います。授かった時間を大切にしながら、命の続く限り諦めてはならないのです。器も、漆も、私たち自身も、「全て土にかえるからこそ、この世にあるうちに、割れや欠けから生まれる美を楽しみたい」という思いで今日も金継ぎと向き合っています。

5

【注】

- ① 枯山水 日本庭園の様式の一つ。水を使わず、石や砂で自然の風景を表す。
- ② 千利休 「1522-1591」戦国時代から安土桃山時代にかけての茶人。茶の湯の作法を定めて、独自の方法で侘び茶を完成させた。

- ③ 古田織部 「1544（説によっては1543）-1615」桃山時代の茶人。陶芸・建築・庭園などで多くの名作を残した。
- ④ 加藤唐九郎 「1897-1985」日本の陶芸家で、桃山時代の陶芸の研究と再現に努めた。



【著者】 清川 廣樹（きよかわ ひろき）
一九五七（昭和三二）年—
漆芸修復師。大阪府の生まれ。
【著書】 『継ぐ 金継ぎの美と心』 など

本編と同様に「学びの道しるべ」を配置しています。
二次元コード参照先サイトでは、「読み方を学ぼう」
を活用したときの図解例を掲載しています。

学びの道しるべ

- ① 千利休と古田織部の茶道の精神とはどのようなものか。それぞれ比較して捉えよう。
- ② 筆者の「全て土にかえるからこそ、この世にあるうちに、割れや欠けから生まれる美を楽しみたい」（285ページ・下3行め）という主張についてどう考えるか。意見を交流しよう。

「読み方」
図解例

目次

領域別教材一覧

この教科書の使い方——確かな言葉の力をつけるために
「思考の方法」(「問うこと」から始めよう)「思考の方法」一覧

※ダイジェストでは、囲みの教材を紹介しています。

1 豊かに 想像する

詩

言の森

新教材

西尾 勝彦

小説

握手

コラム ワードハンティング

新教材

飯間 浩明

井上 ひさし

読み方を学ぼう ① 回想

言葉発見1 敬語のはたらき

新教材

グループディスカッション 合意形成に向けて話し合いを計画的に進める

漢字を身につけよう ①

50

46

43

42

28

26

22

2 わかりやすく 伝える

論説

間の文化

「批判的に読む」とは

読み方を学ぼう ② 批判的な読み

課題作文 条件に応じて説得力のある文章を書く

漢字を身につけよう ②

長谷川 權

吉川 芳則

56

52

書く

漢字を身につけよう ②

漢字を身につけよう ②

70

64

3 ものの見方・ 感性を養う

解説

俳句の世界

コラム 夏井いつきの赤ペン俳句教室

夏井 いつき

72

俳句

俳句十句

76

75

書く

読み方を学ぼう ③ 省略

批評文 観察・分析を通して評価する

言葉発見2 和語・漢語・外来語

海を越えた故郷の味

新教材

私の読書体験

言葉は傘

新教材

安田 菜津紀

82

やすだ なつき

86

藤崎 彩織

88

漢字を身につけよう ④

漢字を身につけよう ④

98

4 論理的に 考える

論説

フロン規制の物語

読み方を学ぼう ④ 具体と抽象

文法の窓 表現につながる文法

パブリックスピーキング 状況に応じて話す力を養う

漢字を身につけよう ④

116

112

111

110

〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざま

神里 達博

100

5 古典に学ぶ

古文

和歌の世界

コラム 和歌がなくなぐ思い

新教材

おくのほそ道

松尾 芭蕉

130

128

万葉集・古今和歌集・新古今和歌集

松尾 芭蕉

118

読み方を学ぼう ⑤ 状況・背景

言葉発見3 言葉の現在・過去・未来

論語

漢文の読み方 訓読の仕方の確認

漢字一字 自分自身や社会を見つめる

漢字を身につけよう ⑤

148

146

145

142

141

140

令和7年度版『現代の国語 3』

▶教科書の特徴を動画で紹介しています。

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07gkpr/movie/>



6 情報を関係づける

情報
読書
実用文・図表

マンガ情報の扱い方……新教材	150
見たいものだけ見る私たち……新教材	152
情報の信頼性を確かめる……新教材	156
言葉発見4 慣用句・ことわざ・故事成語	164
漢字を身につけよう⑥	161

7 読みを深め合う

詩
小説

初恋……島崎藤村	166
コラム 文語定型詩と口語自由詩	169
漢字のしくみ 四字熟語	170
故郷……魯迅	172
「訳」竹内好	170
読み方を学ぼう⑥ 反復	190
読書活動⑤ ブックトーク	191
漢字を身につけよう⑦	192

8 振り返って見つめる

論説
小説
話す・聞く
書く

私とは何か……新教材	194
平野啓一郎	194
坊っちゃん……夏目漱石	202
夏目漱石の世界……新教材	216
漢字を身につけよう⑧	217
名言集 中学校生活を振り返って	218
「歌」YOASOBI	224
歌の言葉 群青……新教材	218

資料編

読書の広場

小さな図書館……新教材	244
日本十進分類法／本の構造……新教材	250
小説／漫画 線は、僕を描く……新教材	252
……低上裕将「漫画」堀内厚徳	252
小説 高瀬舟……森鷗外	260
随想 「ありがとう」と言わない重さ……呉人恵	272
論説 虚と実……新教材	278
……外山滋比古	278
古文 さまざまな古典——日記・歌物語・説話……新教材	284
能・狂言の世界……新教材	288
狂言 柿山伏……新教材	290
日本文学名作集……新教材	296
小倉百人一首……新教材	300

参考資料

学習用語辞典	322
語彙の広がり	328
三年生で学ぶ音訓	332
三年生で学ぶ音訓	342
小学校六年生で学習した漢字	343
常用漢字表音訓一覧	344
常用漢字表付表	357
二次元コード参照先コンテンツ一覧	358
「読み方を学ぼう」一覧	折り込み

社会生活に生かす

著作権と引用	306
メモを活用する	308
質問の仕方……新教材	310
話し合いの形式を選ぶ	312
辞典を活用する	314
手紙・はがき・メールの書き方	316
原稿用紙の使い方・推敲の仕方	318
読書感想文の書き方……新教材	320

文法のまとめ	226
三年間の文法の総まとめ	230



ワード ハンティング

国語辞典編纂者
飯間 浩明

ワードハンティングとは何か

私も含めた国語辞典の作り手たちは、仕事の一部として「ワードハンティング」を行う。世の中のあらゆるところから、少しでも注意をひかれる言葉をひたすら採集し、分析する作業だ。これが辞書作りのいちばんの基礎となる。「ワードハンティング」という呼び名は、戦後を代表する国語辞典編纂者・見坊豪紀けんぼうひでとしによって知られるようになった。

なぜワードハンティングをするのか

辞書を作るときの最も安直な方法は、既にある辞書の項目をそのまま使うことである。先行辞書A・B・Cの項目を適当に混ぜれば、もっともらしい項目が集まる。ただ、これでは新しい辞書を作る意味がない。

新しい辞書を作るためには、新しく広まった言葉や、これまでの辞書が見逃していた言葉を多くもりこむ必要がある。

辞書を作る場合、「著者名」「書名」「出版社」「発行年月日」「ページ番号」などを記録する。

実践例② 街の中の言葉

実際の辞書を作るためには、室内の言葉だけでは物足りない。人々が生活の中で使う生の言葉が欲しい。街に出かけてみよう。

街の中にも多くの言葉がある。オフィス街にはオフィス街なりの、住宅地には住宅地なりの特徴が見られる。商店街に行くと、商品やサービスをアピールする看板やポスター、のぼりなどの言葉が目に行く。

ある商店に「豆腐」という看板が出ていた。「豆腐」の当て字らしい。「他の店でも使っているのだろうか。」と疑問を抱きつつ、とにかく言葉を採集する。

看板をカメラで撮り、あわせて周辺の様子も撮影しておく。デジタルカメラならば撮影日時や場所も記録されるが、



自分でもメモしておく
とよい。
ワードハンティング
を続けると、「豆腐」

国語辞典編纂者として活躍する著者が、実践的なワードハンティングの方法を解説する書きおろしコラム。

る。それらの言葉は、待っていても向こうからはやってくる。だから私は、いわば「攻めの姿勢」でワードハンティングを行っている。

実践例① 室内の言葉

「ハンティング（狩り）」といっても、野外で行うとは限らない。まずは室内から始めよう。印刷物や放送、インターネットなどに、初めて出会う言葉、興味をひかれる言葉がいくらかもある。普通なら見過ごしてしまうような部分にも注意して、多様な言葉を捕らえたい。

例えば、テレビのニュースを、内容もさることながら言葉に注意して聞いてみよう。景気に関するニュースで、あるスーパーマーケットが紹介されていた。

「ここは東京都内にあるスーパーマーケットです。扱うのは飲料品だけではありません。」

ここで使われた「飲料品」は、飲料品と食品品を合わせた言葉らしい。「こんな言い方もあるのか。」と、少しでも興味をひかれたら、すぐにメモをする。右の文章（あらかじめ録音しておく）を文字化して、「放送局名」「番組名」「放送年月日」「放送開始時刻」などの情報を添える。

という表記はあちこちの店や商品で見かけることに気づく。また、昔の資料をチェックすると、一九六〇年代の雑誌に既に「豆腐」と書いた看板の写真が載っている。

多くの例を採集することで、世の中では「豆腐」以外にも「豆腐」の表記が広く使われていることがわかってくる。こうしたワードハンティングの結果、国語辞典の「豆腐」の項目に、あくまでも民間の当て字としてであるが、「豆腐」の表記が掲載される例も多くなった。

生命をもち活動する言葉

以前、刑事ものの映画に、「事件は会議室で起きてるんじゃない。現場で起きてるんだ。」というせりふがあった。言葉も、私たちの生活の現場で生まれ、変化していく。これまでの辞書の中にあっただけの言葉ではない。ワードハンティングを続けることで、言葉が生命をもち、活動

していることが実感できる。
（この教科書のための書きおろし）



言葉に対する興味を喚起し、日常生活で出会う言葉を集めたり、観察したりするきっかけとなる教材です。



回想

批判的な読み

省略

具体と抽象

状況・背景

反省

「批判的に読む」とは

吉川 芳則

日本語の「批判」という言葉は、粗探しをする、文句を言うというイメージが強いようです。しかし本来、「批判」とは、物事について冷静に考え、認めるべき点と認められない点を見分けて判断することです。

文章を読むことにおいても、このような見方・考え方が重要です。「批判的に読む」とは、よいものはいい、よくないものはよくないと判断しながら読むことです。主張に対する根拠や理由は適切か、偏った考え方ではないかと吟味、評価する読み方です。

長田弘の「他者を確かめる言葉、自分を確かめる言葉」の一節をもとに、具体的な読み方を示してみよう。

一つは、文章や本に積極的にはたらきかけながら読むことです。これは、「新しく知ったこと」や「共感したこと」、「疑問をもったこと」、「不思議に思ったこと」などを見つながら読む

- 1 選粗探し
- 2 吟味

- はたらきかけながら読む
- 新しく知ったこと
- 共感したこと
- 疑問をもったこと
- 不思議に思ったこと

▶ 著者のメッセージ動画をご覧ください。

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/07gkpr/movie/>

行為です。すすんで文章に関わっていく態度をもつかどうかで、自分にとってのその文章の価値は大きく違ってきます。

次に、筆者の意図や発想を推し測って読むことです。これは、「なぜ筆者はこの話題を選んだのか」、「なぜこのような論の展開をしているのか」、「なぜこのような言葉を用いているのか」などを考えながら読む行為です。文章の内容や表現の仕方などについて、筆者の意図や発想を推し測って読むことは、筆者が本当に伝えたいことを的確に、また豊かに捉えることに通じます。

筆者の意図や発想がわかって「そうなのか」と思うだけでは、まだ十分な読み方とはいえません。最も重要なのは、自分の考えをつくるために読むことです。これは、筆者の主張や意見に対して、「賛成」「反対」、「納得できる」「納得できない」を表明していく読み方です。また、「論の展開がわかりやすい」「この例では不十分だ」「論理が飛躍しているのではないか」「全てにあてはまるのか」などを吟味・評価することです。筆者の主張や意見の内容であれ、述べ方であれ、それらについて「私はこのように考える」といえることが重要です。その際大切なのは、理由（なぜそのように考えたのか）や、根拠（考えのもとになった言葉や事実、経験）を明らかにすることです。ただ言いほるだけではいけません。

批判的に読むことは、もの見方や考え方を広げ、深めます。現代社会をたくましく豊かに生きていく力強い読み手になるために、ぜひ身につけたい読み方です。

〈この教科書のための書きおろし〉

折り返し形式なので、教材全体の構成が捉えやすくなっています。

「批判的に読む」とは「で示した「読み方」を実践した例を表しています。対応関係が視覚的に捉えられるようになっています。

推し測って読む

話題の選択

はたらきかけながら読む

共感

確かに、取り上げられている言葉には、どれも他者の存在がある。

考えをつくるために読む

論の展開がわかりやすい
「他者を確かめる言葉」と「自分を確かめる言葉」とを対比して論を展開しているのは興味深い。

「他者を確かめる言葉、自分を確かめる言葉」（長田弘）の一節

言葉には、おおざっぱに言って、二つあります。

一つは、他者を確かめる言葉です。挨拶の言葉、手紙の言葉、電話の言葉がいちばんよい例です。電話は誰かにかけるもの、そして誰かからかかってくるものです。つまり、他人なしには存在しない道具です。それに、メディアの言葉、情報の言葉。私たちの日常の多くの言葉は、そこに他者がいる。他者が感じられる、そういう言葉です。あるいは、他者を確かめるための方法としての言葉です。

言葉には、もう一つの言葉があります。自分を確かめる言葉です。ここに自分がいると感じられる言葉、自分を確かめるための、あるいはそのための方法としての言葉です。本の言葉はいつもそうでしたし、今でもそうですが、歌や映画、マンガやドラマも、ただおもしろいというだけでなく、共感したり反発したり、ここに自分と同じ人間がいる、そこに自分の世界があると感じられる、そうした「私」の言葉でできています。

他者を確かめる言葉と、自分を確かめる言葉と、私たちがもつ言葉には二つの方向、二つのはたらきがあります。

はたらきかけながら読む

疑問

「本の言葉」と「情報の言葉」は何が違うのだろうか。

推し測って読む

言葉の用い方

考えをつくるために読む

全てにあてはまるのか
筆者は、言葉を二種類に分けたが、全ての言葉に対して同じことが言えるだろうか。別の種類や違う分け方はないだろうか。

推し測って読む

- 話題の選択
- 論の展開
- 言葉の用い方

考えをつくるために読む

- 賛成／反対
- 納得できる／納得できない
- 論の展開がわかりやすい
- 例が不十分
- 論理の飛躍
- 全てにあてはまるのか

はたらきかけながら読む

- 新しく知ったこと この文章を読んで新しく知ったのは、……。
- 共感したこと ○○について、本当にそうだと共感した。
- 疑問をもったこと どうして○○をしたのだろうか。
- 不思議に思ったこと ○○が□□したのは不思議だと思った。

推し測って読む

- 話題の選択 なぜ○○を選んだのだろうか。
- 論の展開 なぜこのような論の展開をしているのか。
- 言葉の用い方 なぜ○○という言葉を用いているのか。

考えをつくるために読む

- 賛成／反対 ○○という意見には賛成だ。
□□という意見には反対だ。
- 納得できる／納得できない ○○という主張には納得できる。
□□という主張には納得できない。
- 論の展開がわかりやすい ○○の□□な論理展開がわかりやすい。
- 例が不十分 ○○の例は不十分だ。
- 論理の飛躍 ○○から□□には論理の飛躍がある。
- 全てにあてはまるのか ○○という考えは全てにあてはまるのか。



批判的に読むために……

「批判的に読む」とは「で示した「読み方」のまねを「見」できるようにしています。表現例を添えることで他の文章を読むときに応用しやすくなっています。



書く

課題作文

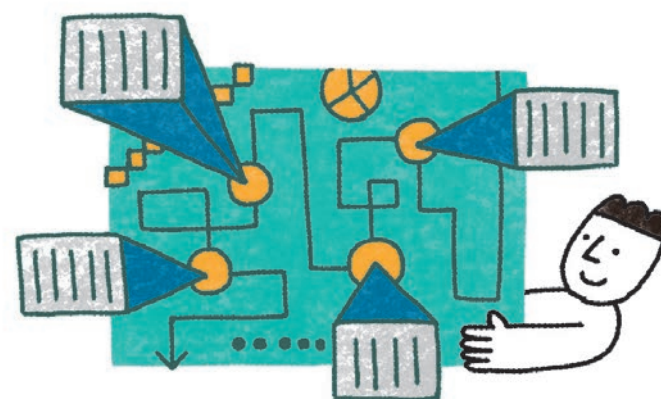
条件に応じて 説得力のある文章を書く

字数や段落構成など、与えられた条件に合わせて、グラフから読み取って考えたことを書く教材。入試や学力調査等における課題にも対応しています。

提示された文章や図表など

の内容を読み取り、自分の考えをまとめ、条件に合わせて二〇〇字程度の文章を書きましよう。

展開がわかりやすく、筋道のとった文章は、より多くの人を説得することができま



課題作文

与えられた条件に従って自分の考えをまとめ、読む人を説得できるように筋道を立てて書いた文章。



目標

◎条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。

○文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確かめて推敲する。

各教材の冒頭に目標を明示し、見直しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。

学習の流れ

- 1 課題について、自分の考えをまとめる
- 2 課題作文を書く
- 3 交流をとおして、推敲する箇所を見つける
- 4 交流を生かして推敲する
- 学びを振り返る

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、冒頭に「学習の流れ」を示すことで、学びのステップを明確にしました。

1 課題について、自分の考えをまとめる

次の文章や図表の内容を読み取り、自分の考えをまとめましょう。

課題

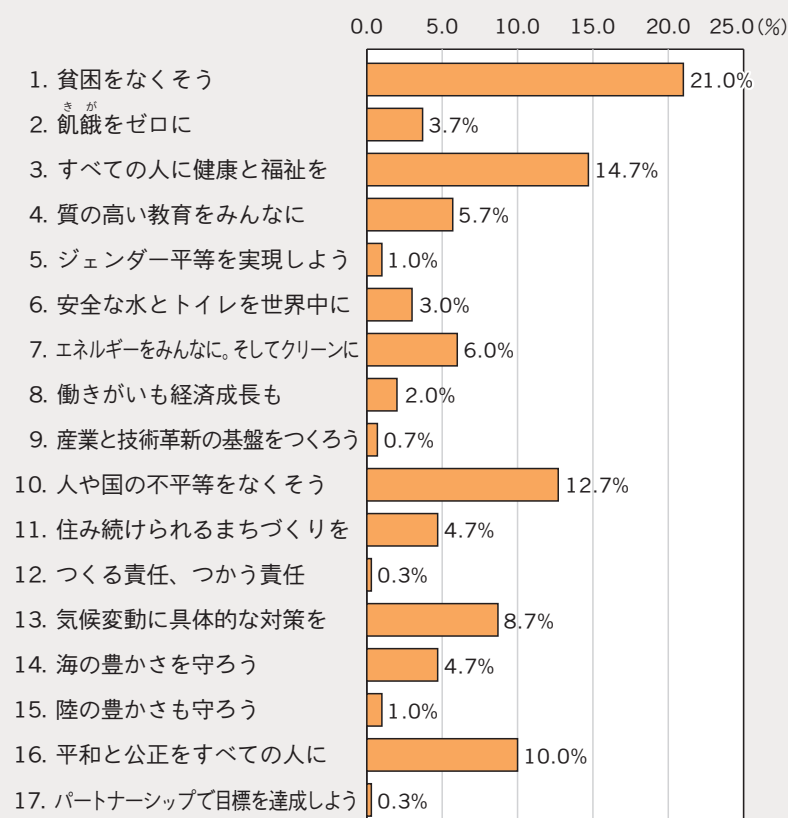
次のグラフは、「若者の意識調査」(二〇二〇年実施)の、「SDGsの17の目標のなかで、最も関心のある目標」について、中学生の回答結果の一部を表したものである。これらのグラフを読み、あとの〈条件〉に従って書きなさい。

〈条件〉

- ◆二段落構成で、二〇〇〜二五〇字程度で書く。
- ◆第一段落にはグラフから読み取ったことを書く。
- ◆第二段落には、読み取ったことをもとにした、自分の考えを書く。

SDGsの17の目標のなかで、最も関心のある目標

中学生男女300名の回答



「若者の意識調査(報告)―ESGおよびSDGs、キャリア等に対する意識―」(2020)より

生徒が主体性をもって取り組めるよう、時事的な題材を提示しています。

自分の考えをまとめる時の手順

- 資料から読み取れることをメモします。
- 自分の体験を振り返りながら、①のメモに感想や考えを加えます。
- ①②のメモを見て、自分の考えをまとめて、一つの文に表します。

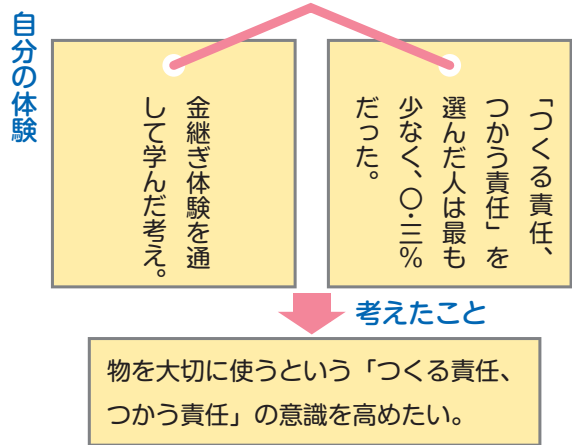
↓思考
↓関連つける

思考の方法
関連づける

○○と○○を結びつけて考えると……



グラフから読み取ったこと

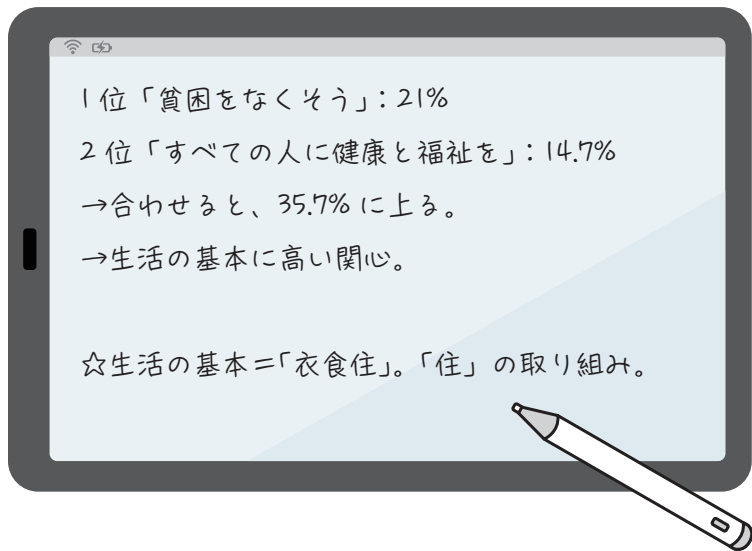


二つ以上のものを結びつけてみると、考えが生まれやすい。

メモ例1

- 最大の目標：「貧困をなくそう」=21%
- 最少の目標：「つくる責任、つかう責任」=0.3%
- 関心の高さには、大きな差がある。
- 「つくる責任、つかう責任」の一つは、物を大切に使うこと。
- 金継ぎ体験を通して学んだ考え。
- ☆物を大切に使う意識を。

メモ例2



2 課題作文を書く

次の点を意識して、説得力のある課題作文を書きます。

- 条件に従って、各段落の内容をまとめる。
- 資料に書かれていることを適切に引用し、自分の考えに説得力をもたせる。

3 交流をとおして、推敲する箇所を見つける

交流を通して感想を述べ合い、自分の考えを深めます。また、次の観点で読み合い、推敲する箇所を見つけましょう。

- 条件に従って書けているか。
- 書かれている内容について、読み手は納得したか。
- 図表の解釈と、自分が考えたこととの結びつきは適切か。
- 表現をよりよくできないか。

4 交流を生かして推敲する

③で交流した内容をもとに、自分が書いた文章を読み返します。自分の考え・根拠の説明の仕方など、わかりやすい形になるよう、必要に応じて書き直しましょう。

語彙を豊かに

グラフから読み取るとき表現例

読み取り

- 〇%がと答えている。
- 〇%から〇%に増えて(減っている)。
- 〜という点では〇〇だが、一方で、〜という点では〇〇だ。
- 〜という点とは対照的に〇〇だ。
- この中では〜が圧倒的に〇〇だ。
- 〜という傾向にあるといえる。
- 〜よりもはるかに〇〇だ。

解釈

- この結果から、この先は〜になることが予測できる。

グラフの数字は客観的な情報だけど、その解釈には意見が含まれることもあるね。



「話すこと・聞くこと」「書くこと」の「語彙を豊かに」では、学習活動に即した表現例を多数提示しました。実際に使うことで、確かな語彙力へとつながります。

各教材の学習活動と関連つけて、考えを整理したり深めたりする方法を「思考の方法」として示しました。

課題作文の例 (交流前)

意識も	に	げ	う	に	継		は	これ	任	一
も	使	て	発	使	ぎ	昨	は	れ	」	七
高	う	い	見	う	」	年	残	は	を	の
ま	と	く	を	こ	を	、	念	と	選	目
っ	つ	こ	し	と	体	壊	に	も	ん	標
て	つ	と	た	で	験	れた	思	と	だ	の
い	く	で	。こ	、	し	陶	っ	も	人	中
く	る	ご	う	私	た	器	た	も	は	で
の	責	み	ま	は	。私	を	壊	も	ほ	、
で	任	を	す	は	は	修	れた	も	と	つ
は	、	減	ま	、	は	復	陶	も	ん	つ
な	っ	ら	す	こ	、	す	器	も	だ	く
い	か	し	ま	う	う	る	を	も	い	る
か	か	て	す	、	、	、	修	も	な	、
と	う	取	物	大	、	伝	復	も	く	、
私	責	り	が	事	、	統	す	も	そ	、
は	任	組	通	に	、	的	る	も	う	、
考	」	み	し	、	物	な	、	も	一	、
え	の	を	、	物	を	、	、	も	方	、
る	意	大	、	大	大	、	、	も	で	、
	識	切	い	事	事	、	、	も	、	最
	も	い	い	い	金	、	、	も	、	最

主語と述語が対応していない (文のねじれ)。

具体的な数値が不明で、〈条件〉に従わず、第一段落に自分の意見が書かれている。

グラフの解釈が不適切。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、話し合い例・スピーチ例・作文例・作品例などを示し、ゴールイメージをもつことで学習に取り組みやすくしました。二次元コードから例を参照できる教材もあります。

課題作文の例 (交流後)

高	と	く	う	に	継		〇	「	も	一
ま	い	こ	発	使	ぎ	昨	・	つ	多	七
っ	う	と	見	う	」	年	三	つ	く	の
て	つ	こ	を	こ	を	、	%	く	る	目
い	つ	と	し	と	を	壊	に	る	責	標
く	く	で	た	で	を	れた	と	る	任	の
の	る	ご	。こ	、	を	陶	ど	る	、	中
で	責	み	う	ま	を	器	ま	る	、	で
は	任	を	ま	す	を	を	っ	る	、	、
な	、	減	す	、	修	修	た	る	、	「
い	っ	ら	ま	、	復	復	た	、	、	貧
か	か	し	す	、	す	す	た	、	、	困
と	う	取	物	大	、	、	。私	は	最	を
私	責	り	が	事	、	、	は	も	も	な
は	任	組	通	に	、	、	、	も	少	く
考	」	み	し	、	物	を	、	も	な	、
え	の	を	、	物	を	大	、	も	、	、
る	意	大	い	大	事	事	、	も	、	最
	識	切	い	事	事	、	、	も	、	最
	も	い	い	い	金	、	、	も	、	最

主語と述語の対応 (文のねじれ) を修正。

具体的な数値を示し、〈条件〉に従って、第一段落には自分の意見を書かない。

グラフの解釈を修正。

関心の高い目標に着目した。1位は「貧困をなくそう」で21.0%。2位は「すべての人に健康と福祉を」で14.7%。これら二つを合わせると35.7%に上る。この二つの目標は、誰もが健康で最低限の生活を送るためになくてはならないものであり、なにより生活の基本を確保することに高い関心が寄せられていることがわかる。

生活の基本を表す「衣食住」という言葉がある。私は、その中でも「住」に関心があるので、将来、誰でも手に入れやすい素材を使って安く簡単に建てられて、健康的に暮らせる家のデザインに取り組んでみたい。

助詞・文末の誤りを修正。

関心の高い目標に着目した。1位は「貧困をなくそう」で21.0%。2位は「すべての人に健康と福祉を」で14.7%。これら二つを合わせると35.7%に上る。この二つの目標は、争いのない平和な世の中の実現を目指すものであり、なにより生活の基本を確保することに高い関心が寄せられていることがわかる。

生活の基本を表す「衣食住」という言葉がある。私は、その中でも「住」に関心があるなら、将来、誰でも手に入れやすい素材を使って安く簡単に建てられて、健康的に暮らせる家のデザインに取り組むことが考えられる。

助詞・文末の誤り。

学びを振り返る

条件に応じて説得力のある文章を書くためには、どんなことが大切か、学んだことを自分の言葉でまとめましょう。

振り返りのキーワード 引用・根拠・推敲

教材の最後には、「振り返りのキーワード」を確認しながら学習を振り返る機会を設けました。身につけた力を自分で診断・評価し、次に生かすことができます。

生かそう

生活 国語 各種の学力調査 批評文 (P.82)



藤崎 彩織 (ふじさき さおり)
1986 (昭和61) 年—
作家。“Saori”としてバンド・SEKAI NO OWARIでも活躍。
大阪府の生まれ。

言葉は傘

中学生は、「悲しい」と思うことが多い時期でした。友達と喧嘩けんかをしたり、好きな人に振られたり、親とうまくいかなかったりすると、どうしようもなく悲しい気分が押し寄せてきて、それは突然の雨のように私を濡ぬらしました。ときどき、自分でもコントロールができないほど悲しくなり、つまり気づいたらびしょ濡れになっていて、これはどうしたらいいんだろう、私は何かおかしいのではないかと悩みました。中学生の私には、雨から身を守るための傘が必要でした。

『ブレイブ・ストーリー』は、悲しい現実を直面した少年たちが、運命を変えるためにファンタジーの世界(幻界)へと旅立つ物語です。彼らは現実で大きな落胆や怒りを感じますが、たくさんの経験をしていくうちに、「変えるべきなのは僕の運命じゃなくて、——僕自身なんだ。」と気づいていきます。

少年たちが自らの苦しみに立ち向かい、成長していく姿は、同じく辛い現実を直面した私にとっての、傘になりました。生きていくと、信じられないような大雨に降られることがあります。私はそのたびに、傘をさしてきました。そしてその多くは、読書を通じて出会った言葉たちです。

この教科書のための書きおろし

作家の方に自身の読書体験を語っていただきました。読書への興味を喚起し、読書の意義や効用についての理解を深めます。

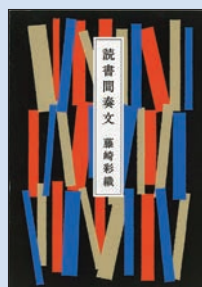


藤崎彩織さんの本



大切な人との関わりの中で、自分の居場所を見つけ成長する少女の姿を描く物語。

ふたご



本はいつもそばにいてくれた。読書にまつわるエピソードをまとめた冊。

読書間奏文



ねじねじと悩みながら前に進む日々の思いや風景を、丁寧に描くエッセイ集。

ねじねじ録

「小さな図書館」では、「生き方」「言葉」「自然科学」など、全部で6つのテーマで、もの見方や考え方を深める本を多数紹介しています。二次コード参照先の「小さなデジタル図書館」では、多数の名作を掲載しています。

読書の広場
244ページ
「小さな図書館」

小さなデジタル図書館



ブレイブ・ストーリー
宮部みゆき

和歌がつなぐ思い

和歌は、情景や個人の思いを詠むためだけでなく、親しい間柄における親愛の情や、恋い慕う気持ちを交換するためにも詠まれます。『万葉集』の「相聞」という部立てに属する歌は、男女の互いの思いなどを詠った歌で、全体の三分の一以上を占めます。『古今和歌集』では、「相聞」は「恋」という部立てになり、「新古今和歌集」でも「恋」の名称が用いられ、いずれも恋の歌を集めた巻が大きな位置を占めています。

平仮名や片仮名のなかった『万葉集』の時代には、漢字の音や訓を借りて日本語を表す万葉仮名が用いられました。「恋」は万葉仮名で「古比」「古非」のほかに「孤悲」とも表記されます。

新海誠の監督作品であるアニメーション映画『言の葉の庭』を知っていますか。靴職人になるという夢と学業との間で葛藤する高校一年生のタカオと、ある悩みを抱える年上の女性ユキノが雨の日に出会うことによって始まる淡い恋心を描いた作品です。

ある雨の降る朝、タカオは靴のスケッチをしに公園の一角にある日本庭園の東屋へ向かうと、そこには一人の女性が腰掛けていました。これがタカオとユキノの出会いです。この出会い以降、約束もなく雨が降る日だけ庭園の東屋で会う二人は、互いに名前や年齢、連絡先なども知りませんが、しだいに惹かれ合っていきます。

『言の葉の庭』のキャッチコピーは、「愛」よりも昔、「孤悲」のものがたり。」で、ここでは「恋」が万葉仮名



の「孤悲」と表記されています。物語もまた、『万葉集』が重要な鍵となっています。巻第十一に収められた柿本人麻呂の和歌です。

鳴る神の少し響みてさし曇り雨も降らぬか
君を留めむ

（雷が少しだけ鳴り響いて、空が曇り、雨も降って
くれないだろうか。そうすればあなたをここに引き
留めておくことができるのに。）

鳴る神の少し響みて降らずとも我は留まらむ
妹し留めば

（雷が少しだけ鳴り響いて、雨が降らなくても、私
はこの場所に留まりましょう。あなたがそれを望む
のであれば。）

この二首は、女性が恋しい人を留めるために、雨を降らせることを雷に祈る歌を詠み、それに対して男性が応える相聞歌です。一方、『言の葉の庭』にも、タカオが「夜眠る前、朝目を開ける瞬間、気づけば雨を祈っている。」と語るシーンがあります。時代や表現の形式が変わっても、好きな人に会いたい、一緒にいたいと思う心

は変わらないのです。

『万葉集』という名は、一説には、「万代に伝わる願いをこめたもの」に由来するとされています。万葉の時代から一三〇〇年以上の時を超えた現代を生きる私たちも、またこの先の人々も、誰かを恋い慕い、思いを言葉に託して、それぞれの物語を歩いていくのでしょうか。



＊新海誠 [1973] アニメーション監督、小説家。代表作に『君の名は』『天気の子』『言の葉の庭』などがある。

情報を関係づける

各学年の第6単元に、「情報を関係づける」として、「情報の扱い方」に特化した単元を設けました。

各教材の冒頭に目標を明示し、見直しをもって主体的に学習できるようにしました。

◎のついた目標は、つけたい力のうち重点をおく項目を含むものです。

情報の扱い方

その口コミ信頼できる？

【各学年の情報単元のテーマ】
 1年…防災
 2年…水問題
 3年…メディアリテラシー

目標

- ◎情報の信頼性の確かめ方を理解し、文章を読んで考えを広げ、自分の意見をもつ。
- ◎互いの発言を生かして話し合い、自分の考えを深める。



Gourmet collection グルコレ

パンケーキ マチルダ (Pancake Matilda)
 若葉駅/パンケーキ、カフェ
 ★★★★★☆ 3.28
 ¥ 1,000円～1,999円
 休 月・祝日







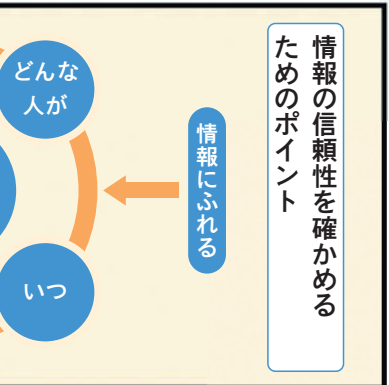
おいしそうだね!
 3.28って評価微妙じゃない?
 値段も手ごろでいいと思うんだけど……
 別のお店にしようよ。
 ちょっと待てい! !?

人気の口コミ/
 うまい! うますぎる!
 偶然前を通りかかったら新しい店ができていて、なんとということでしょう。わたくしの大好きなパンケーキのお店ではありませんか。……
 ★★★★★☆ 4.6



評価の低い1つの口コミが、総合点を下げているんだ。

ある情報と出会ったとき、すぐにうのみにせず、信頼できる証拠や根拠を探すことが大切だぞ!



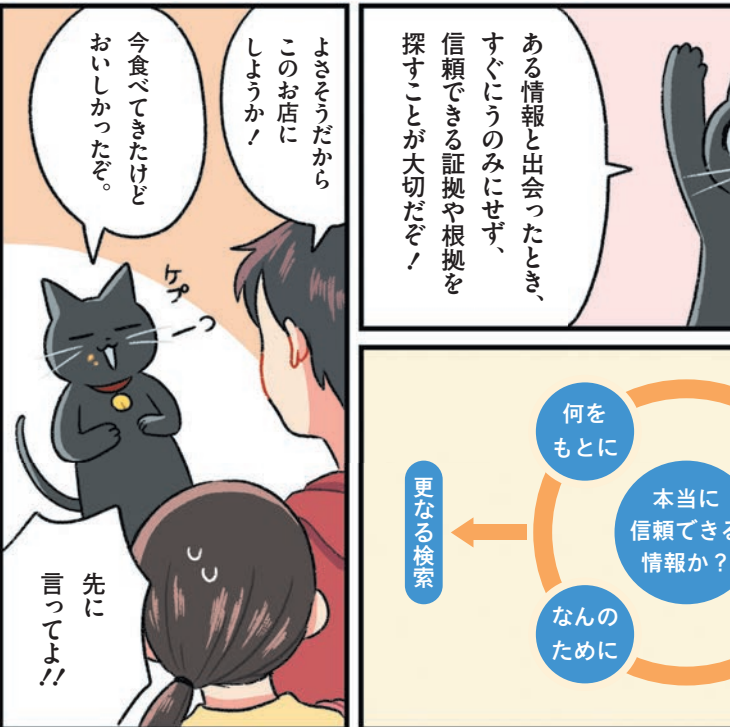
口コミ (5件)

うまい! うますぎる!!
 ★★★★★☆ 4.6
 偶然前を通りかかったら新しい店ができていて、なんとということでしょう。わたくしの大好きなパンケーキのお店ではありませんか。……
 I♡pancake (投稿数: 102)
 2027年 10月訪問

最悪……定休日じゃないのに閉まっていた
 ★☆☆☆☆ 1.0
 友達からおいしいハンバーガー屋さんがあるとすめられて、日曜日わざわざ遠くから食べに来たのに休みなんで。交通費無駄になった! もう行かない。
 ゴン太(投稿数: 4)
 2026年 12月訪問

有名店になりそうな予感。
 ★★★★★☆ 4.0
 妻と買い物をしてしに青空通りを歩いていると、前はハンバーガー屋だったところに新しくパンケーキ屋ができていた。妻が食べたいというので入ると……
 おすすめ(投稿数: 663)
 2027年 9月訪問

ゴン太さんの訪問日は、2026年12月で、他の口コミの訪問日より古く、本当にこのお店の口コミだろうか?



各学年とも、単元の冒頭で、習得したい情報の扱い方のポイントをマンガで解説しています。



資料

A

「資料」を読み、テーマについて理解を深めます。

見たいものだけ見る私たち

菅原 和俊

◆ 次の文章を読んで、筆者の主張を捉えよう。

固有名詞や難解な語句には脚注をつけています。

昨今、嘘やデマ、陰謀論やプロパガンダ、こつした虚偽情報がソーシャルメディアを介して大規模に拡散し、現実世界に混乱や悲劇をもたらす事象が次々と発生しています。「フェイクニュース」と呼ばれるこれらの一連の現象は、人間とデジタルテクノロジーの相互作用が生み出す現象であり、私たちの日常生活をおびやかす深刻な社会問題です。

人はなぜ、インターネット上の真偽不明の情報を簡単に信じてしまうのでしょうか。まず、世界は情報であふれていて、全ての情報を精査してから、最適な判断や行動をするというのは不可能です。そんなときに私たちがすることは、直観や先入観に基づいて注目すべき情報を限定し、過去にうまくいった行動パターンを選択するということです。

私たちがもつこのような傾向を「認知バイアス」といいます。認知バイアスは人類進化の過程で獲得されたものだと考えられていて、たいいていの場合はずまく機能し、脳の情報処理の負荷を軽減するのに役立ちます。しかし、真偽不明の怪しい情報に出会ったときに認知バイアスは誤作動を引き起こし、それを信じやすくさせてしまいます。状況によってはフェイクニュースの拡散を引き起こす原因にもなるのです。

「人は見たいように見る」というのは、古代ローマの軍人・政治家のユリウス・カエサルという言葉で、これは人間の認知バイアスの特徴を端的に表現しています。自分の意見や価値観

1【デマ】デマゴギーの略。意図的に流される虚偽の情報や、根拠のないうわさ話。

1【陰謀論】あるべきことについて、一般に理解されている事実や背景とは別に、人をだますためのほかりごとがあることを主張する意見。

1【プロパガンダ】特定の考えを押しつけるための政治的な宣伝。

2 意 拡散

6 意 精査

15 意 端的

に一致する情報ばかりを集め、それらに反する情報を無視する傾向を「確認バイアス」といいます。簡単にいうと、「見たいものを見て、信じたいものを信じる」ということです。

確認バイアスの存在を示した有名な研究があります。

一九五一年のアメリカ大学フットボールリーグのシーズン最終戦に、プリンストン大学対ダートマス大学が行われ、両チームから人が出るほどの大荒れの試合になりました。結局、このシーズン無敗だったプリンストン大学が勝利をおさめました。試合後も両校が相手チームを非難し続ける事態となりました。

心理学者のアルバート・ハーストフとハードリィ・キャントリルは、この試合における両校の認識の違いを調査しました。両校からこの試合を見ていない学生を集め、試合の録画ビデオを見せて、それぞれのチームが反則した回数を数えさせました。その結果、同じビデオを見たにもかかわらず、両校の学生の認識には大きな違いが見られました。プリンストン大学の学生たちは、ダートマス大学のほうが約二倍多く反則したと答えました。一方、ダートマス大学の学生たちは、その逆だと答えました。調査に参加した大学生たちは、自分たちの大学に愛校心があるため、その先入観によって反則の認知がゆがめられてしまったのです。

この世界にあふれかえる情報のほとんどは自分とは無関係ですから、確認バイアスに代表されるような認知的な「ショートカット」を使うことで、自分に関係のある情報にすばやくアクセスできることは適応的だといえます。しかし、このような認知バイアスは、自分の意見や価値観にあった情報ばかりに注意を向けさせ、私たちの視野を狭めてしまいます。これが、私たちがフェイクニュースを信じやすい理由の一つです。

さらに、人は他にも感情や他人からの影響を強く受けて、非合理的な判断や行動をしてし

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示するとともに、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

7 意 非難 ↓ 類 弾劾

20

15

10

5

15

10

5

まうことがあります。私たちがフェイクニュースなどの誤った情報を信じやすいのには、「みんなと同じようにする」という行動選択を後押しする認知バイアスの存在もあるためです。「利用可能性ヒューリスティック」と呼ばれるもので、怪しい情報であっても繰り返し報道されたり、インターネット上で繰り返し見聞きしたりすると、その情報は正しいという認識が生まれ、強化されてしまう傾向があります。ソーシャルメディアでは、他者の興味関心が「いいね！」やリツイートの数として「見える化」されるので、みんなの反応が大きいことがわかると、その情報を信じやすくなってしまいます。そして、そのような反応がSNS上で連鎖していきます。

虚偽情報の拡散に関与するもう一つの認知バイアスが、「バンドワゴン効果」と呼ばれるものです。バンドワゴン効果は、購買行動における他者からの影響を説明するための考え方で、「みんなが選ぶものはよいものである」という先入観があるため、おおぜいの人が、ある製品や事柄を選択している場合、それを選択する人がますます増える現象のことを指します。日本語では、「勝ち馬に乗る」という表現がこれにあたります。バンドワゴン効果は、ブームやベストセラーなどが生まれる原動力になる一方で、デマの拡散などを引き起こす要因にもなります。ある情報がひとたびSNSでトレンドやランキング入りすると、その情報は信頼ができるものだと思ひ込み、疑いもせず即座に共有してしまうので、デマであっても広範囲に拡散してしまいます。

ソーシャルメディアで嘘やデマが大量に拡散されてしまうのには、見たいものだけを見て信じたものだけを信じるという思考や判断の癖、他者からの情報を過剰に評価してしまう私たちのさまざまな認知の癖が関係しているのです。

6 「リツイート」 SNS上での他者の投稿を引用して再投稿すること。

「読むこと」教材の脚注欄には、辞書などを活用して意味を調べる語句を提示することも、類義語や対義語を示し、言葉の関係を捉えながら語彙力を高められるようにしました。

- 8 意 連鎖
- 14 意 ベストセラー
- 16 意 即座に ↓ 類 即刻・即時

←この教科書のための書きおろし→



【著者】 笹原 和俊（ささはら かずと）
一九七六（昭和五二）年—
計算社会科学者。福島県の生まれ。
【著書】 『フェイクニュースを科学する』『ディープフェイクの衝撃』など

学びの道しるべ

他の「読むこと」教材と同様に、学習活動をわかりやすく示した「学びの道しるべ」を配置しています。

1 この文章で取り上げられているさまざまな「認知バイアス」がどのようなものか、それぞれ簡潔にまとめよう。

- 確証バイアス(153ページ・1行め)
- 利用可能性ヒューリスティック(154ページ・3行め)
- バンドワゴン効果(154ページ・9行め)

2 「人はなぜ、インターネット上の真偽不明の情報を簡単に信じてしまう」(152ページ・5行め)のか。その理由を二〇〇字程度でまとめよう。また、真偽不明の情報にふれたとき、どうすればよいか話し合おう。

情報の信頼性を確かめる

◆ここまでの学習をふまえて、次の1〜4のそれぞれが、信頼できる情報かどうかを確かめよう。

資料の内容を読み取ったあとは、「書くこと」や「話すこと・聞くこと」へとつなげます。データや文章を関連づけ、読み取った情報に基づいて自分の考えを発信します。

参考資料



1 次の記事を読んで、このランキングが信頼できるかどうか、考えましょう。

プロサッカー選手人気ランキング

TOP10

更新日：2027年11月25日

サッカーファンが選ぶ好きなプロサッカー選手のアンケートにおいて、ジャガー千葉のニシダ選手が2位以下に圧倒的な差をつけて断然の1位に輝きました。

順位	選手名	所属チーム	得票数(票)
1	ニシダ	ジャガー千葉	205
2	ドウマエ	ジャガー千葉	101
3	フジモト	神戸イーグルス	81
4	ニシモリ	ジャガー千葉	76
5	イワベ	ジャガー千葉	68
6	イナダ	神戸イーグルス	51
7	タザキ	ジャガー千葉	35
8	オオスガ	アイビス新潟	24
9	シモダ	ジャガー千葉	17
10	クジョウ	福岡スパロウズ	15

出典：ジャガー千葉新聞

【調査概要】

- 調査期間：2027年11月1日～11月10日の期間
- 調査方法：千葉ジャングルスタジアムでの試合終了後、スタジアム周辺で、観戦に来ていたサッカーファンに聞き取り調査を行った

こんな記事を見つけたよ。プロサッカー選手の中では、ちばん人気があるのは、ジャガー千葉のニシダ選手なんだね。



他にもジャガー千葉の選手が多くランキングしているね。

「見たいものだけ見る私たち」で学習したことをもとに、情報の信頼性を確かめる実践的な活動が可能です。

2 次のSNS上でのやりとりで、二人の発信している情報が異なっているのはなぜか、考えましょう。

タツノオトシゴマニアさん 2027.10.30 18:11

青空市立水族館の来館者数が増えているんだって。
水族館好きにはうれしいニュース！
皆さんの好きな水族館はどこですか。

【特集】
青空市立水族館～来館者数増加の秘密～
ビジネスWEBニュース

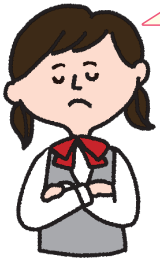
コスモスさん 2027.10.30 18:43

@タツノオトシゴマニアさん

今宮水族館は熱帯魚がたくさんいて好きですね。
ところで、青空市が出している統計で見た情報なのですが、青空市立水族館の来館者数は、徐々に減っていたはずですよ。

www.city.aozora.jp/kanko/cmsfiles/contents

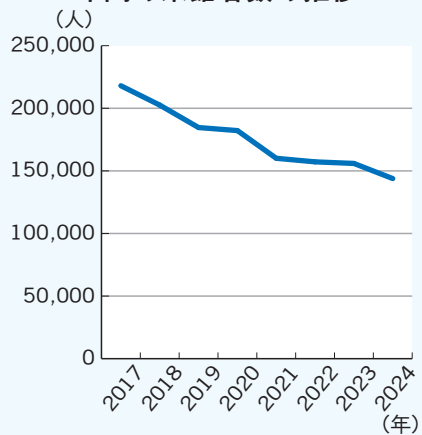
片方の情報では来館者数は増えているとあっていて、もう片方では減っているといっているね。



どちらの情報により信頼できるといえるかな。



青空市立水族館 年間の来館者数の推移



【特集】青空市立水族館 ～来館者数増加の秘密～

公開日：2027年8月12日

青空市立水族館は、ここ数年で来館者数を順調に増やし、昨年1年間の来館者数は26万人を超えています。

来館者数の減少に悩んだ時期もあったものの、設備やサービスのリニューアルでみごと復活を果たしました。

この特集では、青空市立水族館の広報担当森山さんに、来館者数を増加させたリニューアルの裏側について伺いました。……

「見たいものだけ見る私たち」で学習したことをもとに、情報の信頼性を確かめる実践的な活動が可能です。

雑誌に掲載された論文で効果が認められているんだね。



本当に論文にこのサプリメントの効果が書いてあるのかなあ。



「見たいものだけ見る私たち」で学習したことをもとに、情報の信頼性を確かめる実践的な活動が可能です。

サンマのDHAで学カアップ!! 受験生のためのサプリ

粒サンマ

学カアップ
集中カアップ
視カ回復
に効果あり!
受験生のための
サプリです!



サンマの力が 脳に効く!

サンマには、記憶力や言語能力などに好影響を与えるDHAが豊富に含まれています。「粒サンマ」は、サンマの持つDHAの成分を余すところなく凝縮、配合しています。

このサプリメントの効果は有名科学雑誌『ジャーナルサイエンス』に掲載された論文で認められています

※粒

……不飽和脂肪酸であるドコサヘキサエン酸（DHA）には、脳の神経細胞の情報伝達を円滑にするはたらきがある。このはたらきゆえに、記憶力や言語能力の向上にDHAの摂取が有効であるという言説は、現在、わが国において広く共有されている。これは、サンマ、サバ、マアジといった、日本人の食生活になじみ深い魚が、DHAを多く含んでいることとも関係していると考えられる。……

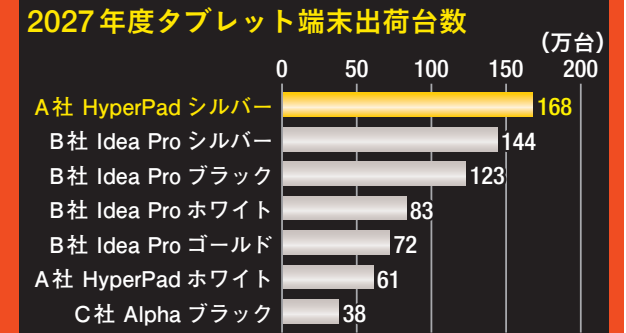
（『ジャーナルサイエンス』に掲載された論文の一部）

4

次の広告は確かな根拠のあるものかといえるかどうか、考えましょう。

タブレットなら、HyperPad A社

A社のHyperPadは2027年度の出荷台数



※デジタル総合研究所調べ

B社

B社は、2027年度
タブレット端末出荷台数

No.1



※デジタル総合研究所調べ

デジタル総合研究所のデータを見てみようよ。



どうして、出典が同じなのにどちらも一位なんだろう。

デジタル総合研究所作成 2027年度タブレット端末出荷台数 (万台)

A社		B社		C社	
HyperPad ブラック	30	Idea Pro ブラック	123	Alpha ブラック	38
HyperPad ホワイト	61	Idea Pro ホワイト	83	Alpha ホワイト	29
HyperPad シルバー	168	Idea Pro ゴールド	72	SP Tab ブラック	13
		Idea Pro シルバー	144	SP Tab ホワイト	19
計	259	計	422	計	99

「見たいものだけ見る私たち」で学習したことをもとに、情報の信頼性を確かめる実践的な活動が可能です。

3

次の二つの広告のうち、どちらが信頼できる情報といえるか、考えましょう。

情報の扱い方について話し合う

「情報の信頼性を確かめる」での学習や、これまでの体験をもとに、情報の扱い方について、考えたことや気づいたことを話し合います。情報の信頼性を確かめるためのポイントを意識できていたか、見落としていた情報はなかったかなどを、お互いに確認しましょう。



信頼できる発信元でも、時間がたつて情報が古くなっている場合があるね。

何を伝えようとしている情報なのか、意識することが大切だね。

以前、SNSで誤った情報が共有されているのを見たよ。

学びを振り返る

●資料A「見たいものだけ見る私たち」、情報の信頼性を確かめる」での学習を通して、学んだことを自分の言葉でまとめましょう。

●話し合いを広げたり深めたりするために、どんなことが大切か、学んだことを自分の言葉でまとめましょう。

振り返りのキーワード 互いの発言・話し合いのこつ

教材の最後には、「振り返りのキーワード」を確認しながら学習を振り返る機会を設けました。身についた力を自分で診断・評価し、次に生かすことができます。

この教科書に出てくる

「話し合いのこつ」と発言例

話し合いを「つなげる」(1年)

- 提案** 「じゃあ、……はどうかね」
- 確認** 「……ってどういうこと？」
- 質問** 「どうして？」
- 促し** 「○○さんはどう？」

話し合いを「深める」(2年)

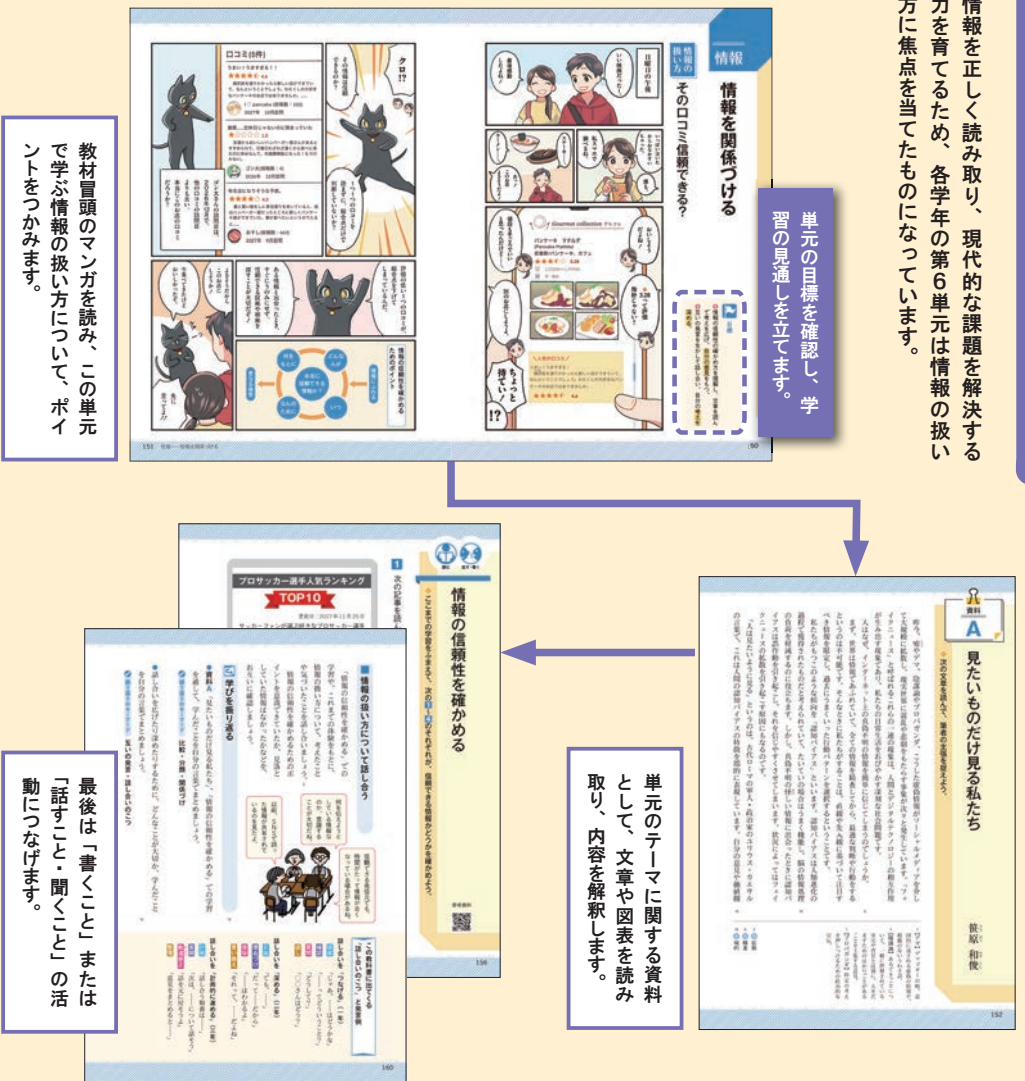
- 反論** 「でも、……」
- 理由づけ** 「だって……だから」
- 受容** 「……はわかるよ」
- 言い換え** 「それって、……だよな」

話し合いを「計画的に進める」(3年)

- 計画** 「話し合う順番は……」
- 展開** 「次は、……について話そう」
- 軌道修正** 「話を元に戻そうよ」
- 整理** 「意見をまとめると……」

第6単元「情報を関係づける」の構成

情報を正しく読み取り、現代的な課題を解決する力を育てるため、各学年の第6単元は情報の扱い方に焦点を当てたものになっています。



各学年の情報単元のテーマ

1年..防災

6 情報を関係づける

- ① 防災に関する記事を読み、防災意識を高める。
- ② 防災に関する記事を読み、防災意識を高める。
- ③ 防災に関する記事を読み、防災意識を高める。



2年..水問題

6 情報を関係づける

- ① 水問題に関する記事を読み、水問題の深刻さを認識する。
- ② 水問題に関する記事を読み、水問題の深刻さを認識する。
- ③ 水問題に関する記事を読み、水問題の深刻さを認識する。



3年..メディアリテラシー

6 情報を関係づける

- ① マスメディアに関する記事を読み、メディアリテラシーを高める。
- ② マスメディアに関する記事を読み、メディアリテラシーを高める。
- ③ マスメディアに関する記事を読み、メディアリテラシーを高める。



「坊っちゃん」から広げて読む

夏目漱石の世界

夏目漱石は、江戸時代末期に生まれ、明治時代の終わりから大正時代のはじめにかけて多くの作品を生み出しました。文明開化とともに、日本の近代化は駆け足で進み、時代は大きく変わっていきます。漱石はその変化を見つめ、作品の中で問い続けた作家でした。



教科書に採録した作品から他の作品へと読書を広げられるように、芥川龍之介（1年）、太宰治（2年）、夏目漱石（3年）について、人物像と作品を簡潔に紹介するコラムを設けました。

「清」は「俺」のことを「坊っちゃん」と呼びます。「ころ」の「私」はその人を「先生」と呼びます。

「坊っちゃん」を語っているのは、「俺」。「吾輩」というのは……。

「ころ」



学生の「私」は、「先生」と知り合い、自宅を訪れるようになる。大学を卒業し、帰郷した「私」に、あるとき先生から手紙が届く。

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名はうち明けない。

「吾輩は猫である」



生まれてすぐに捨てられた猫の「吾輩」は、英語教師の苦沙弥先生の家にすむことにする。

吾輩は猫である。名前はまだない。どこで生まれたかほとんど見当がつかぬ。



参考資料

コラム「芥川龍之介の世界」「太宰治の世界」「夏目漱石の世界」

芥川龍之介、太宰治、夏目漱石について、人物像や作品を紹介するコラムを配置しました。教科書に採録されている作品の理解を助けるとともに、読書への興味・関心を高めます。二次元コードからは、より詳しい参考資料を掲載したウェブサイトにもアクセスしたり、各作家の他の作品を読んだりできます。

1年

「トロッコ」から広げて読む 芥川龍之介の世界
【紹介作品】「鼻」「蜘蛛の糸」
デジタルテキスト掲載作品
「魔術」「羅生門」「蜘蛛の糸」「杜子春」「蜜柑」

2年

「走れメロス」から広げて読む 太宰治の世界
【紹介作品】「お伽草紙」「人間失格」
デジタルテキスト掲載作品
「駆込み訴え」「待つ」

3年

「坊っちゃん」から広げて読む 夏目漱石の世界
【紹介作品】「ころ」「吾輩は猫である」
デジタルテキスト掲載作品
「ころ」「夢十夜」「吾輩は猫である」

芥川龍之介の世界（1年）



太宰治の世界（2年）



二次元コード参照先サイトでは、参考資料やデジタルテキストなどさまざまなコンテンツを提供しています。教室での学びはもちろん、自学自習にも対応できます。

学習の参考となる資料へのリンクを示しています。

各作家の作品を読むことができます。このデジタルテキストは、「小さなデジタル図書館」にも収録されています。



文章を正確に読み解き、深く読み味わうための「技」や「コツ」を3年間で22種類示しました。応用したり組み合わせたりしながら、繰り返し、さまざまな場面で活用しましょう。

学年	読み方	教科書で取り上げた教材	こんなときに使える (一例)
1年	1 説明文の基本構造	クジラの飲み水	「間の文化」「フロン規制の物語」「私とは何か」などの説明的文章を読むとき
	2 人物相関図	空中ブランコ乗りのキキ	「握手」「坊っちゃん」などの物語や小説を読むとき
	3 行動描写	字のない葉書	「握手」「故郷」「坊っちゃん」「おくのほそ道」などの物語や小説、随筆を読むとき
	4 三角ロジック	一〇〇円の価値を考える	「フロン規制の物語」などの説明的文章を読むとき
	5 詩の表現技法	それだけていい	「言の森」「初恋」などの詩、短歌・俳句、物語や小説を読むとき
	6 情景描写	トロッコ	「故郷」「おくのほそ道」「高瀬舟」などの物語や小説、詩、随筆を読むとき
	7 要約	意味と意図	「間の文化」「見たいものだけ見る私たち」「虚と実」などの説明的文章を読むとき
	8 語り手・視点	少年の日の思い出	「握手」「故郷」「坊っちゃん」などの物語や小説を読むとき
2年	1 人物設定	セミロングホームルーム	「握手」「故郷」「坊っちゃん」「高瀬舟」などの物語や小説を読むとき
	2 説明文の論理展開	人間は他の星に住むことができるのか	「間の文化」「フロン規制の物語」「虚と実」などの説明的文章を読むとき
	3 想像	短歌の世界／短歌十首	「言の森」「初恋」「故郷」「海を越えた故郷の味」などの詩、物語や小説、随想、短歌・俳句を読むとき
	4 図表と文章	味は味覚だけでは決まらない	「フロン規制の物語」などの説明的文章を読むとき、理科や社会科などの資料を読むとき
	5 物語の転換点	平家物語	「故郷」「坊っちゃん」などの物語や小説を読むとき
	6 象徴	小さな手袋	「握手」「故郷」「坊っちゃん」「線は、僕を描く」「初恋」などの物語や小説、詩、短歌・俳句を読むとき
	7 例示	動物園でできること	「間の文化」「フロン規制の物語」「虚と実」などの説明的文章を読むとき
3年	1 回想	握手	「故郷」「高瀬舟」などの物語や小説、随筆、随想などを読むとき
	2 批判的な読み	間の文化	「フロン規制の物語」「私とは何か」などの説明的文章を読むとき
	3 省略	俳句の世界／俳句十句	「おくのほそ道」「論語」「初恋」などの短歌・俳句、詩、物語や小説を読むとき
	4 具体と抽象	フロン規制の物語	「間の文化」「『ありがとう』と言わない重さ」などの説明的文章を読むとき
	5 状況・背景	おくのほそ道	「故郷」「論語」「海を越えた故郷の味」などの物語や小説、随筆、随想、詩、短歌・俳句を読むとき
	6 反復	故郷	「握手」「高瀬舟」「初恋」などの物語や小説、詩、短歌・俳句を読むとき

それぞれの「読み方」が活用できる場面の例を示しています。

3年 読み方を学ぼう 1

回想

回想とは、自分が経験した過去のことや、小説の中の時間は、まっすぐ進むとは限りません。回想というかたちで過去の話がさかまされるなど、時間の順序が組み替えられていることがあります。

過去のできごとを効果的にはさかまかすことによって、現在のできごとを意味づけたり、印象深く伝えたりすることができます。

「握手」では、昔の思い出が、どのように現在の話に組み込まれているのでしょうか。

▼回想に注意してできごとの順序を整理すると、作品の構造と展開が明確にかめらる。

▼「こんなときに使える」

- 「故郷」「高瀬舟」などの物語や小説、随筆、随想などを読むとき

3年 読み方を学ぼう 4

具体と抽象

語にはさまざまな種類があります。例えば「フロン規制の物語」に出てくる語のうち、「冷蔵庫」は具体的な事物を表す語ですが、「利益」「損失」は概念を表す抽象的な語です。

具体とは、物事などを明確な形や内容で示したものであり、抽象とは、いくつかの事物や頭に思い浮かべたものに共通する要素を抜き出して示したものです。

▼具体と抽象を意識して読むと、文章の内容をより論理的に理解することができます。

▼「こんなときに使える」

- 「間の文化」「ありがとう」と言わない重さ」などの説明的文章を読むとき

3年 読み方を学ぼう 2

批判的な読み

批判的に読むとは、筆者の論理の展開や表現の工夫を捉えたり、自分の考えをしっかりと述べていくことができます。

▼「こんなときに使える」

- フロン規制の物語「私とは何か」などの説明的文章を読むとき

3年 読み方を学ぼう 5

状況・背景

状況や背景をふまえて小説・随筆を読むと、より広く、深い読解が可能になる。

▼「こんなときに使える」

- 「故郷」「論語」「海を越えた故郷の味」などの物語や小説、随筆、随想、詩、短歌・俳句を読むとき

3年 読み方を学ぼう 3

省略

省略の技法を理解し、想像で余白を補うと、俳句や短歌がより深く読み味わえる。

▼「こんなときに使える」

- 「おくのほそ道」「論語」「初恋」などの短歌・俳句、詩、物語や小説を読むとき

3年 読み方を学ぼう 6

反復

反復に着目して読むと、作品全体の理解をより深めることができる。

▼「こんなときに使える」

- 「握手」「高瀬舟」「初恋」などの物語や小説、詩、短歌・俳句を読むとき

1年 読み方を学ぼう 1

説明文の基本構造

説明文の構成要素を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- クジラの飲み水

2年 読み方を学ぼう 1

人物設定

登場人物の役割や関係性を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- セミロングホームルーム

1年 読み方を学ぼう 2

人物相関図

登場人物の関係を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 空中ブランコ乗りのキキ

2年 読み方を学ぼう 2

説明文の論理展開

説明文の論理展開を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 人間は他の星に住むことができるのか

1年 読み方を学ぼう 3

行動描写

登場人物の行動を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 字のない葉書

2年 読み方を学ぼう 3

想像

登場人物の行動や心情を想像し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 短歌の世界／短歌十首

1年 読み方を学ぼう 4

三角ロジック

登場人物の行動や心情を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 一〇〇円の価値を考える

2年 読み方を学ぼう 4

図表と文章

図表と文章の関係を把握し、読み解くことができる。

▼「こんなときに使える」

- 味は味覚だけでは決まらない

各年の巻末に「読み方を学ぼう」の一覧を折り込み形式で示しました。既習の図解を見過し、繰り返し確認しながら活用できます。

各年の巻末に「読み方を学ぼう」の一覧を折り込み形式で示しました。既習の図解を見過し、繰り返し確認しながら活用できます。